

3 モニタリング結果

評価書及び評価書以降に事業者が作成した資料に記載した環境影響評価の項目に係る環境の状況について、事業者の取り組みとして実施したモニタリングの結果を示す。

なお、動物・植物・生態系については、専門家等の助言を受けて、希少種保護の観点から周辺状況等の詳細は非公開とする。

3-1 水質

公共用水域（河川）の水質について、工事前及び工事中のモニタリングを実施した。

3-1-1 調査項目

調査項目は、浮遊物質量（SS）、水温、水素イオン濃度（pH）及び自然由来の重金属等（カドミウム、六価クロム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、ふっ素、ほう素）、鉱山鉱物（銅、亜鉛）の状況とした。

3-1-2 調査方法

調査方法は、表 3-1-2-1 に示す方法で行った。

表 3-1-2-1 調査方法

調査項目		調査方法
浮遊物質量（SS）		「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号）に定める測定方法
水温		「地下水調査および観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法
水素イオン濃度（pH）		「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号）に定める測定方法
自然由来の重金属等	カドミウム	「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成 22 年 3 月建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）に定める測定方法
	六価クロム	
	水銀	
	セレン	
	鉛	
	ヒ素	
	ふっ素	
ほう素		
鉱山鉱物	銅	「排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法」に定める測定方法
	亜鉛	

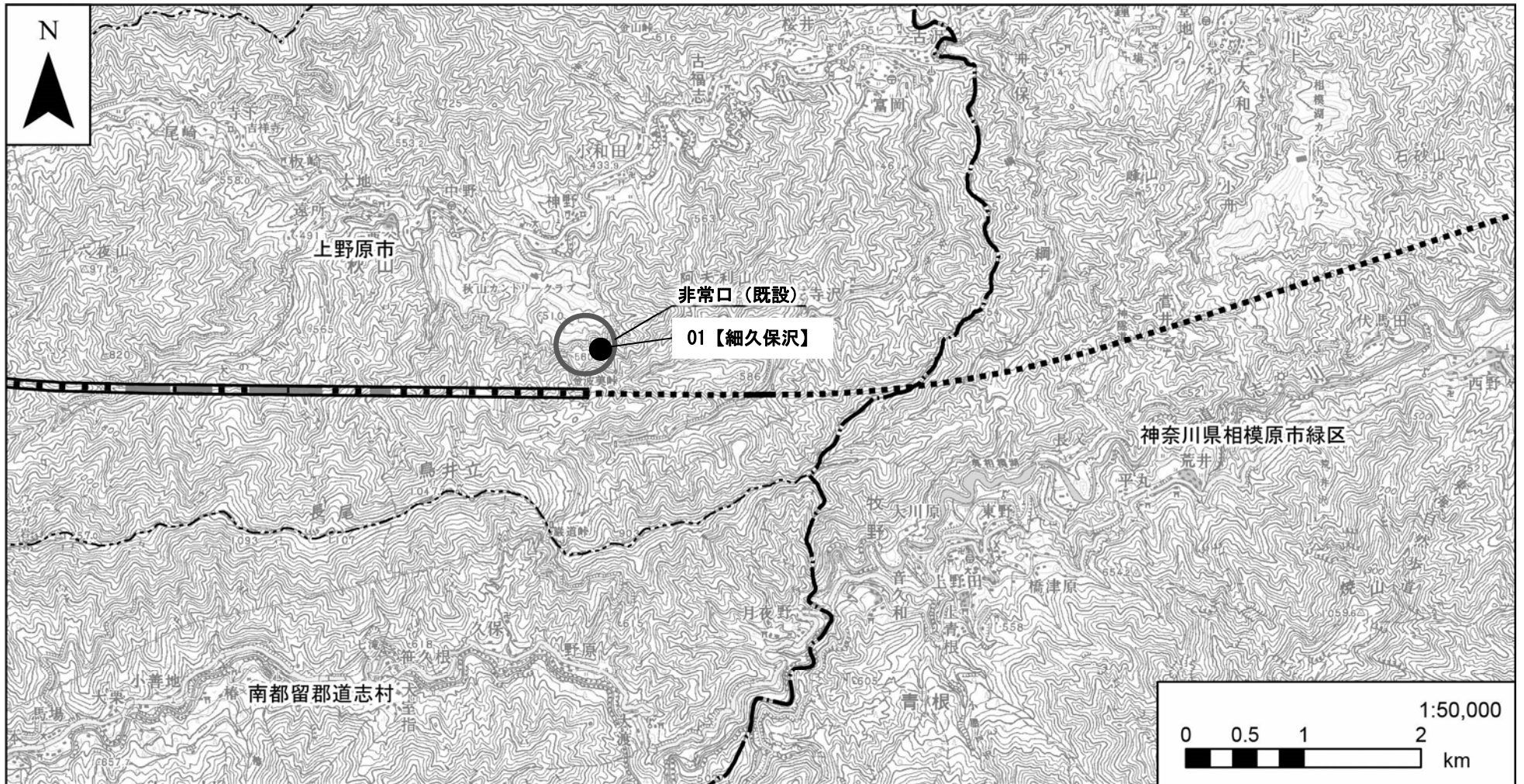
3-1-3 調査地点

調査地点は、表 3-1-3-1 及び図 3-1-3-1 に示すとおりである。

表 3-1-3-1 調査地点

地点番号	市町村名	水系	対象河川	実施箇所	調査項目				
					浮遊物質 質量(SS)	水温 (°C)	水素イオン 濃度(pH)	自然由来の 重金属等	鉱山 鉱物
01	上野原市	相模川	細久保沢	安寺トンネル	○	○	○	○	—
02	中央市	富士川	常永川	釜無川橋りょう 臼井阿原地内高架橋	○	○	○	○	—
03	中央市	富士川	釜無川	釜無川橋りょう	○	○	○	○	—
04	中央市	富士川	横川	釜無川橋りょう	○	○	○	○	—
05	富士川町	富士川	旧利根川	利根川公園交差部高架橋	○	○	○	○	—
06	富士川町	富士川	小柳川	橋りょう トンネル坑口 保守基地、変電施設	○	○	○	○	—
07	早川町	富士川	早川 (新倉)	早川橋りょう 早川東非常口 早川非常口	○	○	○	○	○
08	早川町	富士川	内河内川	広河原非常口	○	○	○	○	—
09	早川町	富士川	茂倉川	第四南巨摩トンネル	○	○	○	○	○
10	早川町	富士川	早川 (小之島)	早川東非常口 (バッチャープラント)	○	○	○	○	—

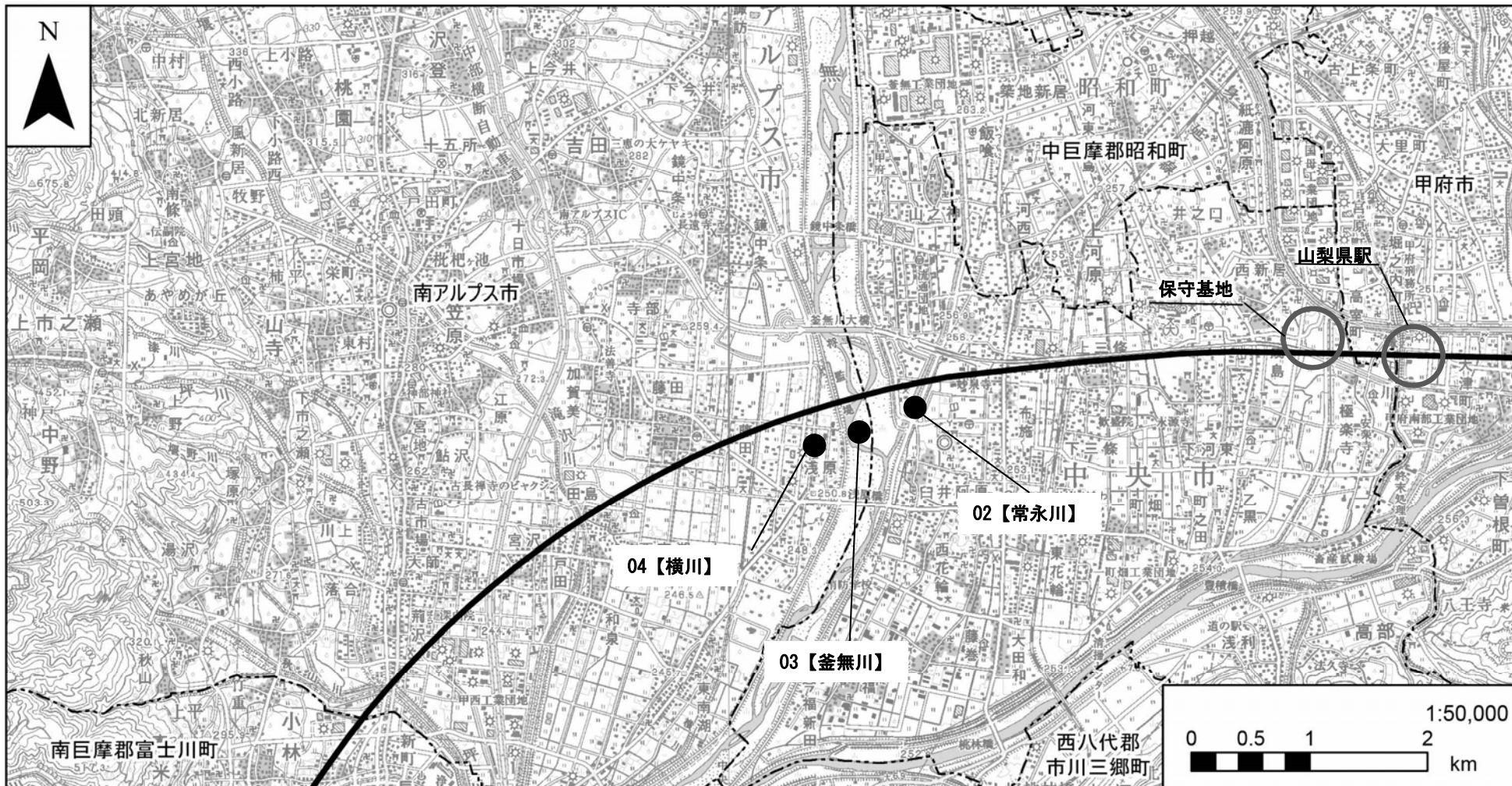
注 1 : 鉱山鉱物の調査は、茂倉鉱山の影響の可能性のある地点番号 07、09 で実施した。



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- ⋯⋯ 計画路線(新設区間(トンネル部))
- ▭ 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 市町村境
- 調査地点

図 3-1-3-1 (1) 調査地点図



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- == 計画路線(既設区間(地上部))
- 計画路線(新設区間(トンネル部))
- ▭ 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 市町村境
- 調査地点

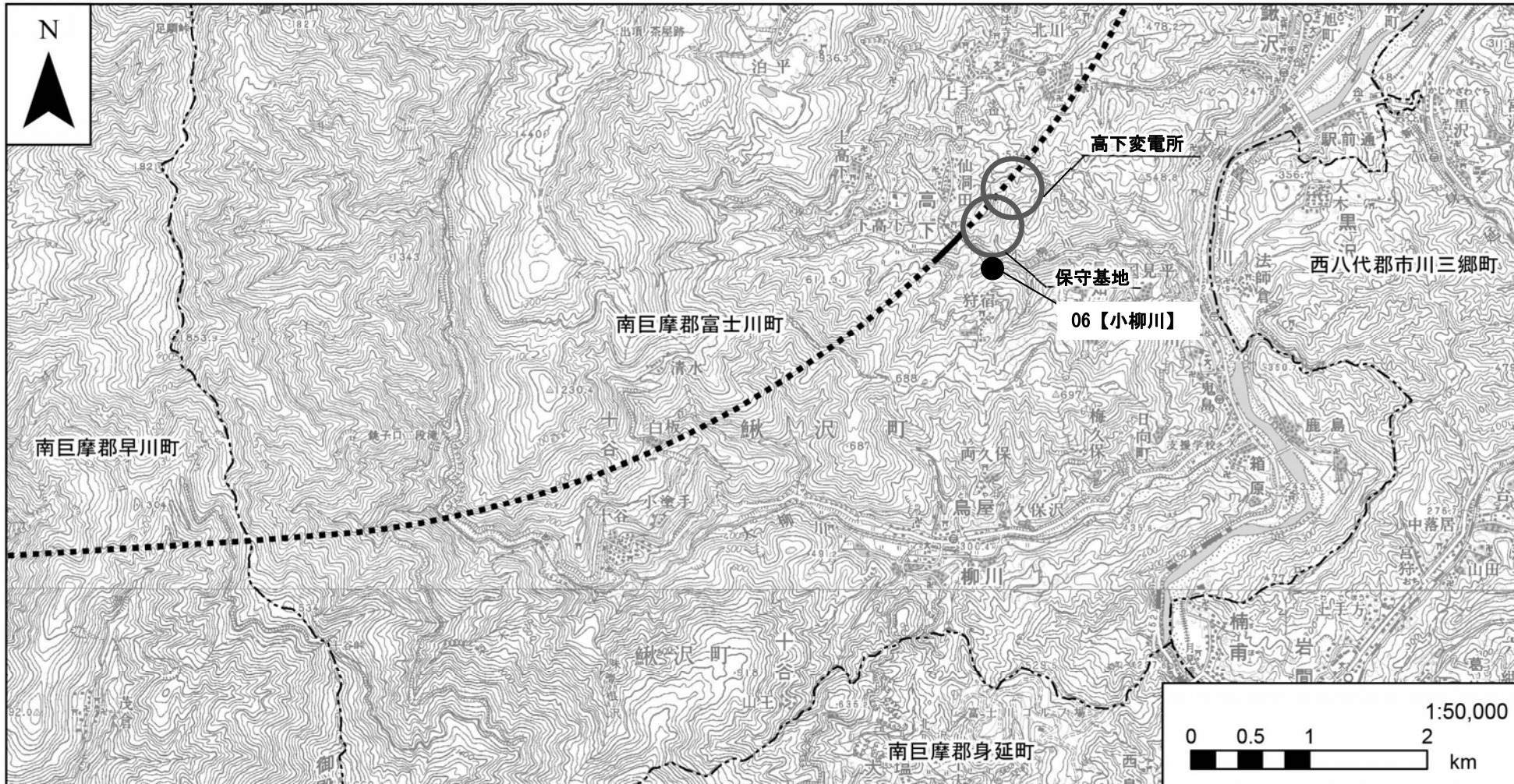
図 3-1-3-1 (2) 調査地点図



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- 計画路線(新設区間(トンネル部))
- 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 工事用道路
- 市町村境
- 調査地点

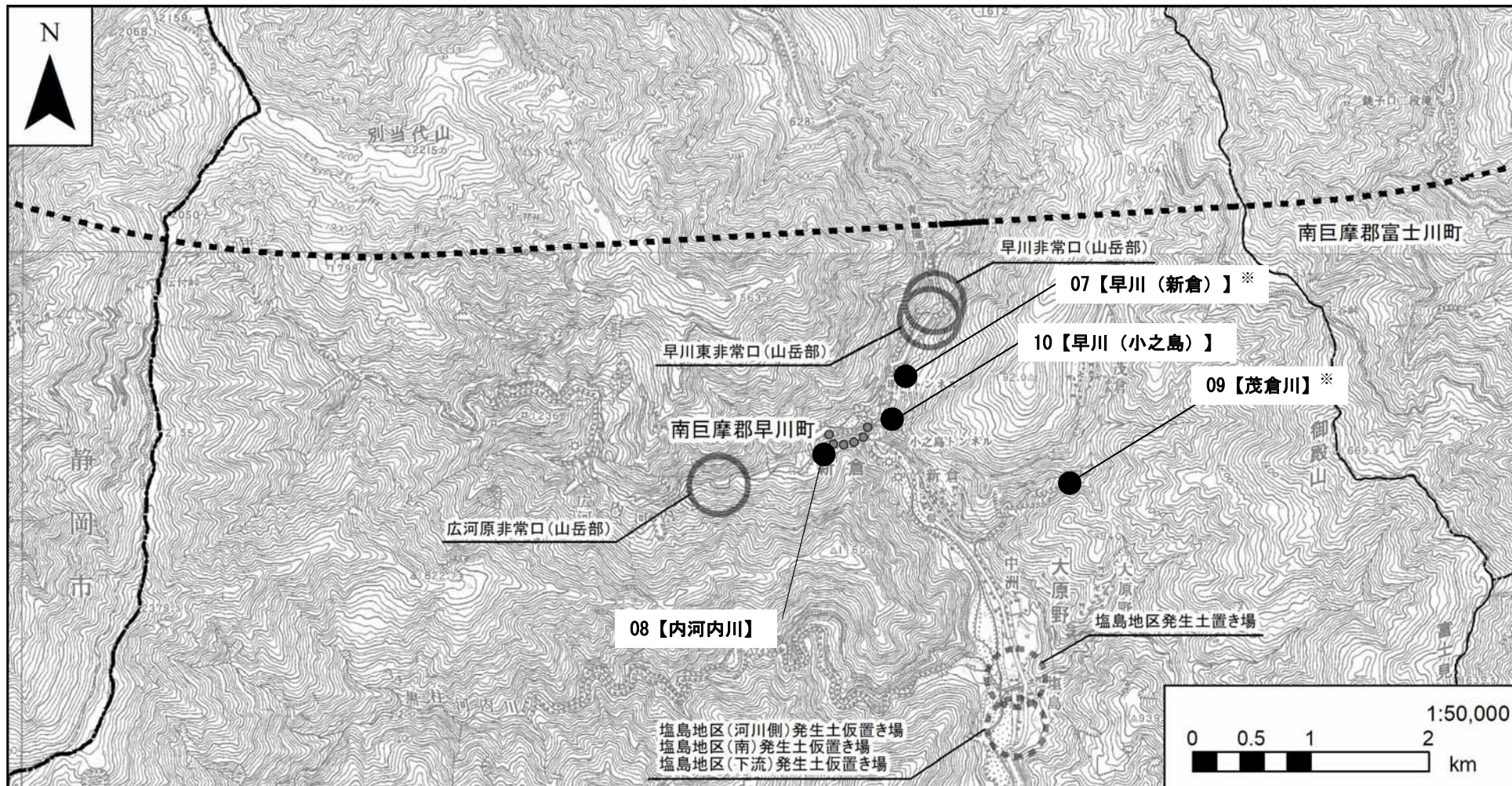
図 3-1-3-1 (3) 調査地点図



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- ⋯⋯ 計画路線(新設区間(トンネル部))
- ▭ 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 市町村境
- 調査地点

図 3-1-3-1 (4) 調査地点図



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- 計画路線(新設区間(トンネル部))
- 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 工事用道路
- 都県境
- 市町村境

※早川(新倉)と茂倉川は自然由来の重金属等に銅、亜鉛を追加

図 3-1-3-1 (5) 調査地点図

3-1-4 調査期間

調査期間は表 3-1-4-1 に示すとおりである。

表 3-1-4-1 調査期間

地点番号	対象河川	実施箇所	実施時期の種別	調査時期	調査頻度
01	細久保沢	安寺トンネル	工事前	令和3年1月25日	1回
02	常永川	橋りょう、高架橋 (臼井阿原地内)	工事前	令和2年8月3日	1回
			工事中	令和3年1月26日	年1回
03	釜無川	釜無川橋りょう	工事前	令和3年1月26日	1回
04	横川	高架橋	工事前	令和3年1月26日	1回
05	旧利根川	高架橋 (利根川公園交差部)	工事前	令和2年1月17日 ^{注1} 令和2年5月13日	1回
			工事中	令和3年1月25日	年1回
06	小柳川	橋りょう トンネル抗口 保守基地、変電所	工事前	平成28年1月20日	1回
			工事中	令和3年1月25日	年1回
07	早川 (新倉)	早川橋りょう 早川東非常口 早川非常口	工事中	平成31年1月17日 令和2年1月15日 令和3年1月28日	年1回
08	内河内川	広河原非常口	工事中	平成31年1月17日 令和2年1月16日 令和3年1月28日	年1回
09	茂倉川	第四南巨摩トンネル	工事前	平成31年1月17日	1回
			工事中	令和2年1月16日 令和3年1月28日	年1回
10	早川 (小之島)	早川東非常口 (バッチャープラント)	工事前	平成31年1月17日	1回
			工事中	令和2年1月15日 令和3年1月29日	年1回

注1：令和2年1月17日に実施した工事前の調査において、pHが環境基準値を超過していたため、調査を再度実施した。

3-1-5 調査結果

調査結果は、表 3-1-5-1 に示すとおりである。工事前の調査である地点番号 05 (旧利根川) において、pH が環境基準等の範囲外であったが、再度排水開始前に測定を行い、環境基準値以内であることを確認した。それ以外の各地点の調査項目は、いずれも環境基準等に適合していた。

表 3-1-5-1 (1) 調査結果

地点番号	01	環境基準等 ^{注2}	
対象河川	細久保沢		
類型指定 ^{注1}	(A)		
実施箇所	安寺トンネル		
調査年度	令和2年度 工事前		
流量 (m ³ /s)	0.01		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	9.0	—	
気象の状況	晴		
土質の状況	コンクリート		
水素イオン濃度 (pH)	8.1	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	1 mg/L 以下
鉍山鉍物	銅 (mg/L)		
	亜鉛 (mg/L)		

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (2) 調査結果

地点番号	02		環境基準等 ^{注2}	
対象河川	常永川			
類型指定 ^{注1}	(A)			
実施箇所	橋りょう、高架橋 (臼井阿原地内)			
調査年度	令和2年度 工事前	令和2年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	0.40	0.28		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	6.4	4.6	25mg/L 以下	
水温 (°C)	21.2	11.8	—	
気象の状況	晴	曇		
土質の状況	細砂	細砂		
水素イオン濃度 (pH)	7.8	7.9	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.09	0.10	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	<0.10	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)			
	亜鉛 (mg/L)			

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (3) 調査結果

地点番号	03	環境基準等 ^{注2}	
対象河川	釜無川		
類型指定 ^{注1}	(A)		
実施箇所	釜無川橋りょう		
調査年度	令和2年度 工事前		
流量 (m ³ /s)	12.26		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	3.8	25mg/L 以下	
水温 (°C)	6.0	—	
気象の状況	曇		
土質の状況	砂礫		
水素イオン濃度 (pH)	8.2	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)		
	亜鉛 (mg/L)		

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (4) 調査結果

地点番号	04	環境基準等 ^{注2}	
対象河川	横川		
類型指定 ^{注1}	(A)		
実施箇所	高架橋		
調査年度	令和2年度 工事前		
流量 (m ³ /s)	0.16		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	14.5	—	
気象の状況	曇		
土質の状況	砂礫		
水素イオン濃度 (pH)	8.0	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)		
	亜鉛 (mg/L)		

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (5) 調査結果

地点番号	05			環境基準等 ^{注2}	
対象河川	旧利根川				
類型指定 ^{注1}	(A)				
実施箇所	高架橋 (利根川公園交差部)				
調査年月	令和2年1月 ^{注3} 工事前(1)	令和2年5月 工事前(2)	令和3年1月 工事中		
流量 (m ³ /s)	4×10 ⁻⁵	0.06	0.003		
浮遊物質量 (SS) (mg/L)	3.2	4.2	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	5.8	17.0	11.1	—	
気象の状況	曇り	晴	晴		
土質の状況	コンクリート	コンクリート	コンクリート		
水素イオン濃度 (pH)	9.5	8.3	8.0	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	<0.10	<0.10	1 mg/L 以下
鉍山鉍物	銅 (mg/L)				
	亜鉛 (mg/L)				

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質量及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：令和2年1月17日に実施した工事前の調査において、pHが環境基準値を超過していたため、工事前の調査を再度実施した

注4：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (6) 調査結果

地点番号	06		環境基準等 ^{注2}	
対象河川	小柳川			
類型指定 ^{注1}	(A)			
実施箇所	橋りょう、トンネル抗口、保守基地、変電所			
調査年度	平成 27 年度 工事前	令和 2 年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	0.152	0.14		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	1.4	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	4.0	7.0	—	
気象の状況	晴れ	晴		
土質の状況	礫	粗砂		
水素イオン濃度 (pH)	7.4	8.2	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.10	<0.10	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)			
	亜鉛 (mg/L)			

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (7) 調査結果

地点番号	07			環境基準等 ^{注2}	
対象河川	早川 (新倉)				
類型指定 ^{注1}	(A)				
実施箇所	早川橋りょう、早川東非常口、早川非常口				
調査年度	平成 30 年度 工事中	令和元年度 工事中	令和 2 年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	1.77	1.59	1.54		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	5.7	13	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	4.3	5.6	5.8	—	
気象の状況	晴れ	晴れ	曇/雨		
土質の状況	礫	礫	細礫		
水素イオン濃度 (pH)	7.9	7.9	7.9	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.12	0.10	0.11	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	3 mg/L 以下 ^{注3}
	亜鉛 (mg/L)	0.006	0.009	0.004	2 mg/L 以下 ^{注3}

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：鉱山鉱物については、環境基準がないものの本報告では水質汚濁防止法に基づく「排水基準」を準用した。

注4：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (8) 調査結果

地点番号	08			環境基準等 ^{注2}	
対象河川	内河内川				
類型指定 ^{注1}	(A)				
実施箇所	広河原非常口				
調査年度	平成30年度 工事中	令和元年度 工事中	令和2年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	0.22	0.25	0.37		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	4.6	4.2	6.0	—	
気象の状況	晴れ	晴れ	曇/雨		
土質の状況	礫	礫	中礫		
水素イオン濃度 (pH)	8.1	8.0	8.0	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.08	0.08	0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)				
	亜鉛 (mg/L)				

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (9) 調査結果

地点番号	09			環境基準等 ^{注2}	
対象河川	茂倉川				
類型指定 ^{注1}	(A)				
実施箇所	第四南巨摩トンネル				
調査年度	平成30年度 工事前	令和元年度 工事中	令和2年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	0.69	0.15	0.11		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	25mg/L 以下	
水温 (°C)	5.0	5.0	5.7	—	
気象の状況	晴れ	晴れ	曇/雨		
土質の状況	礫	砂礫	細礫		
水素イオン濃度 (pH)	8.0	7.9	7.9	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	0.09	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	3 mg/L 以下 ^{注3}
	亜鉛 (mg/L)	0.002	0.029	0.030	2 mg/L 以下 ^{注3}

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：鉱山鉱物については、環境基準がないものの本報告では水質汚濁防止法に基づく「排水基準」を準用した。

注4：「<」は未満を示す。

表 3-1-5-1 (10) 調査結果

地点番号	10			環境基準等 ^{注2}	
対象河川	早川 (小之島)				
類型指定 ^{注1}	(A)				
実施箇所	早川東非常口 (バッチャープラント)				
調査年度	平成 30 年度 工事前	令和元年度 工事中	令和 2 年度 工事中		
流量 (m ³ /s)	1.75	1.90	2.27		
浮遊物質 (SS) (mg/L)	6.5	13	1.4	25mg/L 以下	
水温 (°C)	4.0	6.2	4.6	—	
気象の状況	晴れ	晴れ	晴れ		
土質の状況	礫	礫	中礫		
水素イオン濃度 (pH)	7.9	8.0	8.0	6.5 以上 8.5 以下	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.11	0.14	0.12	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下
鉱山 鉱物	銅 (mg/L)	/	/	/	
	亜鉛 (mg/L)	/	/	/	

注1：類型指定のない河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注2：浮遊物質及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

なお、工事中における早川東非常口、早川非常口及び広河原非常口からの工事排水中（トンネル湧水含む。）の水質についても、浮遊物質量、水温、水素イオン濃度（pH）及び自然由来の重金属等の測定を行っている。調査結果は以下に示す通りであり、いずれも排水基準等に適合していた。

表 3-1-5-2 工事排水中の水質の調査結果（年間最大値）

地点		早川東非常口 排水路の流末	早川非常口 排水路の流末	広河原非常口 排水路の流末	排水基準等
浮遊物質量（SS） （mg/L）		24	25	25	25mg/L 以下
水素イオン濃度（pH）		6.5～8.5	6.5～8.5	6.5～8.5	6.5 以上 8.5 以下
水温（℃）		12～23	4～23	4～28	—
自然由来の 重金属等	カドミウム （mg/L）	<0.0003	<0.0003	0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム （mg/L）	<0.04	0.03	0.03	0.05mg/L 以下
	水銀 （mg/L）	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン （mg/L）	0.001	0.001	0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 （mg/L）	<0.005	<0.001	0.002	0.01mg/L 以下
	ヒ素 （mg/L）	<0.001	0.003	0.004	0.01mg/L 以下
	ふっ素 （mg/L）	0.78	0.21	0.40	0.8mg/L 以下
	ほう素 （mg/L）	0.5	<0.1	<0.1	1mg/L 以下

注1：水素イオン濃度及び水温は年間最大・最小値を記載。

注2：浮遊物質量及び水素イオン濃度は「生活環境の保全に関する環境基準」を、自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注3：「<」は未満を示す。

早川東非常口の測定結果は、浮遊物質量は24mg/L以下、水素イオン濃度（pH）は6.5～8.5であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。水温は12～23℃である。また、自然由来の重金属等については、カドミウムは0.0003mg/L未満、六価クロムは0.04mg/L未満、総水銀は0.0005mg/L未満、セレンは0.001mg/L以下、鉛は0.005mg/L未満、ヒ素は0.001mg/L未満、ふっ素は0.78mg/L以下、ほう素は0.5mg/L以下であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。

早川非常口の測定結果は、浮遊物質量は25mg/L以下、水素イオン濃度（pH）は6.5～8.5であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。水温は4～23℃である。また、自然由来の重金属等については、カドミウムは0.0003mg/L未満、六価クロムは0.03mg/L以下、総水銀は0.0005mg/L未満、セレンは0.001mg/L以下、鉛は0.001mg/L未満、ヒ素は0.003mg/L以下、ふっ素は0.21mg/L以下、ほう素は0.1mg/L未満であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。

広河原非常口の測定結果は、浮遊物質量は25mg/L以下、水素イオン濃度（pH）は6.5～8.5であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。水温は4～28℃である。また、自然由来の重金属等については、カドミウムは0.0003mg/L未満、六価クロムは0.03mg/L以下、総水銀は0.0005mg/L未満、セレンは0.002mg/L以下、鉛は0.002mg/L以下、ヒ素は0.004mg/L以下、ふっ素は0.40mg/L以下、ほう素は0.1mg/L未満であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。

3-2 水資源

3-2-1 水資源（地上区間）

切土工等（地上区間）の工事実施に伴う水資源（井戸）について、環境管理を適切に行うため、地点を選定し、モニタリングを実施した。

3-2-1-1 調査方法

調査方法は、表 3-2-1-1-1 に示す方法で行った。

表 3-2-1-1-1 水資源の調査方法

調査項目		調査方法
井戸・湧水	水位又は水量、水温、pH、電気伝導率、透視度	「地下水調査および観測指針（案）」（平成 5 年、建設省河川局）に準拠する。
	カドミウム	「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成 22 年 5 月建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）に定める測定方法に準拠する。
	六価クロム	
	水銀	
	セレン	
	鉛	
	ヒ素	
	ふっ素	
ほう素		
地表水	流量、水温、pH、電気伝導率、透視度	「地下水調査および観測指針（案）」（平成 5 年、建設省河川局）に準拠する。

3-2-1-2 調査地点

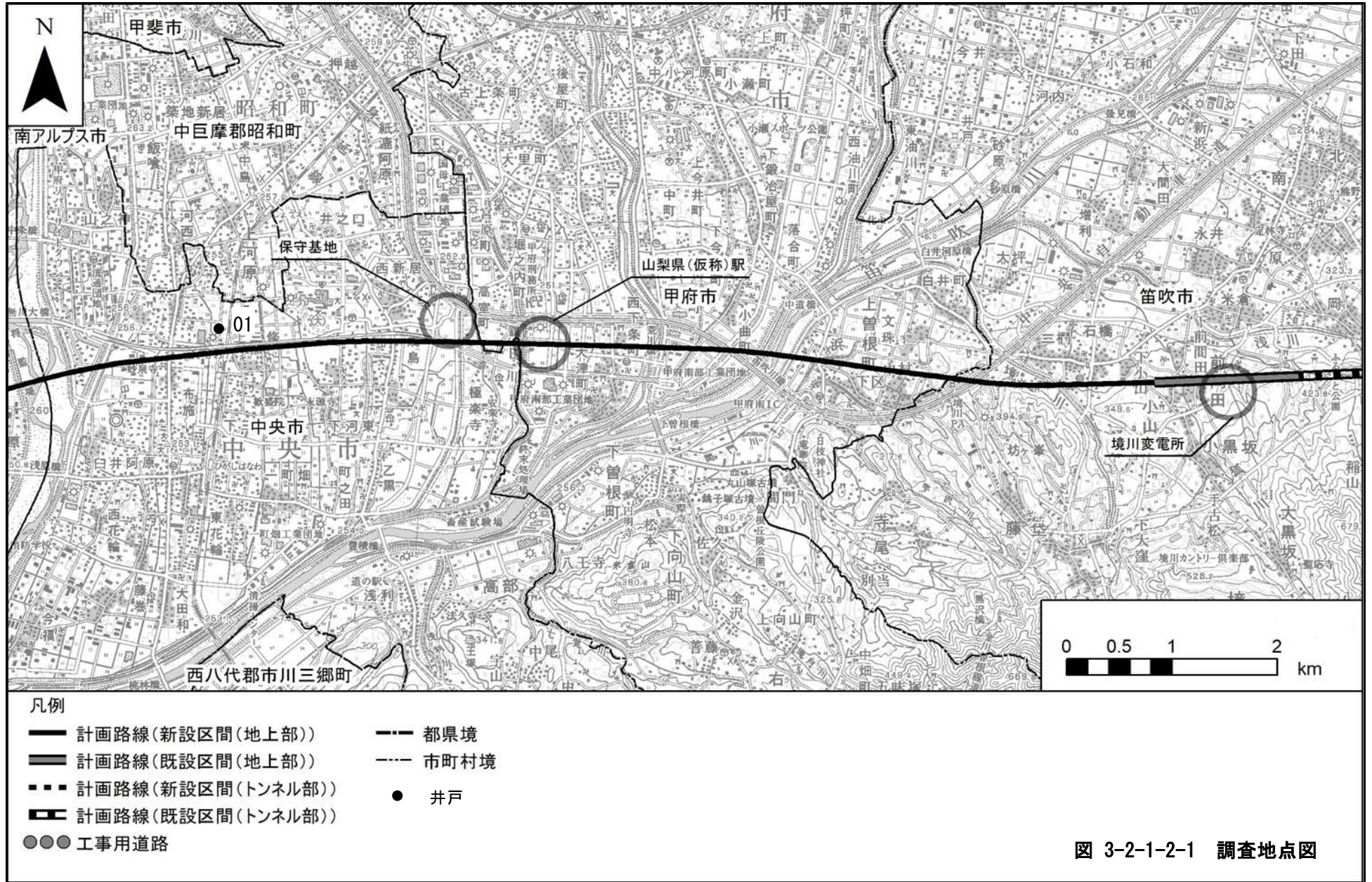
調査地点は、表 3-2-1-2-1 及び図 3-2-1-2-1 に示すとおりである。

表 3-2-1-2-1 調査地点

地点 番号	市町名	地点	調査項目				
			井戸の水位 又は水量	水温	水素イオン 濃度 (pH)	電気伝導率	自然由来の 重金属等
01	中央市	個人井戸	○	○	○	○	—注1

注1：土壌汚染のモニタリングにおいて土壌汚染対策法に定める基準等との差が小さいことを確認した場合、工事中に実施する。平成30年度は工事前であり、調査していない。

注2：「○」は調査項目の実施を示す。



3-2-1-3 調査期間

現地調査の期間は表 3-2-1-3-1 に示すとおりである。

表 3-2-1-3-1 調査期間

地点番号	実施時期	調査期間	調査頻度
01	工事前	平成 31 年 2 月 16 日	1 回

3-2-1-4 調査結果

調査結果は表 3-2-1-4-1 に示すとおりである。

表 3-2-1-4-1 調査結果

地点番号	市町名	地点	調査項目	平成 30 年度
				2 月 16 日
01	中央市	個人井戸	水量 ^{注1}	○
			水温 (°C)	16.7
			pH	7.36
			電気伝導率 (mS/m)	24.2

注 1：ポンプにより、取水が確認できた場合を○、できなかった場合を×で表記している。

3-2-2 水資源（山岳トンネル）

山岳トンネルの工事の実施に伴う水資源（井戸・湧水及び地表水）について、事後調査に加え、環境管理を適切に行うため、地点を選定し、モニタリングを実施した。

3-2-2-1 調査項目

調査項目は、水資源（井戸・湧水及び地表水）の水位又は水量及び流量、水温、水素イオン濃度（pH）及び電気伝導率、透視度とした。

また、水資源（井戸・湧水）は、自然由来の重金属等（カドミウム、六価クロム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、ふっ素、ほう素）の状況とした。

3-2-2-2 調査方法

調査方法は、表 3-2-2-2-1 に示す方法で行った。

表 3-2-2-2-1 水資源の調査方法

調査項目		調査方法
井戸・湧水	水位又は水量、水温、pH、電気伝導率、透視度	「地下水調査および観測指針（案）」（平成5年、建設省河川局）に準拠する。
	カドミウム	「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成22年5月建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）に定める測定方法に準拠する。
	六価クロム	
	水銀	
	セレン	
	鉛	
	ヒ素	
	ふっ素	
ほう素		
地表水	流量、水温、pH、電気伝導率、透視度	「地下水調査および観測指針（案）」（平成5年、建設省河川局）に準拠する。

3-2-2-3 調査地点

調査地点は、表 3-2-2-3-1～表 3-2-2-3-3 及び図 3-2-2-3-1 に示すとおりである。

表 3-2-2-3-1 井戸及び湧水の調査地点

地点番号	市町名	地点	調査項目	記事
01	上野原市	個人水源（湧水）	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸の水位・水量又は湧水の水量 ・水温 ・pH ・透視度 ・電気伝導率 	図 3-2-2-3-1 参照
02		個人水源（湧水）		
03		個人水源（井戸）		
04	富士川町	穂積簡易水道水源（上手）（湧水）		
05		非常用水源（湧水）		
06		個人水源（井戸）		
07		穂積簡易水道水源（仙洞田）（井戸）		
08		上高下簡易水道水源（湧水）		
09		鳥屋・柳川第2水源（井戸）		
10		営農飲雑用水水源（湧水）		
11		個人水源（湧水）		
12		十谷（井戸）		
13		十谷（湧水）		
14	早川町	湯島湧水		
15		中州簡易水道水源（湧水）		
16		新倉簡易水道水源（湧水）		

注1：地点番号 07、09 については水位データを富士川町より提供頂いている。

表 3-2-2-3-2 地表水の調査地点

地点番号	市町名	地点	調査項目	記事
17	上野原市	滝沢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地表水の流量 ・ 水温 ・ pH ・ 透視度 ・ 電気伝導率 	<p style="text-align: center;">図 3-2-2-3-1 参照</p>
18		押出河原川支川		
19		押出河原川		
20	富士川町	南川支川		
21		小田沢		
22		知沢川		
23		倉沢川		
24		共同水源		
25		共同水源		
26		共同水源		
27		下高下簡易水道水源		
28		清水小規模水道水源		
29		個人水源		
30		個人水源		
31		共同水源		
32		鳥屋・柳川簡易水道水源		
33		白板小規模水道水源		
34		大柳川		
35	早川町	早川支川		
36		早川支川※		
37		早川		
38		内河内川支川 ^{注1}		
39		内河内川支川		
40		内河内川支川		
41		茂倉川		
42		滑河内川※		
43		早川支川		
44		早川第3発電所取水堰 上流		

注1：動植物等の重要な種や水資源は確認されていないものの、全体的な流量状況の把握のため、年2回の調査を実施した。

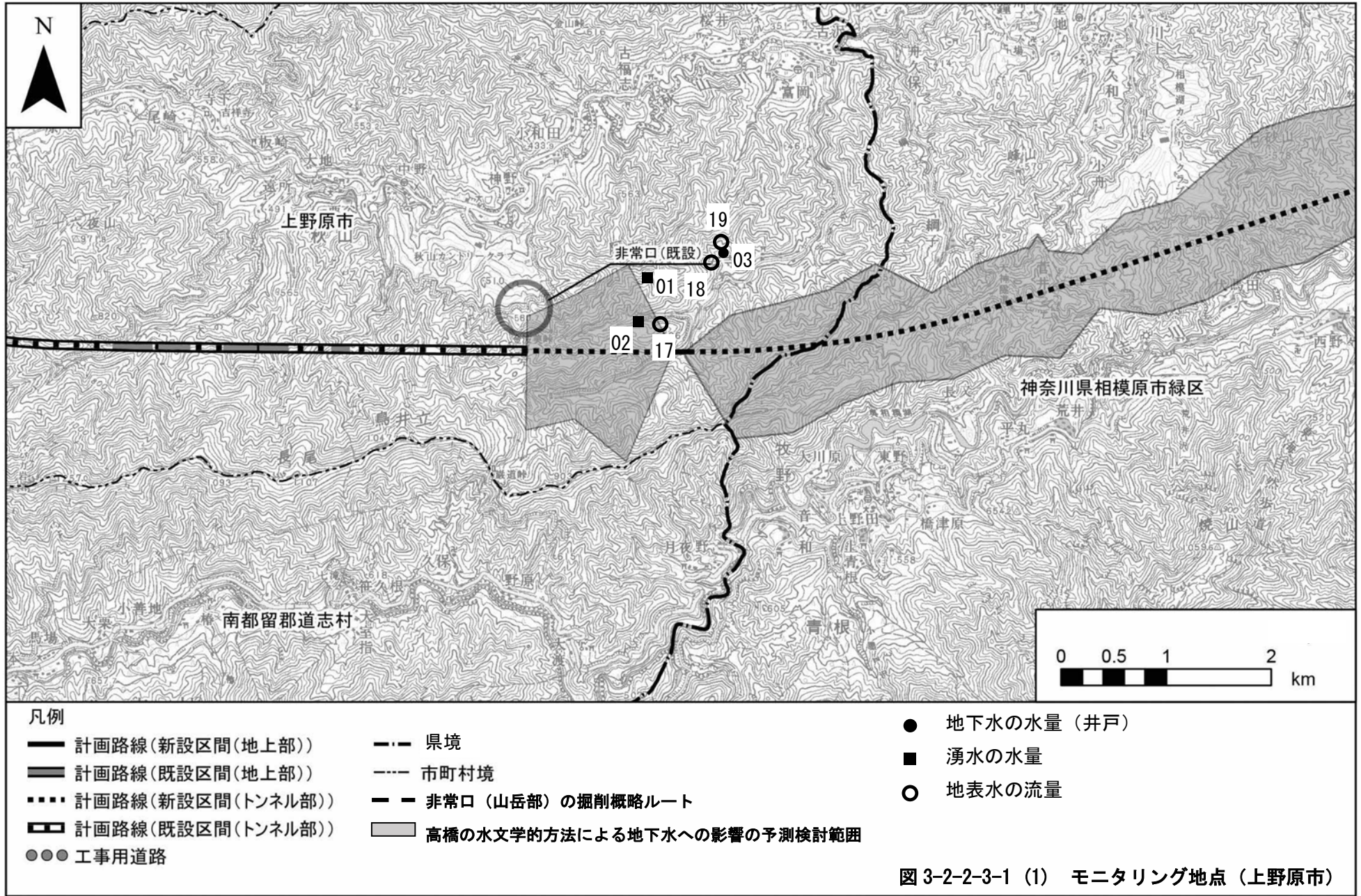
表 3-2-2-3-3 自然由来の重金属等の調査地点

地点番号	市町名	地点	調査項目	記事
45	上野原市	個人水源（井戸）	・自然由来の 重金属等	図 3-2-2-3-1 参照
46	富士川町	穂積簡易水道水源 （仙洞田）（井戸）		
47	早川町	新倉簡易水道水源 （明川トンネル）		

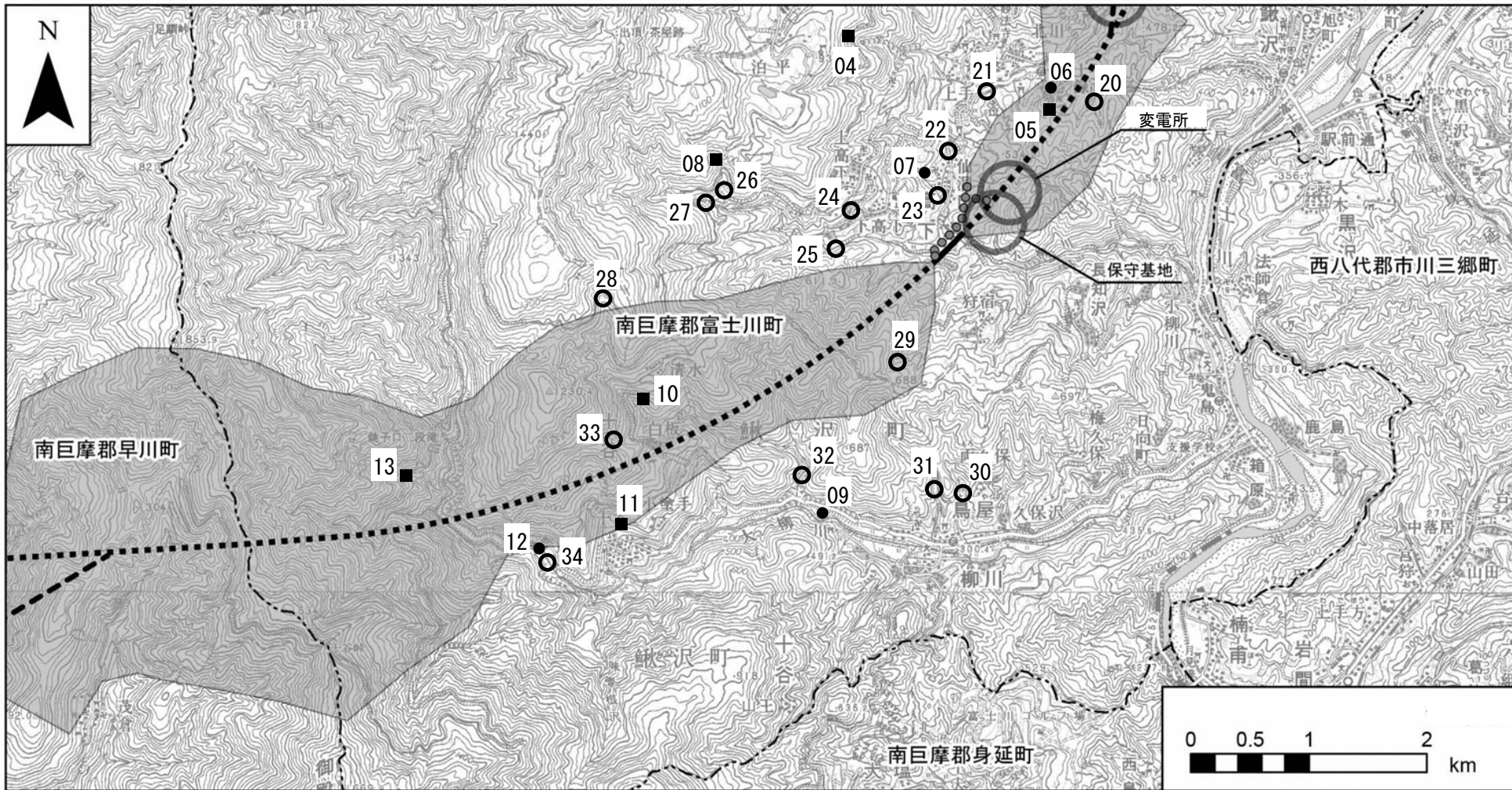
注1：地点番号 45 は、モニタリング地点（地点番号 03）としても選定している。

注2：地点番号 46 は、モニタリング地点（地点番号 07）としても選定している。

注3：地点番号 47 は、水資源の事後調査の調査地点（本編 7-1 水資源 地点番号 01）としても選定している。



注1：地点番号03は自然由来の重金属等の調査地点(地点番号45)としても選定している。

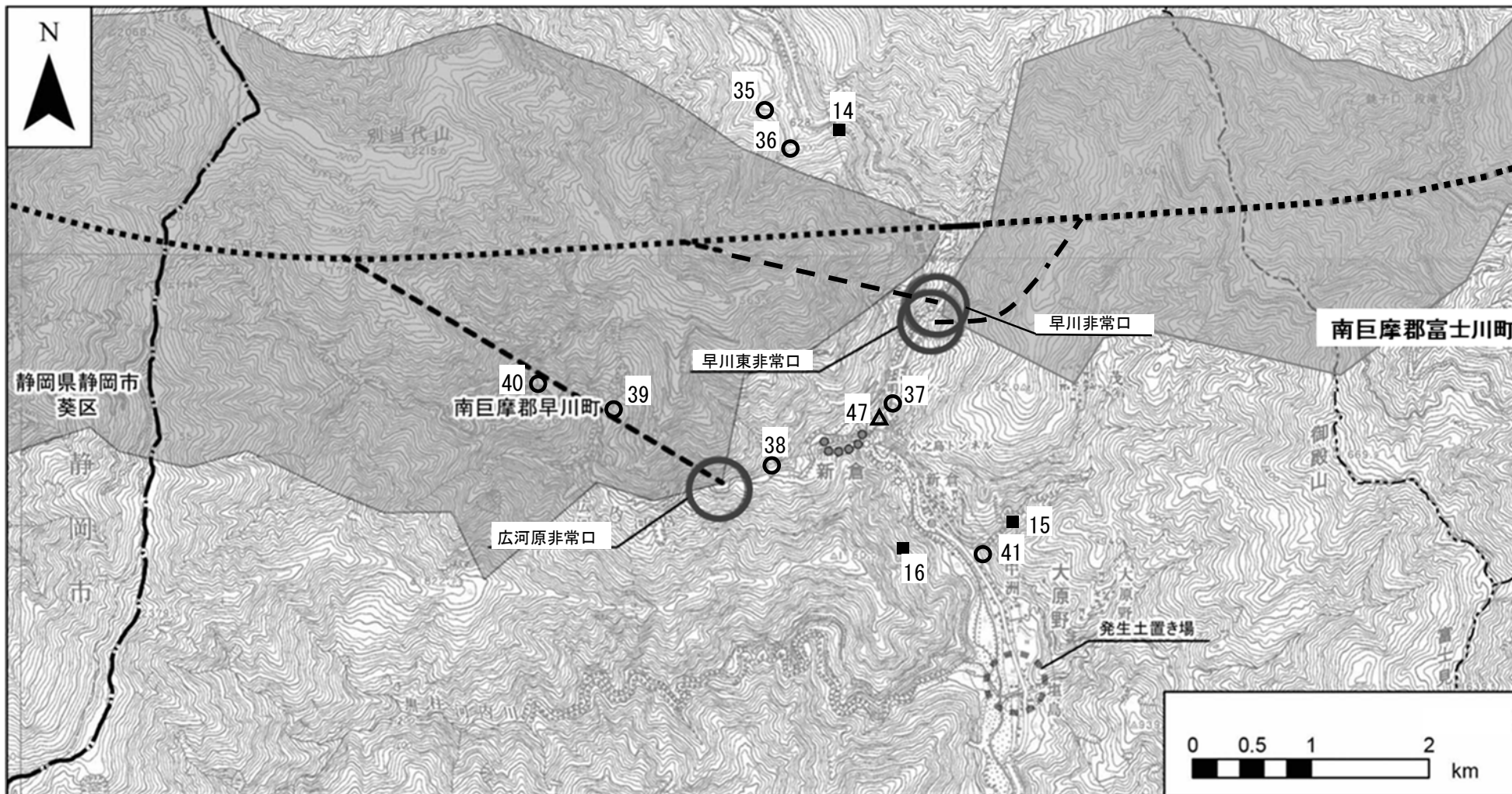


凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- 計画路線(新設区間(トンネル部))
- 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 工事用道路
- 市町村境
- - - 非常口(山岳部)の掘削概略ルート
- 湧水の水量
- 地表水の流量
- 地下水の水位・水量(井戸)
- 高橋の水文学的方法による地下水への影響の予測検討範囲

図 3-2-2-3-1 (2) モニタリング地点 (富士川町)

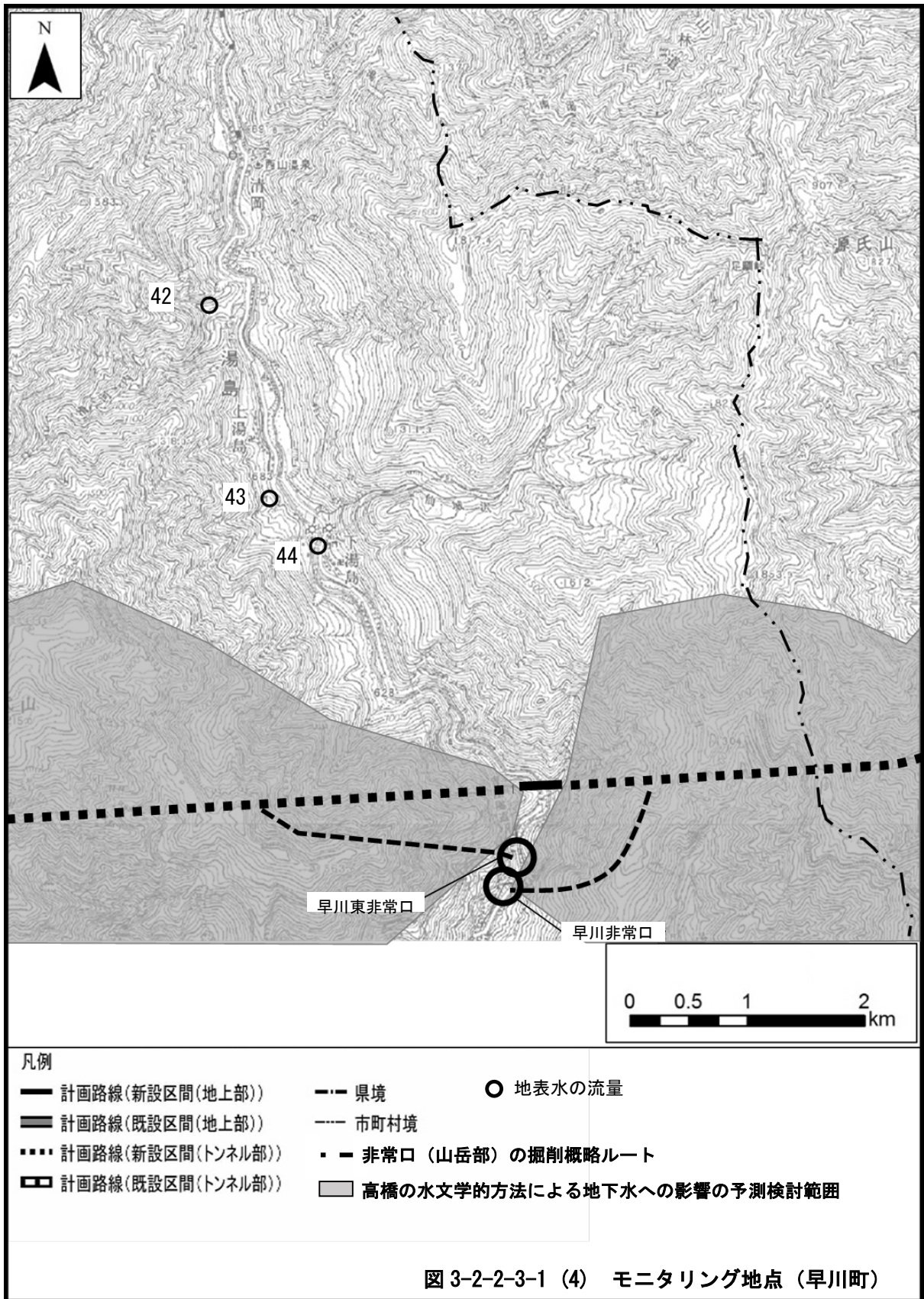
注1：地点番号07は自然由来の重金属等の調査地点(地点番号46)としても選定している。



凡例

- | | | |
|----------------------|------------------------------|-------------------------|
| — 計画路線(新設区間(地上部)) | - - - 県境 | ■ 湧水の水量 |
| — 計画路線(既設区間(地上部)) | - - - 市町村境 | ○ 地表水の流量 |
| ⋯⋯ 計画路線(新設区間(トンネル部)) | - - - 非常口(山岳部)の掘削概略ルート | △ 自然由来の重金属等、水素イオン濃度(pH) |
| ▭ 計画路線(既設区間(トンネル部)) | ▭ 高橋の水文学的方法による地下水への影響の予測検討範囲 | |
| ●●● 工事用道路 | | |

図3-2-2-3-1 (3) モニタリング地点(早川町)



3-2-2-4 調査期間

現地調査の期間は表 3-2-2-4-1～表 3-2-2-4-3 に示すとおりである。

表 3-2-2-4-1 井戸及び湧水の現地調査期間

調査項目	調査地点	調査期間	頻度
井戸の水位、湧水の水量、 水温、pH、透視度、 電気伝導率	地点番号 01、02、03、 04、05、06、07、08、 09、10、11、12、13、 14、15、16 (全 16 地点)	平成 30 年 4 月 17 日～19 日 平成 30 年 5 月 22 日～24 日 平成 30 年 6 月 19 日～21 日 平成 30 年 7 月 17 日～19 日 平成 30 年 8 月 21 日～23 日 平成 30 年 9 月 18 日～20 日 平成 30 年 10 月 16 日～19 日 平成 30 年 11 月 13 日～16 日 平成 30 年 12 月 11 日～14 日 平成 31 年 1 月 8 日～10 日 平成 31 年 2 月 6 日～7 日 平成 31 年 3 月 1 日、4 日～5 日	月 1 回
		平成 31 年 4 月 16 日、18 日、19 日 令和元年 5 月 20 日、22 日、23 日 令和元年 6 月 17 日、19 日、20 日 令和元年 7 月 16 日～19 日 令和元年 8 月 20 日～23 日 令和元年 9 月 18 日～20 日 令和元年 10 月 15 日～19 日 令和元年 11 月 12 日、13 日、14 日、16 日 令和元年 12 月 10 日、12 日、13 日、14 日 令和 2 年 1 月 9 日～11 日、26 日、28 日 令和 2 年 2 月 5 日～9 日 令和 2 年 3 月 1 日、4 日、5 日、7 日	
		令和 2 年 6 月 15 日～20 日 令和 2 年 7 月 13 日～16 日、18 日 令和 2 年 8 月 16 日～19 日、22 日 令和 2 年 9 月 14 日、15 日、17 日、19 日 令和 2 年 10 月 12 日～17 日 令和 2 年 11 月 9 日～15 日 令和 2 年 12 月 7 日～12 日 令和 3 年 1 月 11 日、13 日～16 日 令和 3 年 2 月 1～6 日 令和 3 年 3 月 1～6 日	

注 1：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

表 3-2-2-4-2 地表水の現地調査期間

調査項目	調査地点	調査期間	頻度
井戸の水位、地表水の流量、 水温、pH、透視度、 電気伝導率	地点番号 17、18、19、 20、21、22、23、24、 25、26、27、28、29、 30、31、32、33、34、 35、36、37、38、39、 40、41、42、43、44 (全 28 地点)	平成 30 年 4 月 16 日～20 日 平成 30 年 5 月 21 日～24 日 平成 30 年 6 月 18 日～22 日 平成 30 年 7 月 17 日～21 日 平成 30 年 8 月 20 日～23 日 平成 30 年 9 月 18 日～21 日 平成 30 年 10 月 15 日～19 日 平成 30 年 11 月 12 日～15、20 日 平成 30 年 12 月 10 日～13 日 平成 31 年 1 月 8 日～11 日 平成 31 年 2 月 5 日～8 日 平成 31 年 3 月 1 日～5 日	月 1 回
		平成 31 年 4 月 15 日～19 日 令和元年 5 月 20 日～23 日 令和元年 6 月 17 日～20 日 令和元年 7 月 16 日～19 日 令和元年 8 月 20 日～24 日 令和元年 9 月 17 日～20 日 令和元年 10 月 15 日～19 日、28 日 令和元年 11 月 12 日～16 日 令和元年 12 月 10 日～14 日 令和 2 年 1 月 8 日～11 日、26 日、28 日 令和 2 年 2 月 5 日～9 日	月 1 回
		令和 2 年 6 月 15 日～20 日 令和 2 年 7 月 13 日～18 日 令和 2 年 8 月 13 日、16 日～22 日 令和 2 年 9 月 14 日～19 日 令和 2 年 10 月 12 日～17 日 令和 2 年 11 月 9 日～15 日、24 日、25 日 令和 2 年 12 月 7 日～12 日 令和 3 年 1 月 11 日～17 日 令和 3 年 2 月 1 日～6 日 令和 3 年 3 月 1 日～6 日	月 1 回

注 1：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

表 3-2-2-4-3 自然由来の重金属等の現地調査期間

調査項目	調査地点	調査期間	頻度
カドミウム、六価クロム、 水銀、セレン、鉛、ヒ素、 ふっ素、ほう素	地点番号 45、46、47 (全 3 地点)	平成 31 年 1 月 9 日 令和 2 年 1 月 11 日 令和 2 年 1 月 28 日 令和 2 年 2 月 7 日 令和 3 年 1 月 11 日 令和 3 年 1 月 14 日	年 1 回

3-2-2-5 調査結果

(1) 井戸の水位・水量、湧水の水量、地表水の流量

調査結果は表 3-2-2-5-1、表 3-2-2-5-2、図 3-2-2-5-1 及び図 3-2-2-5-2 に示すとおりである。

表 3-2-2-5-1(1) 井戸の水位・水量、湧水の水量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
01	上野原市	個人水源（湧水）	水量 (L/min)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	6.5	16.2	19.8	20.4	17.7	16.4	18.6	18.2	16.8	15.5	15.8	16.6		
				R2	-	-	13.8	15.2	12.7	16.9	19.1	9.1	13.7	8.4	3.0	4.5		
02		個人水源（湧水）			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
					R1	/	/	/	/	/	/	/	/	7.2	15.4	10.5		
					R2	-	-	10.7	19.1	12.1	10.1	27.0	7.9	4.7	3.3	3.0	5.1	
03		個人水源（井戸）			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
					R1	3.2	4.6	6.0	5.3	4.9	4.5	4.2	2.3	2.6	0.8	1.7	1.0	
					R2	-	-	1.2	4.2	3.7	4.0	6.0	4.0	3.6	3.9	4.4	4.3	
04	富士川町	穂積簡易水道水源（上手）（湧水）	水量 (L/min)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	36.6	43.7	35.1	38.7	74.7	26.4	216.8	220.9	-	119.6	101.0	69.3		
				R2	-	-	94.2	143.7	281.6	176.7	141.1	130.3	113.9	83.9	74.7	55.8		
05		非常用水源（湧水）			H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
					R1	/	/	/	/	/	/	39.4	53.2	35.9	36.0	35.6	26.7	
					R2	-	-	38.4	103.8	92.7	61.4	61.7	52.4	38.3	33.0	29.5	28.7	
06		個人水源（井戸）			水位 (m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
					R1	/	/	/	/	/	/	-4.4	-4.8	-4.8	-4.8	-4.8	-4.9	
					R2	-	-	-4.5	-4.3	-4.6	-4.6	-4.5	-4.7	-4.8	-4.9	-4.9	-5.0	

注1：地点番号 06 の水位は井戸管頭からの深さを表す。

注2：地点番号 01、03、04 は令和元年度 4 月から、地点番号 02 は令和元年度 1 月から、地点番号 05、06 は令和元年度 10 月から調査を開始した。

注3：全地点において令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注4：地点番号 04 の令和元年度 10 月、11 月は台風 19 号に伴う大量降雨のため水量が増加した。また、12 月は中間水槽が排出口の詰りによりオーバーフローしており、測定ができない状態のため欠測とした。

表 3-2-2-5-1(2) 井戸の水位・水量、湧水の水量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
07	富士川町	穂積簡易水道水源 (仙洞田) (井戸)	水位 (m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	-21.3	-21.6	-21.6	-21.6	-22.2	-23.2	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-22.6	-23.5	-23.8	-23.4	-23.1	-23.2	-22.8	-22.4	-22.4	-22.4
08		上高下簡易水道水源 (湧水)	水量 (L/min)	H30	202.3	289.8	192.7	160.2	135.5	268.0	380.0	183.9	176.1	183.8	133.5	124.3
				R1	120.0	128.1	152.0	525.2	671.9	339.3	1272.6	650.4	241.4	162.4	167.1	145.5
				R2	-	-	140.0	137.1	560.1	163.9	189.4	143.0	240.5	148.3	155.0	99.4
09		鳥屋・柳川第2水源 (井戸)	水量 (L/min)	H30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				R1	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○
				R2	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10		営農飲雑用水水源 (湧水)	水量 (L/min)	H30	4.3	4.6	6.3	6.2	3.0	4.3	4.4	4.4	3.4	3.0	3.5	4.2
				R1	4.7	1.8	5.5	5.5	3.0	1.8	2.2	1.2	1.6	2.2	1.6	1.6
				R2	-	-	4.4	4.3	3.5	2.8	21.2	39.1	30.1	44.4	28.7	30.7
11	個人水源 (湧水)	水量 (L/min)	H30	0.3	0.2	-	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	0.7	-	0.3	0.3	0.1	0.2	-	-	0.8	
12	十谷 (井戸)	水量 (L/min)	H30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			R1	○	○	○	○	○	○	/	/	/	/	/		
			R2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		

注1：地点番号 07 の水位は孔口からの深さを示す。

注2：地点番号 09、12 の水量はポンプにより取水が確認できた場合に○で表記している。

注3：地点番号 07 は令和元年度 4 月から調査を開始した。

注4：地点番号 07 の令和元年度 10 月～3 月、地点番号 09 の令和元年度 8 月～12 月は常時計測機故障のため欠測とした。

注5：地点番号 11 の平成 30 年度 6 月と平成 30 年度 1 月～令和元年度 3 月、令和 2 年度の 6 月、8 月、1 月、2 月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注6：地点番号 12 は令和元年度 10 月以降、井戸の持ち主が利用を終了したことを受け、調査地点から除外した。

注7：地点番号 07～11 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注8：地点番号 08 の令和元年度 10 月は台風 19 号に伴う大量降雨のため水量が増加した。

注9：「0.0」は小数点第二位で四捨五入した結果である。

表 3-2-2-5-1(3) 井戸の水位・水量、湧水の水量

地点 番号	市町村	地点	調査項目	調査 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
13	富士川町	十谷（湧水）	水量 (L/min)	H30	7.8	18.4	7.7	11.5	7.2	5.8	-	11.7	8.8	-	-	-	
				R1	7.1	3.1	2.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		湯島湧水		H30	17.9	29.0	11.0	19.6	8.2	32.5	16.9	8.3	10.2	3.7	13.3	34.8	
				R1	12.8	9.3	67.9	36.7	47.7	15.6	46.1	14.7	14.0	14.0	17.8	11.1	
				R2	-	-	20.5	106.7	15.4	11.7	95.1	16.5	9.2	6.4	29.8	8.8	
15	早川町	中洲簡易水道水源 （湧水）		H30	142.0	165.5	147.0	108.9	88.0	167.5	224.7	142.1	84.3	51.0	28.2	27.0	
				R1	13.6	3.1	27.7	64.8	63.0	142.6	177.3	223.8	126.4	74.2	86.2	92.5	
				R2	-	-	105.7	247.2	218.3	120.5	147.2	130.8	100.3	57.8	43.5	18.3	
16		新倉簡易水道水源 （湧水）		H30	199.7	209.6	231.5	212.1	195.8	168.9	322.0	316.7	261.6	335.5	348.0	250.5	
				R1	257.9	313.7	212.5	239.6	212.5	227.0	278.4	197.8	193.1	275.8	210.3	250.5	
				R2	251.0	-	302.0	248.4	318.9	318.6	388.2	294.0	338.4	288.0	291.0	234.6	

注1：地点番号13の平成30年度6月と1～3月、令和元年度7月～令和2年度3月については、水源が枯渇していたことから欠測とした。

注2：地点番号16の令和2年度4月は緊急事態宣言発令前に調査を実施した。

注3：地点番号13～15の令和2年度4月と5月、地点番号16の令和2年度5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

表 3-2-2-5-2(1) 地表水の流量

地点 番号	市 町村	地点	調査項目	調査 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
17	上 野 原 市	滝沢	流量 (m ³ /min)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	0.20	0.68	0.26			
				R2	-	-	0.29	2.39	0.49	0.77	5.50	0.37	0.11	0.07	0.08	0.09		
18		押出河原川支川		H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0.03	0.03	0.02		
				R2	-	-	0.02	0.08	0.03	0.03	0.13	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01		
19		押出河原川		H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0.03	0.00	0.00		
				R2	-	-	0.00	0.13	0.00	0.01	0.82	0.00	-	-	-	0.00		
20	富 士 川 町	南川支川	流量 (m ³ /min)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	0.05	0.02	0.02	0.06	0.03	0.03		
				R2	-	-	0.54	0.67	0.04	0.05	0.06	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03		
21		小田沢		H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	2.31	0.93	0.74	2.26	0.99	0.90		
				R2	-	-	2.19	1.55	1.08	1.08	1.09	1.51	1.07	1.14	1.02	0.88		
22		知沢川		H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	0.04	2.21	0.06	0.06	0.04	0.03	0.07	0.04	0.06	0.12	0.05	0.04		
				R2	-	-	0.06	0.08	0.07	0.07	0.09	0.06	0.04	0.04	0.04	0.03		

注1：地点番号 17、18、19 は令和元年度 1 月から、地点番号 20、21 は令和元年度 10 月から、地点番号 22 は令和元年度 4 月から調査を開始した。

注2：地点番号 19 の令和 2 年度 12 月～2 月は水源が枯渇していたことから欠測とした。

注3：全地点において令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注4：「0.00」は小数点第三位で四捨五入した結果である。

表 3-2-2-5-2(2) 地表水の流量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23	富士川町	倉沢川	流量 (m ³ /min)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	0.64	7.55	1.12	1.66	1.41	1.05	3.37	2.80	1.90	1.81	1.13	0.84
				R2	-	-	2.22	3.60	3.53	1.69	2.66	1.48	1.36	1.12	1.07	0.73
24		共同水源		H30	0.05	0.08	0.09	0.08	0.10	0.38	0.30	0.07	0.09	0.21	0.06	0.09
				R1	0.34	0.08	1.57	0.78	0.14	0.14	0.38	0.38	0.17	0.23	0.39	0.20
				R2	-	-	0.19	0.47	0.76	0.36	1.81	0.81	0.54	0.25	0.20	0.08
25		共同水源		H30	6.92	5.62	3.99	2.45	2.26	7.37	11.15	4.90	3.42	2.50	2.82	2.56
				R1	1.89	4.37	4.63	6.99	8.31	4.68	28.47	10.46	5.90	8.82	3.90	2.99
				R2	-	-	3.85	24.45	8.18	5.75	10.00	4.80	2.95	2.72	3.29	2.67
26		共同水源		H30	0.40	0.60	0.22	0.15	0.08	0.53	1.30	0.36	0.12	0.07	0.10	0.11
				R1	0.10	1.87	0.53	0.69	0.76	0.24	4.40	0.82	0.25	0.30	0.10	0.09
				R2	-	-	0.12	1.89	0.70	0.24	1.56	0.40	0.12	0.09	0.08	0.07
27		下高下簡易水道水源		H30	2.63	1.80	1.17	0.67	0.44	2.69	4.59	1.99	1.09	0.93	0.94	0.95
				R1	0.30	8.41	1.98	2.44	3.43	1.45	9.06	3.38	2.09	3.49	1.17	0.82
				R2	-	-	0.82	4.45	2.00	1.43	2.98	1.53	0.92	0.70	0.86	0.55
28	清水小規模水道水源	H30	0.07	0.05	0.03	0.03	0.02	0.05	0.06	0.03	-	-	-	-		
		R1	0.01	0.09	0.08	0.07	0.06	0.03	0.15	0.05	-	-	-	-		
		R2	-	-	0.04	0.13	0.07	0.05	0.10	0.04	-	-	-	-		

注1：地点番号 23 は令和元年度 4 月から調査を開始した。

注2：全地点において令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：地点番号 28 の 12 月～3 月は、移動経路の積雪及び凍結により安全が確保できないため欠測とした。

注4：地点番号 23 の令和元年度 5 月、地点番号 24 の令和元年度 6 月、令和 2 年度 10 月、地点番号 25 の令和 2 年度 7 月は降雨の影響により流量が増加した。

注5：地点番号 25、26 の令和元年度 10 月は台風 19 号に伴う大量降雨のため流量が増加した。

表 3-2-2-5-2(3) 地表水の流量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
29	富士川町	個人水源	流量 (m ³ /min)	H30	0.03	0.00	0.01	0.00	-	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
				R1	0.00	0.71	0.04	0.10	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
				R2	-	-	0.32	0.02	0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	-	0.00	0.00
30		個人水源		H30	0.26	0.25	0.16	0.11	0.07	0.67	0.28	0.24	0.21	0.12	0.15	0.12
				R1	0.17	0.68	0.20	1.36	0.24	0.13	0.43	0.46	0.33	0.41	0.26	0.20
				R2	-	-	0.25	0.73	0.66	0.48	0.79	0.37	0.27	0.22	0.31	0.20
31		共同水源		H30	0.38	0.54	0.30	0.20	0.14	0.59	0.56	0.39	0.40	0.17	0.20	0.18
				R1	0.15	1.01	0.38	1.02	0.43	0.26	1.07	0.54	0.42	0.30	0.28	0.21
				R2	-	-	0.28	1.13	0.55	0.41	1.26	0.38	0.25	0.13	0.22	0.16
32		鳥屋・柳川簡易水道水源		H30	8.32	3.86	15.70	2.15	2.29	4.61	10.09	6.05	11.05	5.31	2.82	3.85
				R1	1.91	9.94	4.13	9.97	5.37	3.23	15.23	10.08	6.62	5.11	3.53	3.56
				R2	-	-	5.48	10.88	6.64	8.39	13.70	6.48	3.63	4.34	2.34	1.35
33		白板小規模水道水源		H30	0.09	0.09	0.04	0.03	0.02	0.10	0.11	0.03	0.04	0.01	0.02	0.03
				R1	0.01	0.17	0.06	0.28	0.11	0.04	0.16	0.06	0.04	0.04	0.04	0.02
				R2	-	-	0.05	0.25	0.06	0.05	0.16	0.04	0.03	0.02	0.02	0.01
34	大柳川	H30	93.68	37.41	40.88	21.98	16.86	66.88	53.57	22.37	26.38	11.01	8.44	15.05		
		R1	18.59	53.45	47.23	116.94	78.46	27.18	133.75	40.82	22.39	20.01	23.89	21.77		
		R2	-	-	117.37	160.10	38.07	31.50	87.34	25.82	16.62	10.17	15.51	13.55		

注1：地点番号 29 の平成 30 年度 8 月、令和 2 年度 1 月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注2：全地点において令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：地点番号 29 の令和元年度 5 月、地点番号 30 の令和元年度 7 月、地点番号 32 の平成 30 年度 6 月は降雨の影響により流量が増加した。

注4：地点番号 30 の平成 30 年度 9 月は、台風 21 号等に伴う大量降雨のため流量が増加した。

注5：「0.00」は小数点第三位で四捨五入した結果である。

表 3-2-2-5-2(4) 地表水の流量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
35	早川町	早川支川	流量 (m ³ /min)	H30	22.32	9.74	2.55	5.52	2.59	9.03	9.42	3.12	1.76	1.38	1.74	2.76		
				R1	2.49	2.71	10.68	16.52	14.59	5.81	25.70	3.05	4.30	3.31	1.19	4.63		
				R2	-	-	5.86	-	5.60	3.68	16.76	3.76	2.83	2.41	5.46	2.25		
36		早川支川		H30	/	/	/	/	0.84	/	/	/	/	/	0.56	/	/	/
				R1	/	/	/	/	3.86	/	/	/	/	/	0.98	/	/	/
				R2	/	/	/	/	2.10	/	/	/	/	/	0.60	/	/	/
37		早川		H30	-	-	82.40	152.77	96.38	-	125.70	127.20	99.77	86.06	100.40	100.14		
				R1	92.46	89.34	-	-	-	67.27	-	-	86.60	104.78	95.82	94.15		
				R2	-	-	-	-	-	91.58	-	88.37	103.20	91.07	117.24	94.77		
38		内河内川支川		H30	/	/	/	/	0.61	/	/	/	/	/	0.61	/	/	/
				R1	/	/	/	/	1.83	/	/	/	/	/	0.90	/	/	/
				R2	/	/	/	/	3.39	/	/	/	/	/	0.72	/	/	/
39		内河内川支川		H30	2.02	3.76	2.75	3.47	2.34	4.34	7.88	2.31	1.41	1.05	1.17	1.43		
				R1	1.25	0.88	1.68	3.32	4.00	2.70	7.14	4.42	1.86	1.42	1.21	1.30		
				R2	-	-	2.19	11.78	5.03	3.68	4.07	3.40	2.09	1.76	1.61	0.90		
40		内河内川支川		H30	21.81	11.59	4.73	8.87	4.42	15.50	9.62	4.13	13.22	2.63	3.59	4.91		
				R1	5.73	12.10	14.74	26.63	15.64	7.41	-	8.38	4.56	5.70	4.91	4.48		
	R2		-	-	12.96	-	7.81	4.78	22.24	5.20	3.43	2.68	9.99	5.71				

注1：地点番号 35、37、39、40 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号 35 の令和 2 年度 7 月は増水により安全に調査地点に行くことができないため欠測とした。

注3：地点番号 36、38 は年 2 回（8 月、1 月）調査を実施した。

注4：地点番号 37 の平成 30 年度 4 月、5 月、9 月、令和元年度 6 月～8 月、10 月、11 月、令和 2 年度 6 月～8 月、10 月はダムからの放流水が多く、増水したため欠測とした。

注5：地点番号 40 の令和元年度 10 月、令和 2 年度 7 月は増水により安全に調査地点まで行くことができないため欠測とした。

注6：地点番号 35 の令和元年度 10 月は台風 19 号に伴う大量降雨のため流量が増加した。

注7：地点番号 40 の平成 30 年度 4 月、9 月、12 月と令和元年度 7 月、令和 2 年度 10 月は降雨のため流量が増加した。

表 3-2-2-5-2(5) 地表水の流量

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
41	早川町	茂倉川	流量 (m ³ /min)	H30	24.69	18.67	13.68	10.01	6.83	19.25	26.28	10.79	6.58	4.28	4.36	6.58		
				R1	6.76	4.42	17.98	39.29	28.58	10.81	55.84	21.78	10.56	7.97	9.62	8.49		
				R2	-	-	9.63	51.68	19.20	12.58	28.25	11.60	7.67	7.72	5.83	4.87		
42		滑河内川		H30	/	/	/	/	/	9.34	/	/	/	/	/	4.41	/	/
				R1	/	/	/	/	/	20.41	/	/	/	/	/	9.90	/	/
				R2	/	/	/	/	/	8.56	/	/	/	/	/	5.04	/	/
43		早川支川		H30	7.05	7.68	1.63	3.38	0.76	9.58	14.93	1.78	0.78	0.38	0.53	0.91		
				R1	0.63	28.82	1.96	8.29	7.97	2.47	15.76	5.82	2.58	7.75	2.16	2.67		
				R2	-	-	1.88	-	5.23	2.37	6.38	2.14	1.65	0.67	1.52	1.15		
44		早川第3発電所 取水堰上流		H30	-	-	106.66	147.86	112.17	-	250.14	-	81.68	64.69	75.85	87.18		
				R1	88.55	72.01	-	-	-	118.44	-	-	94.55	109.55	79.99	92.51		
				R2	-	-	-	-	-	-	-	94.98	85.07	77.46	99.70	90.14		

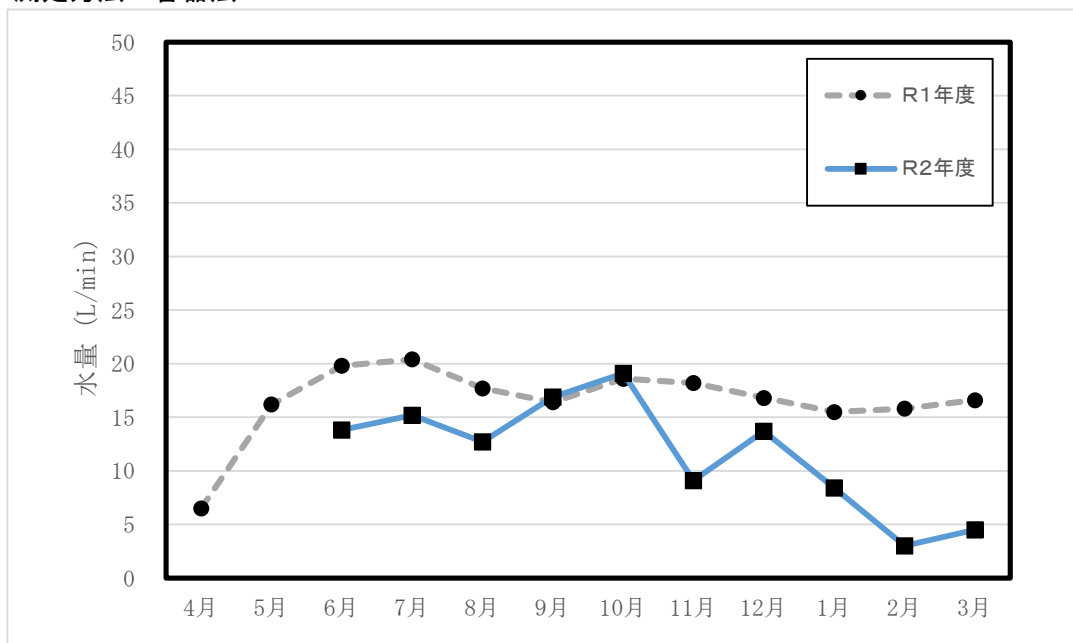
注1：地点番号 41、43、44 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号 42 は年 2 回（8 月、1 月）調査を実施した。

注3：地点番号 43 の令和 2 年度 7 月は増水により安全に調査地点まで行くことができないため欠測とした。

注4：地点番号 44 の平成 30 年度 4 月、5 月、9 月、11 月、令和元年度 6 月～8 月、10 月、11 月、令和 2 年度 6 月～10 月はダムからの放水量が多く増水したため欠測とした。

測定方法：容器法

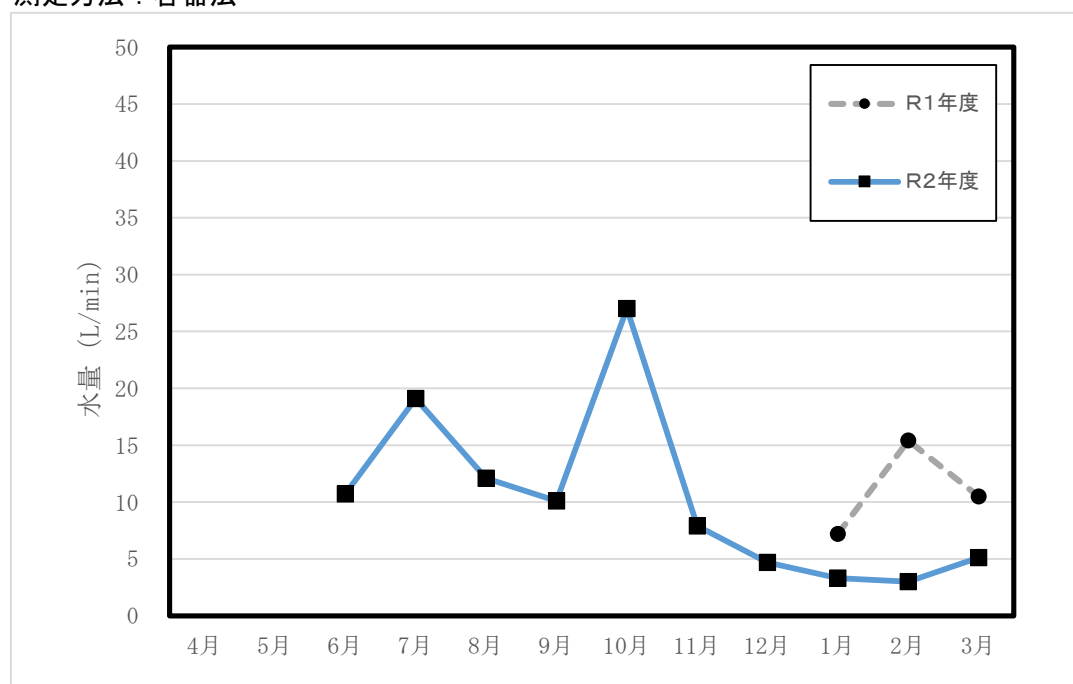


注1：令和元年度4月から調査を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(1) 湧水の水量（地点番号 01）

測定方法：容器法

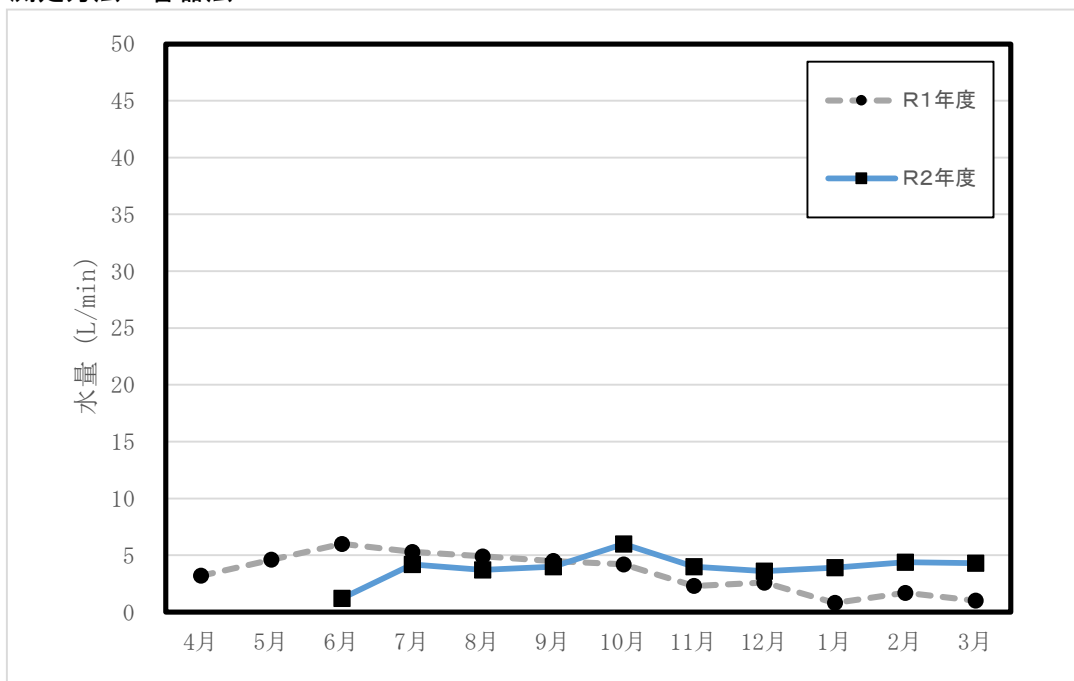


注1：令和元年度1月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(2) 湧水の水量（地点番号 02）

測定方法：容器法

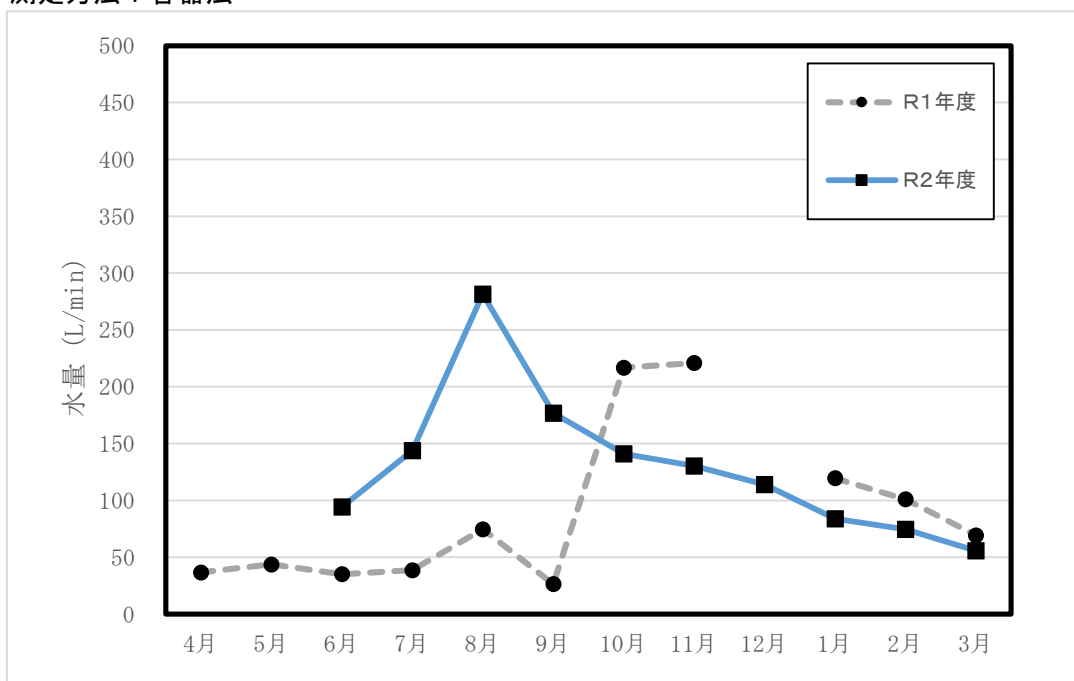


注1：令和元年度4月から調査を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (3) 井戸の水量 (地点番号 03)

測定方法：容器法



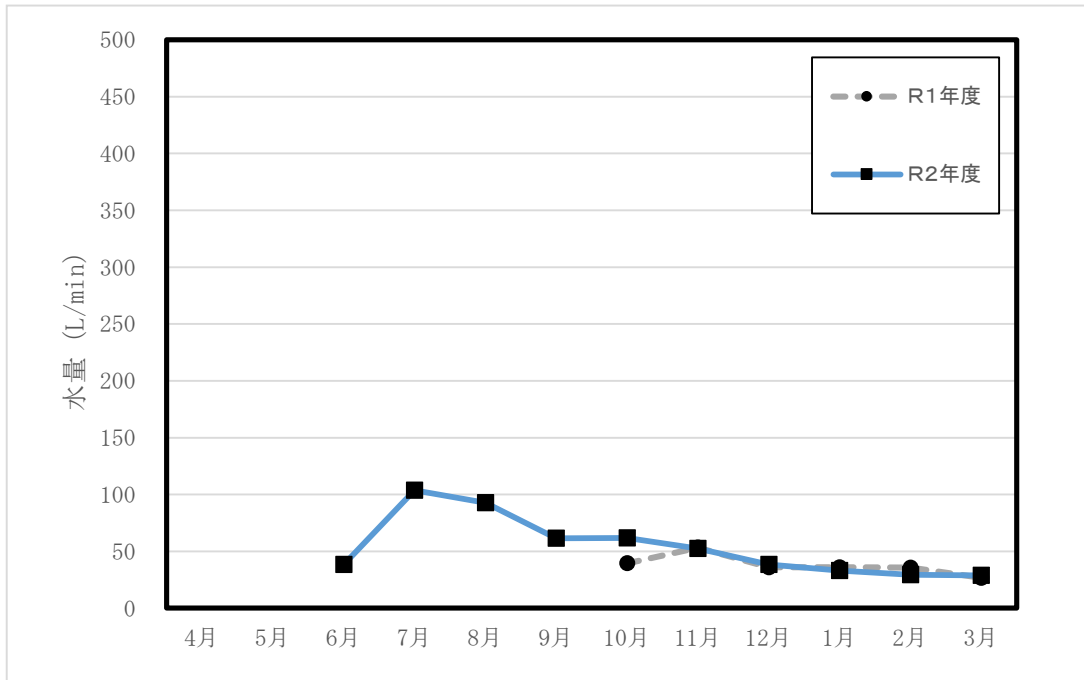
注1：令和元年度4月から調査を開始した。

注2：令和元年度10月、11月は台風19号に伴う大量降雨のため水量が増加した。また、12月は中間水槽が排出口の詰りによりオーバーフローしており、測定ができない状態のため欠測とした。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (4) 湧水の水量 (地点番号 04)

測定方法：容器法

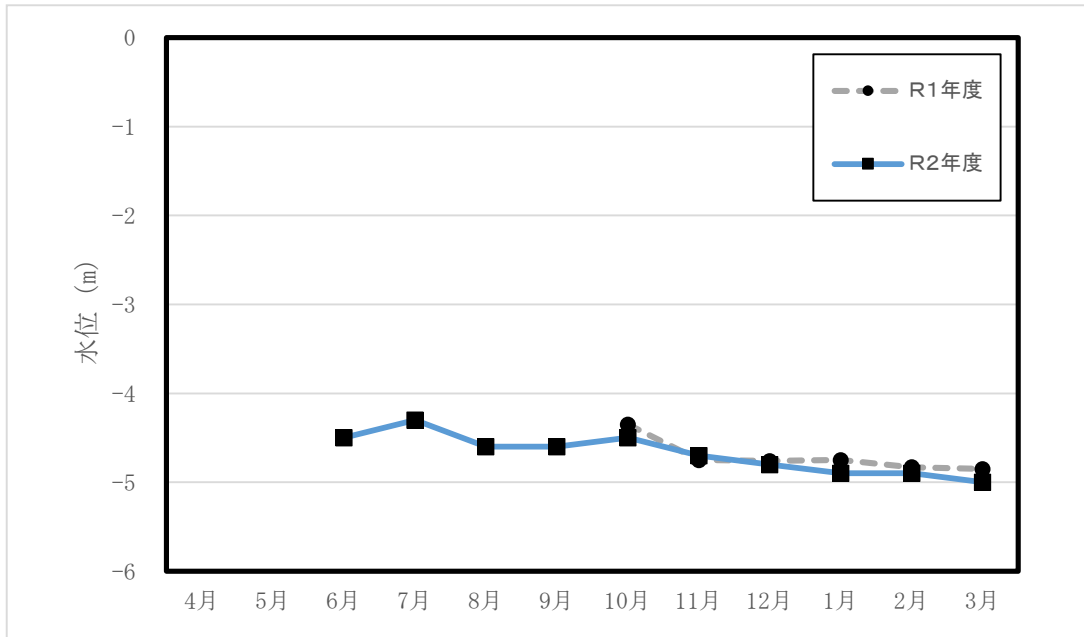


注1：令和元年度10月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (5) 湧水の水量 (地点番号 05)

測定方法：接触式水位計



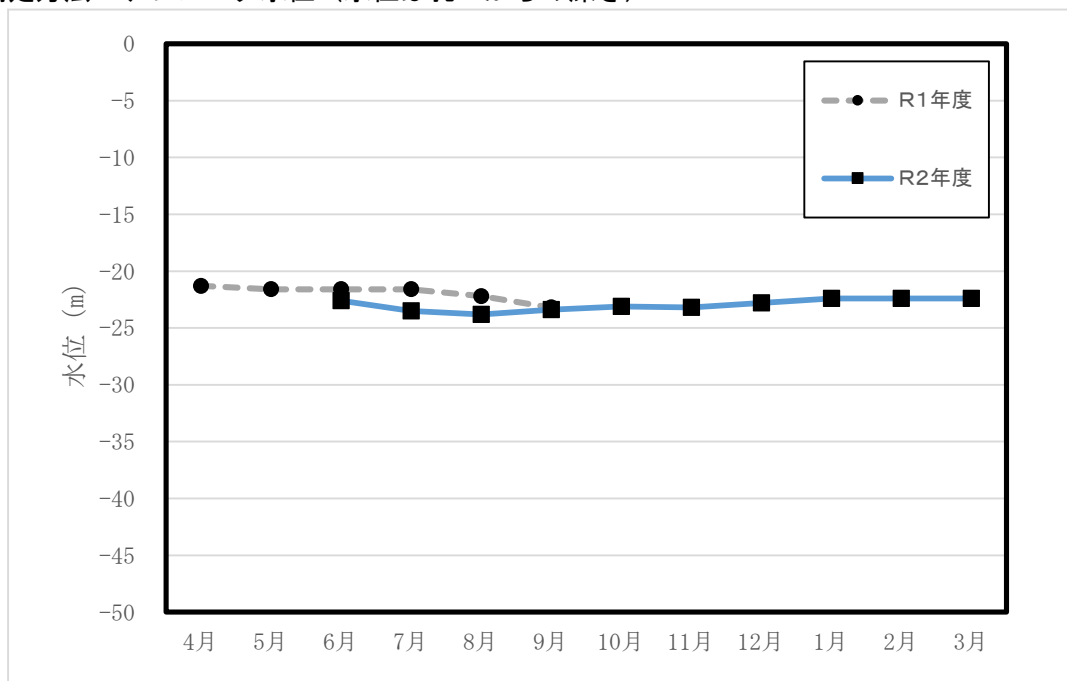
注1：水位は井戸管頭からの深さを示す。

注2：令和元年度10月から測定を開始した。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (6) 井戸の水位 (地点番号 06)

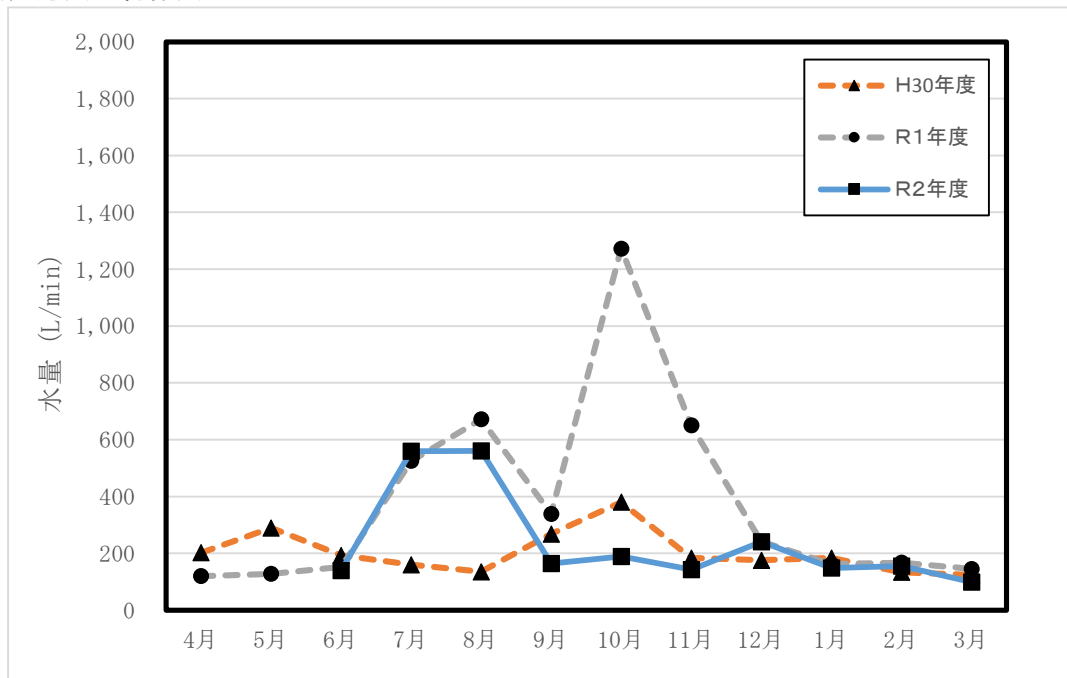
測定方法：テレメータ水位（水位は孔口からの深さ）



- 注1：水位は孔口からの深さを示す。
- 注2：令和元年度4月から調査を開始した。
- 注3：令和元年度10月～3月は常時計測機故障のため欠測とした。
- 注4：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(7) 井戸の水位（地点番号 07）

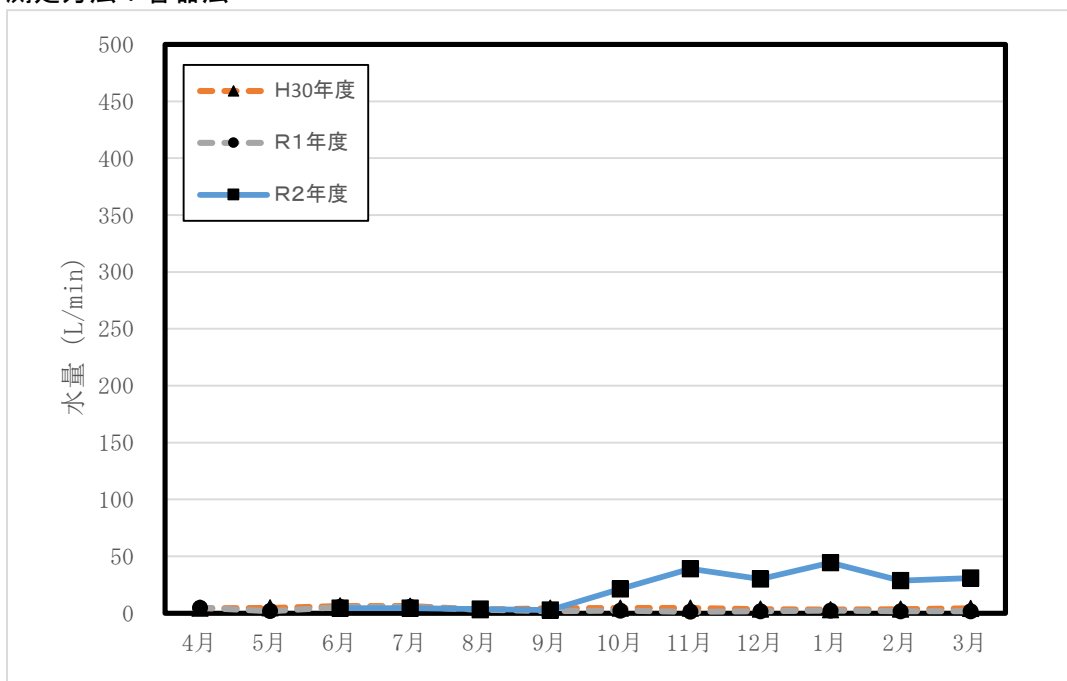
測定方法：容器法



- 注1：令和元年度10月は台風19号に伴う大量降雨のため水量が増加した。
- 注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(8) 湧水の水量（地点番号 08）

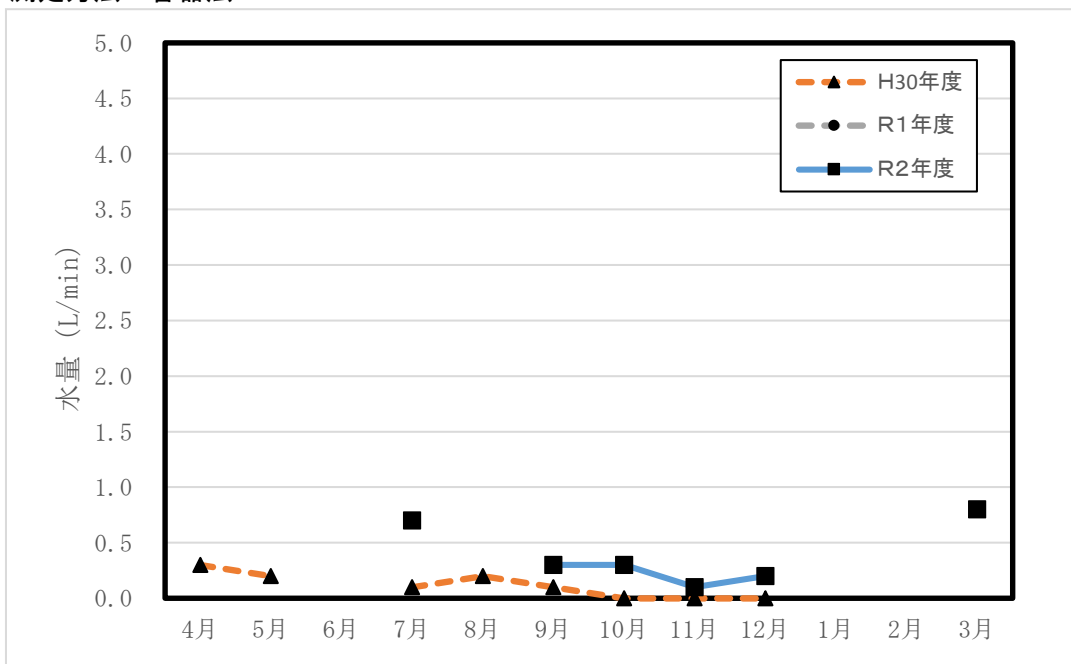
測定方法：容器法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(9) 湧水の水量（地点番号 10）

測定方法：容器法

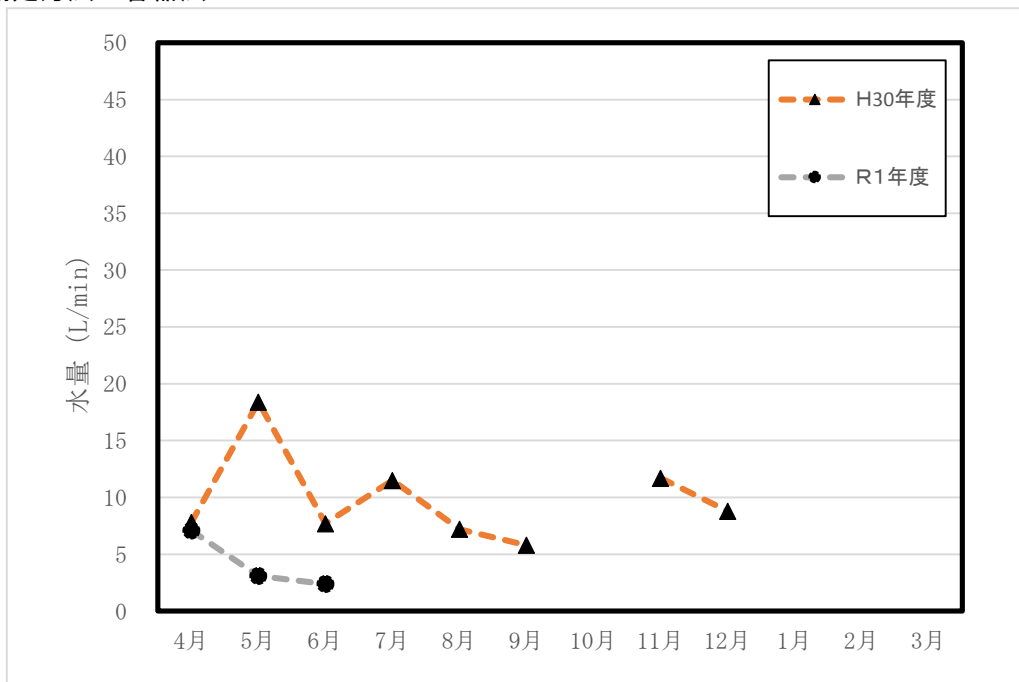


注1：平成30年度6月と平成30年度1月～令和元年度3月、令和2年度6月、8月、1月、2月は、水源が枯渇していたことから欠測とした。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1(10) 湧水の水量（地点番号 11）

測定方法：容器法

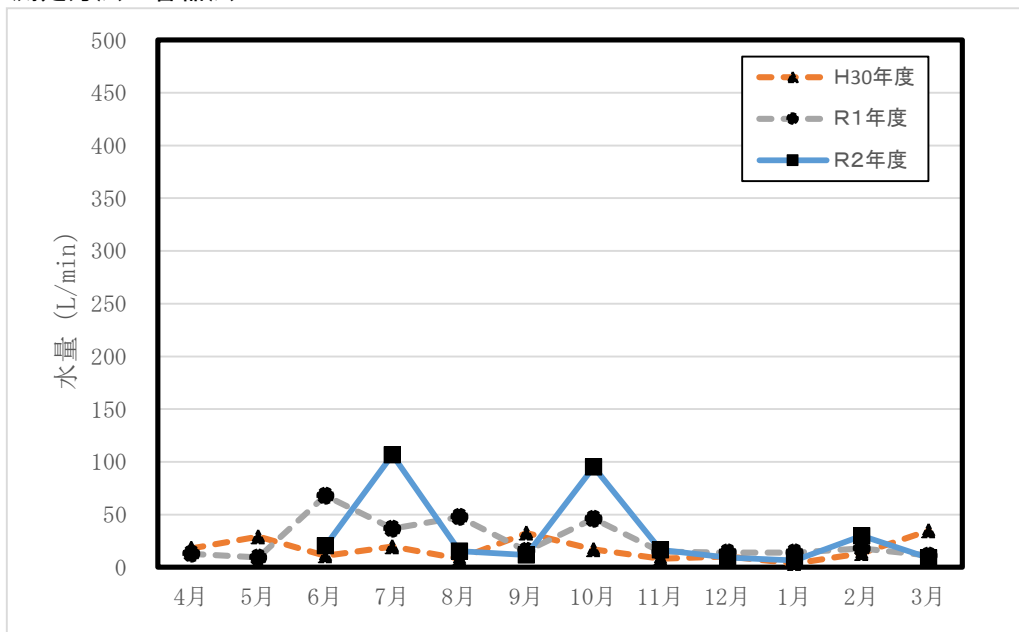


注1：平成30年度10月と1月～3月、令和元年度7月～令和2年度3月については、水源が枯渇していたことにより欠測とした。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-1(11) 湧水の水量（地点番号13）

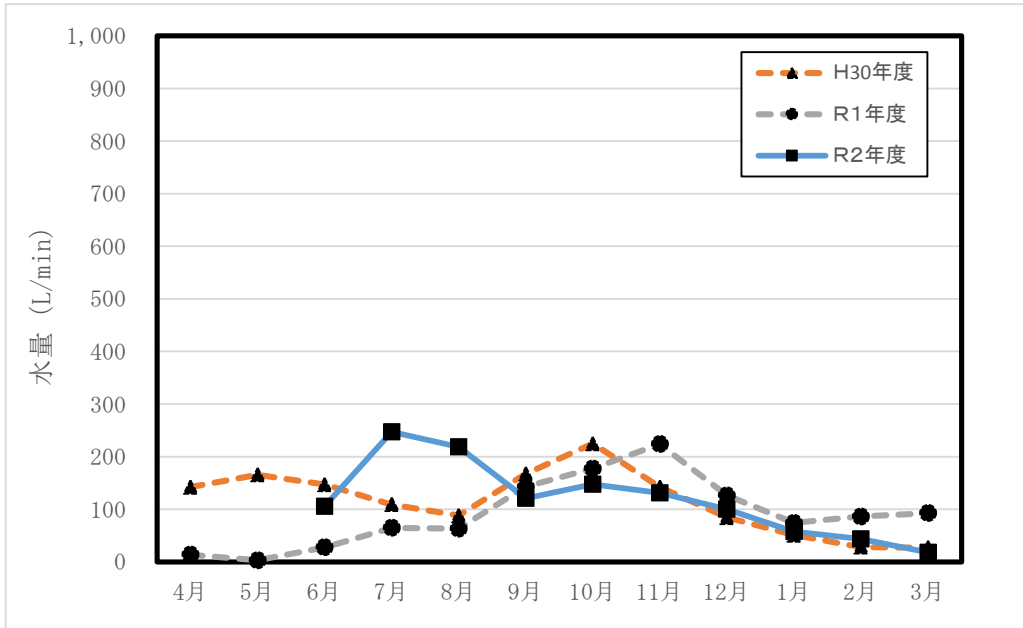
測定方法：容器法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-1(12) 湧水の水量（地点番号14）

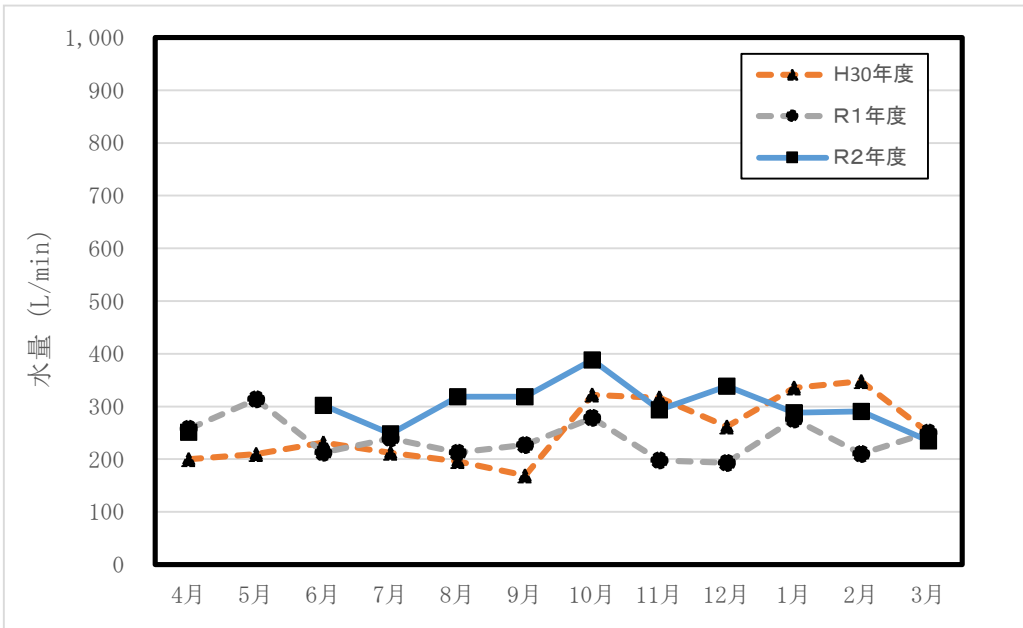
測定方法：容器法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (13) 湧水の水量 (地点番号 15)

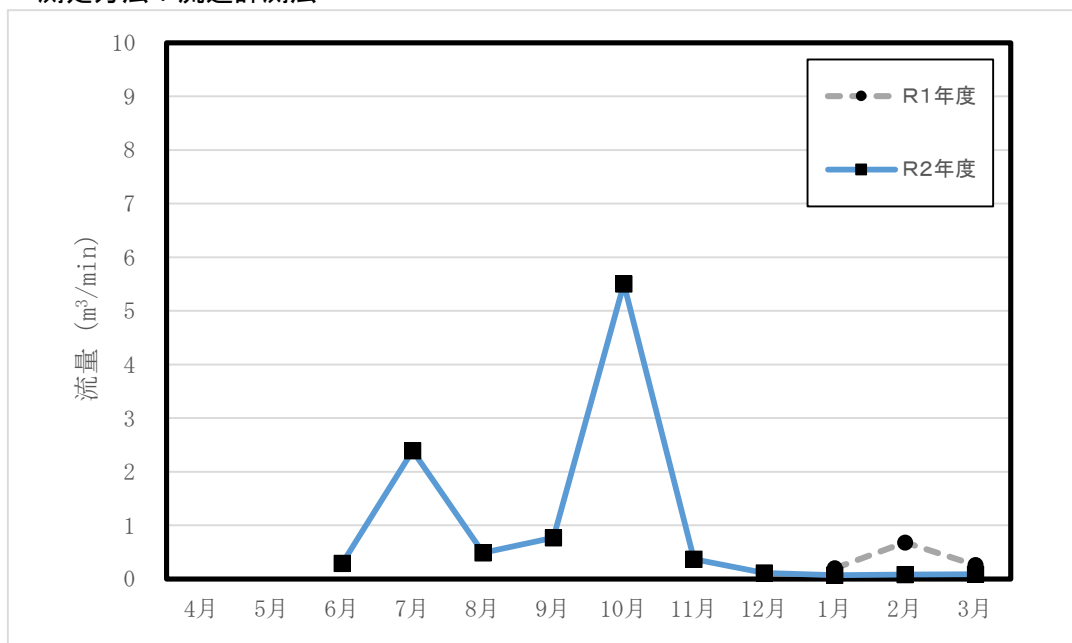
測定方法：容器法



注1：令和2年度5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-1 (14) 湧水の水量 (地点番号 16)

測定方法：流速計測法

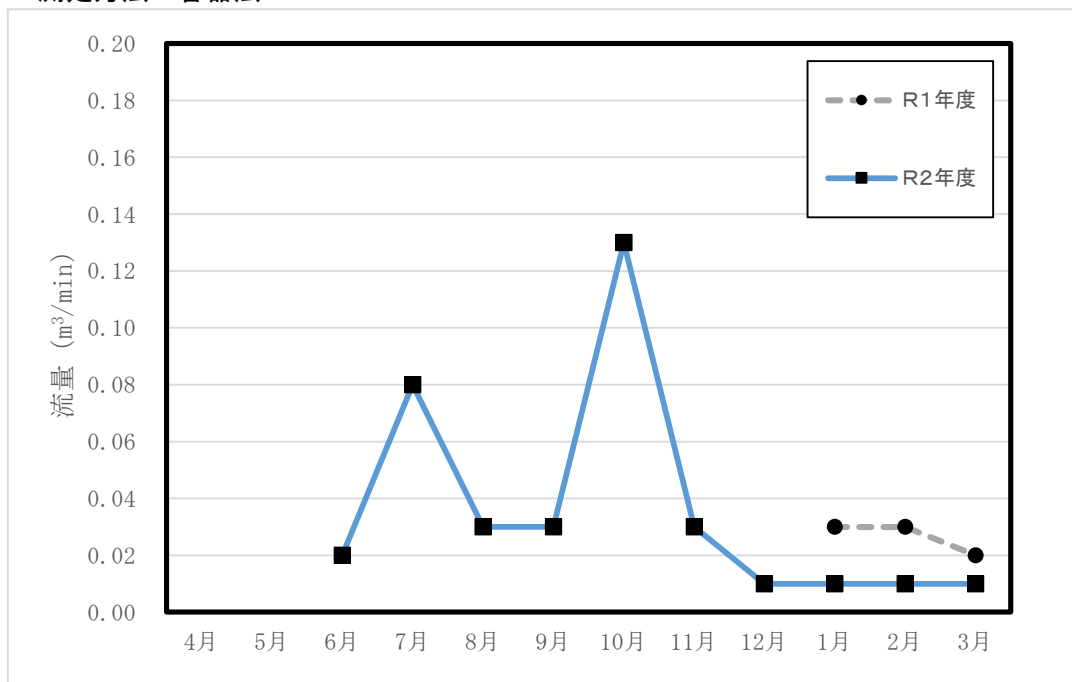


注1：令和元年度1月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(1) 地表水の流量（地点番号 17）

測定方法：容器法

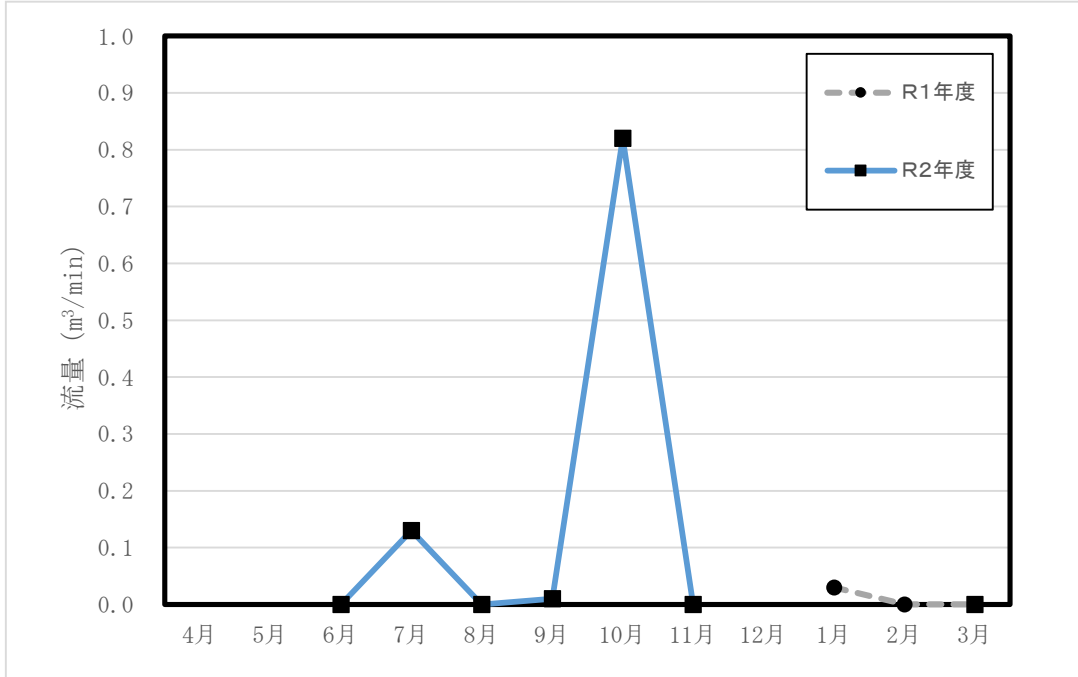


注1：令和元年度1月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(2) 地表水の流量（地点番号 18）

測定方法：容器法



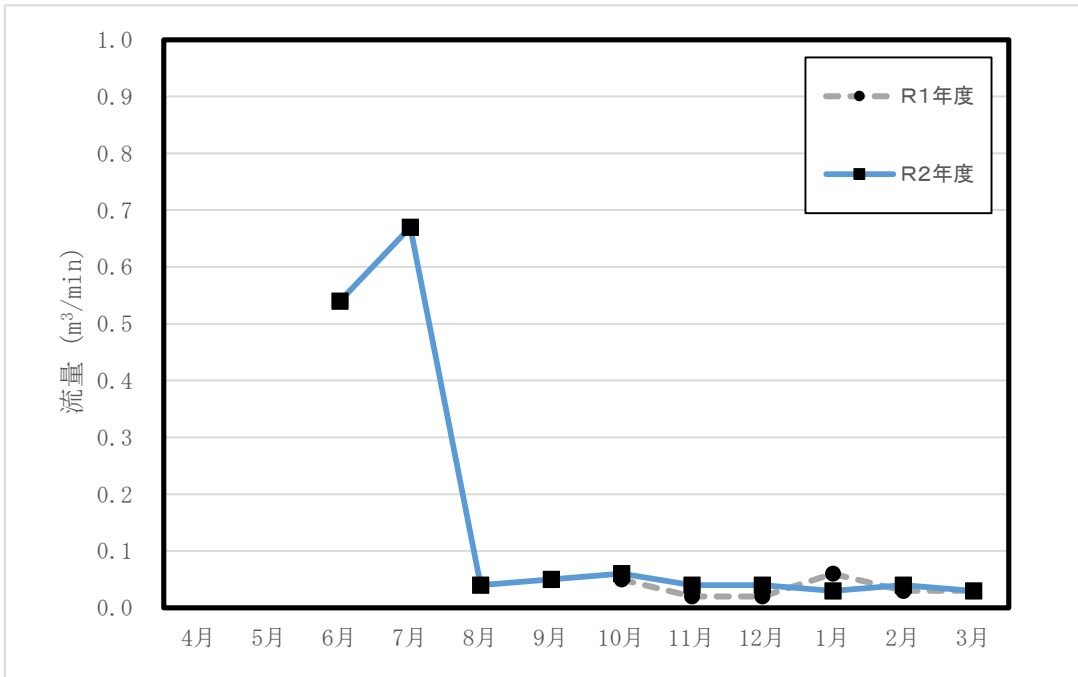
注1：令和元年度1月から測定を開始した。

注2：令和2年度12月～2月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2 (3) 地表水の流量 (地点番号 19)

測定方法：容器法

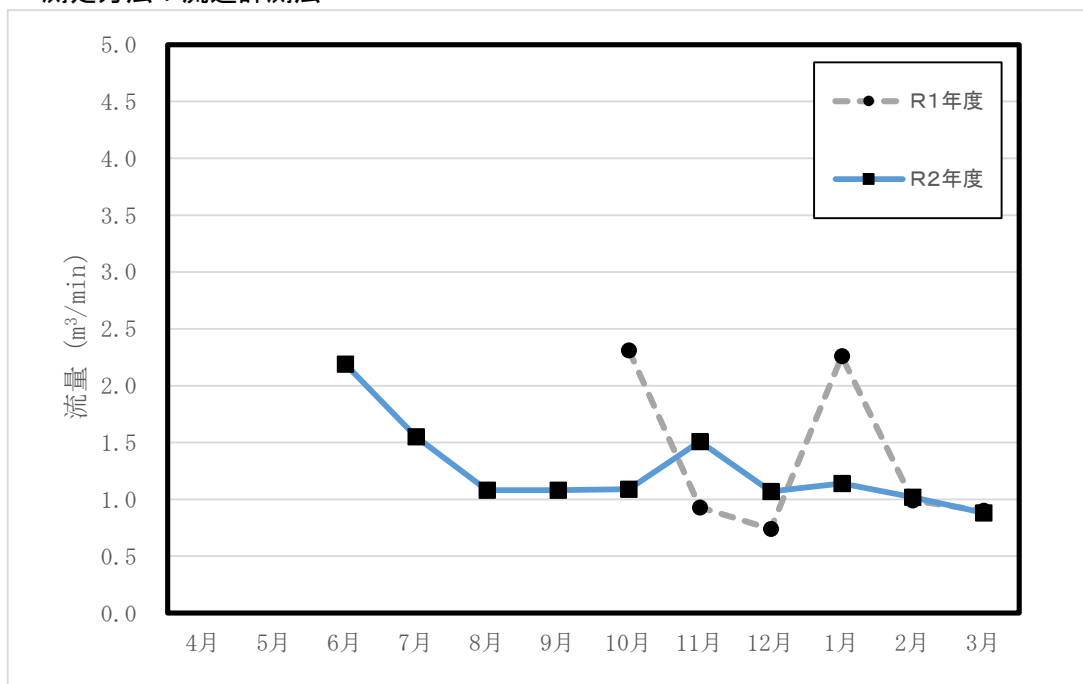


注1：令和元年度10月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2 (4) 地表水の流量 (地点番号 20)

測定方法：流速計測法

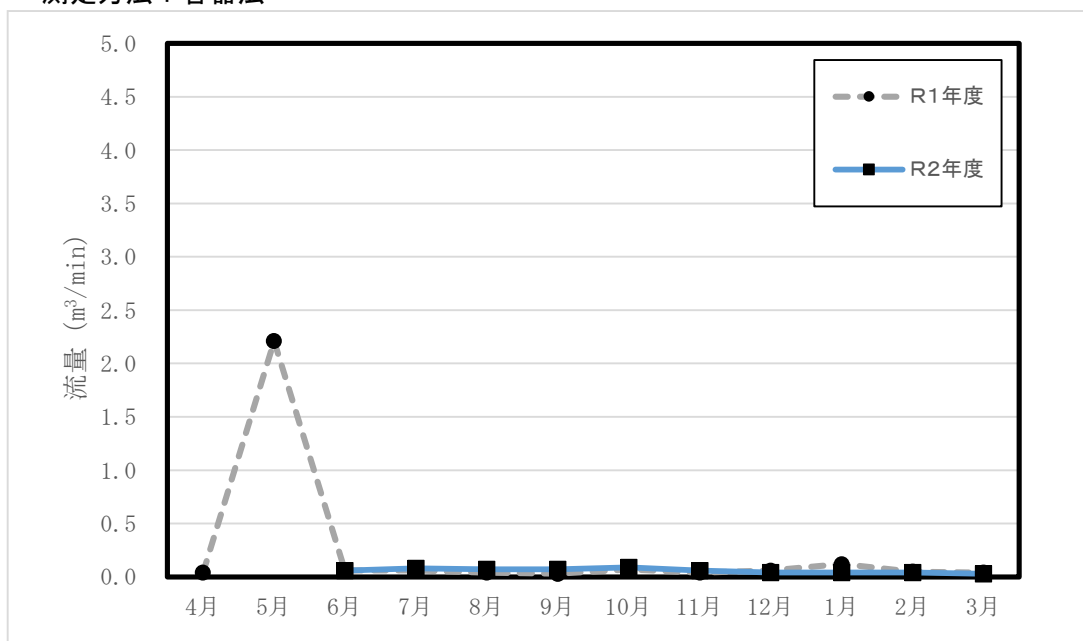


注1：令和元年度10月から測定を開始した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(5) 地表水の流量（地点番号 21）

測定方法：容器法



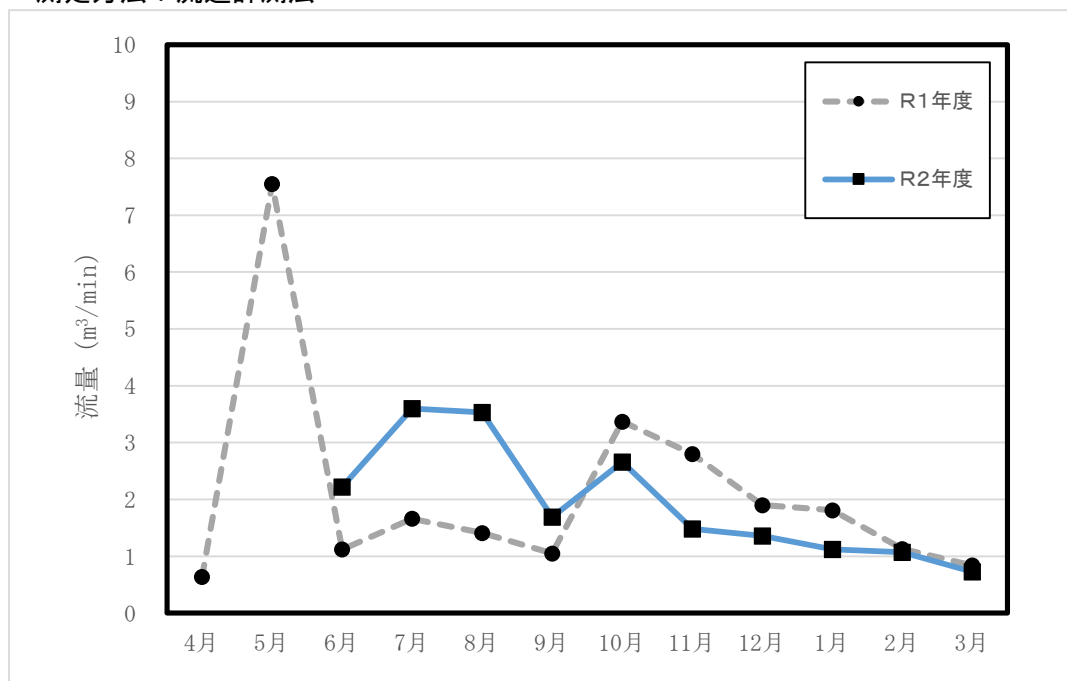
注1：令和元年度4月から調査を開始した。

注2：令和元年度5月は降雨の影響により流量が増加した。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(6) 地表水の流量（地点番号 22）

測定方法：流速計測法



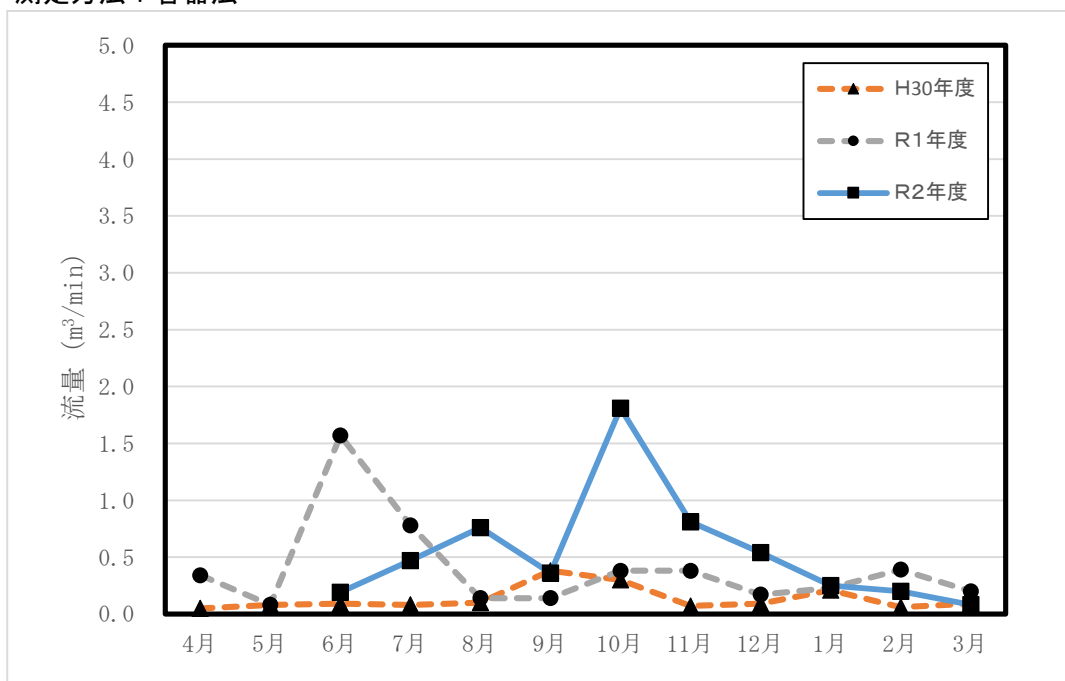
注1：令和元年度4月から調査を開始した。

注2：令和元年度5月は降雨の影響により流量が増加した。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(7) 地表水の流量（地点番号 23）

測定方法：容器法

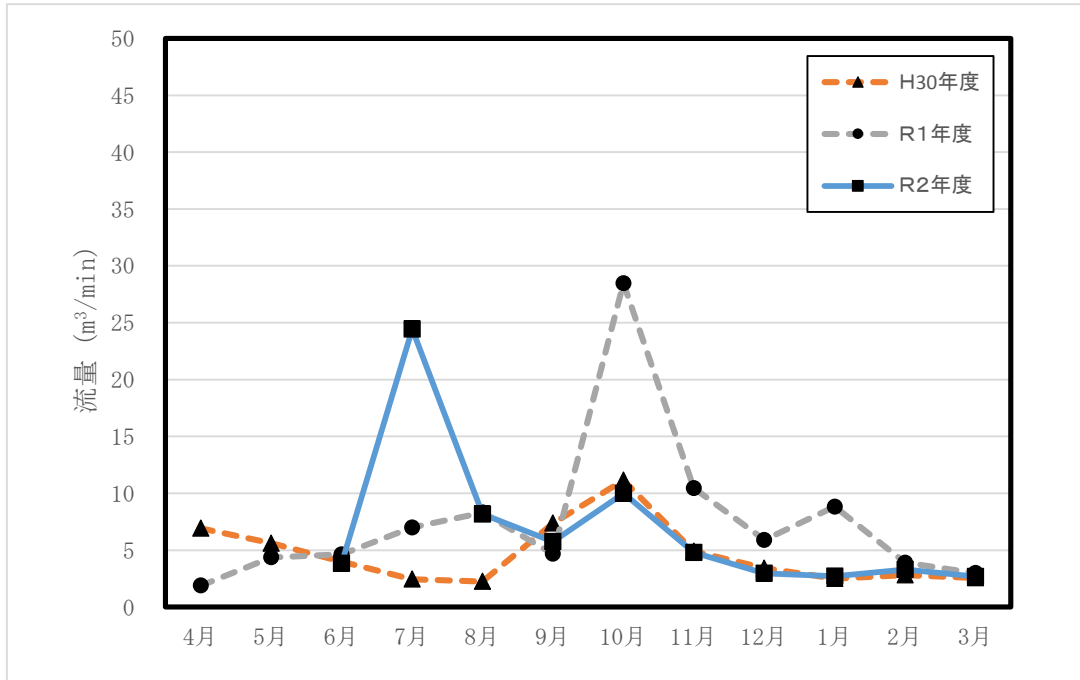


注1：令和元年度6月、令和2年度10月は降雨の影響により流量が増加した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(8) 地表水の流量（地点番号 24）

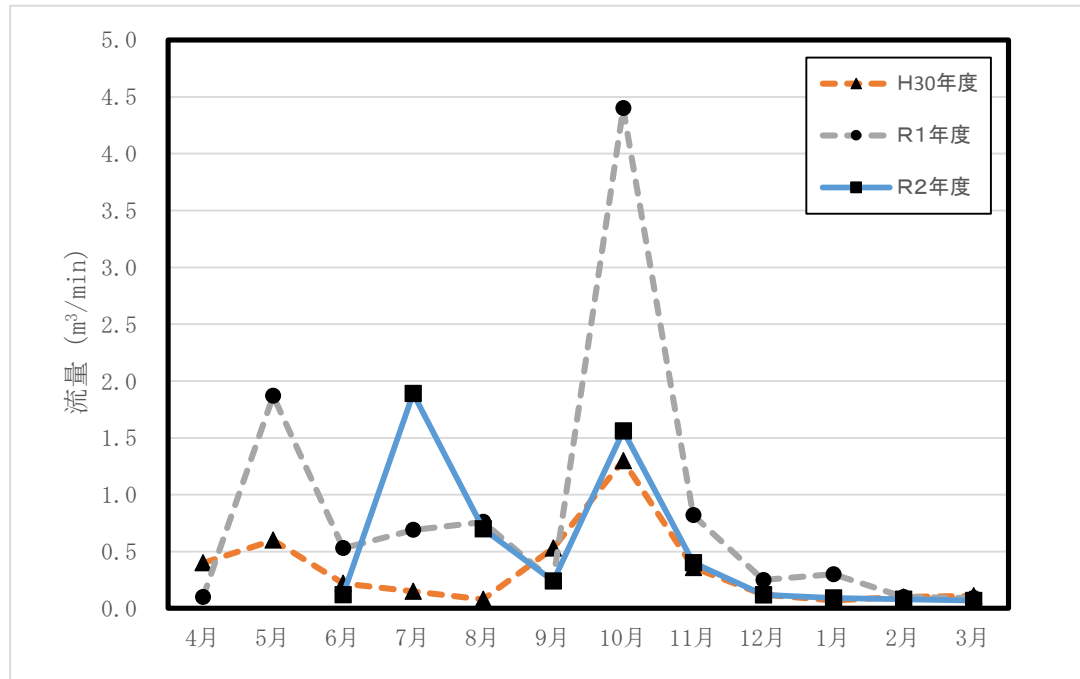
測定方法：流速計測法



注1：令和元年度10月は台風19号に伴う大量降雨のため流量が増加した。
 注2：令和2年度7月は降雨の影響により流量が増加した。
 注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(9) 地表水の流量（地点番号25）

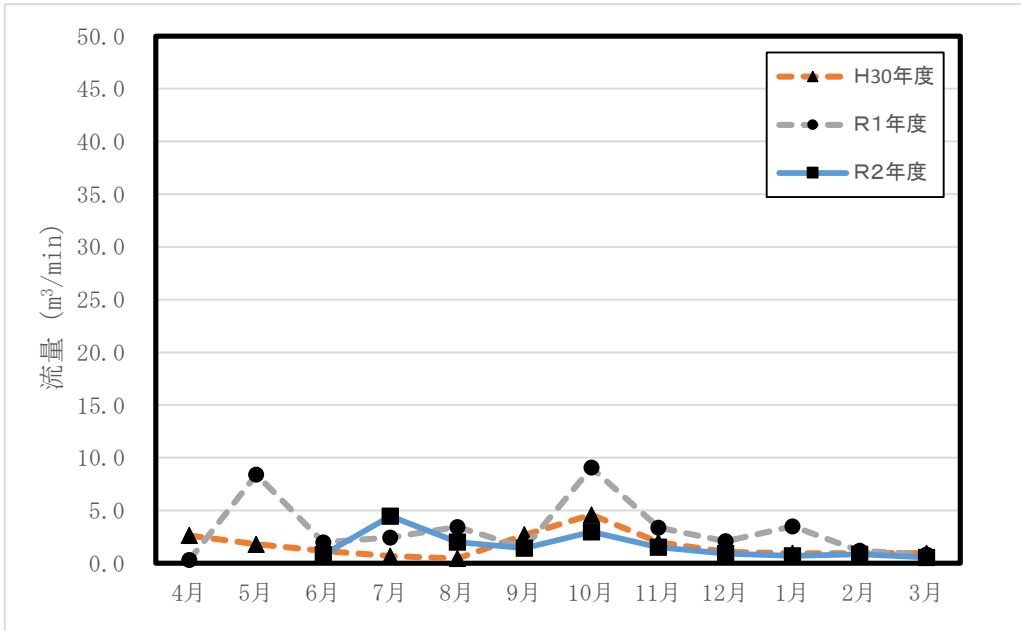
測定方法：容器法等



注1：令和元年度10月は台風19号に伴う大量降雨のため流量が増加した。
 注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(10) 地表水の流量（地点番号26）

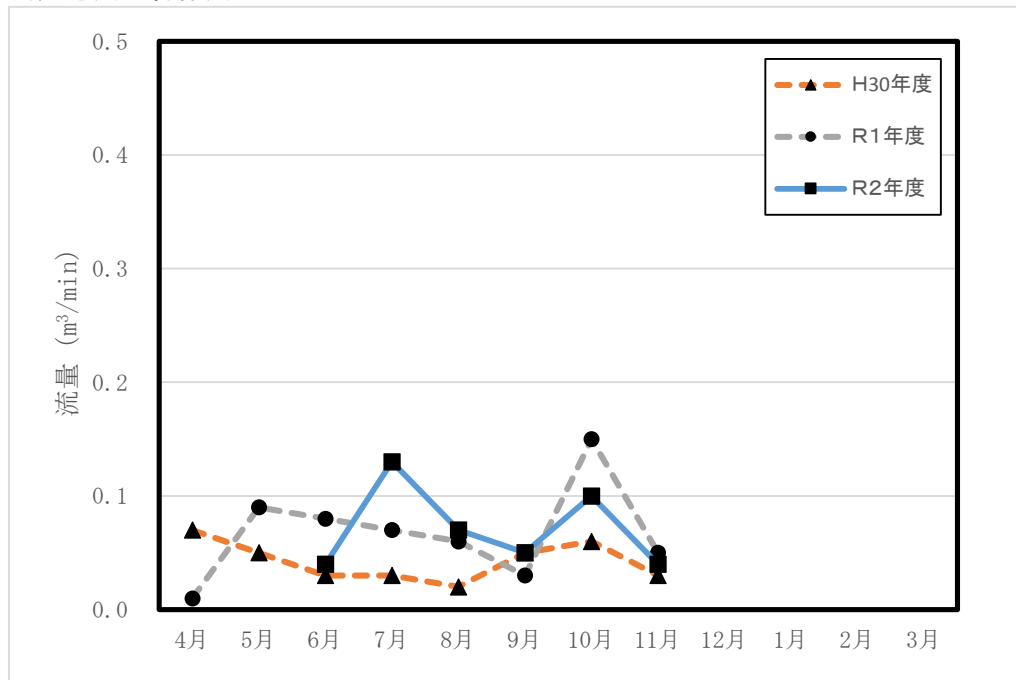
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(11) 地表水の流量（地点番号 27）

測定方法：容器法

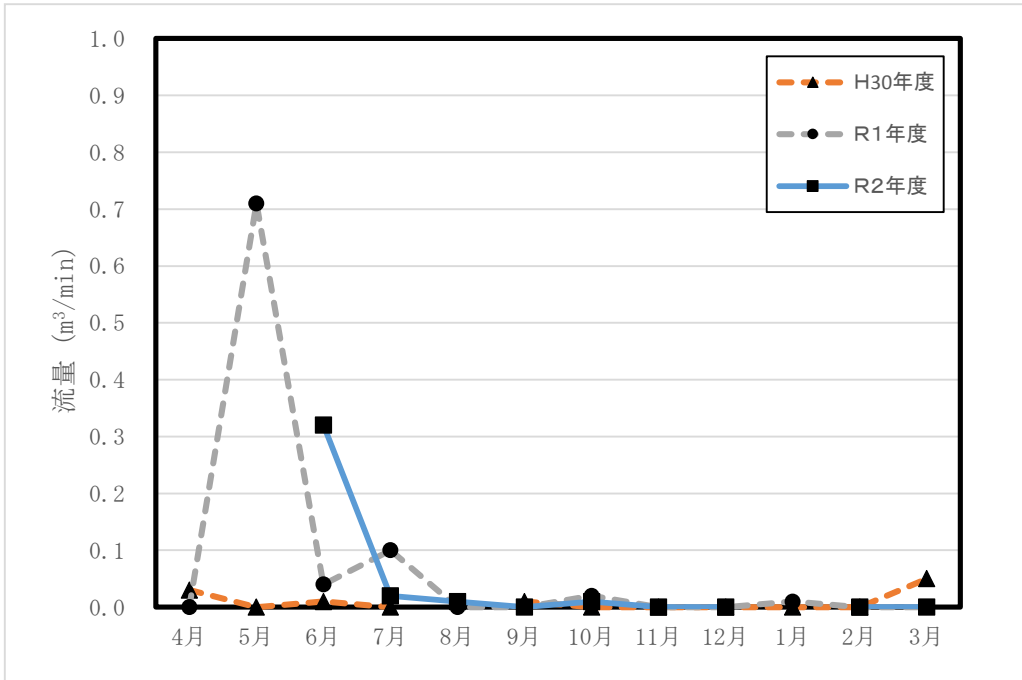


注1：12月～3月は、移動経路の積雪及び凍結により安全が確保できないため、欠測とした。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(12) 地表水の流量（地点番号 28）

測定方法：容器法



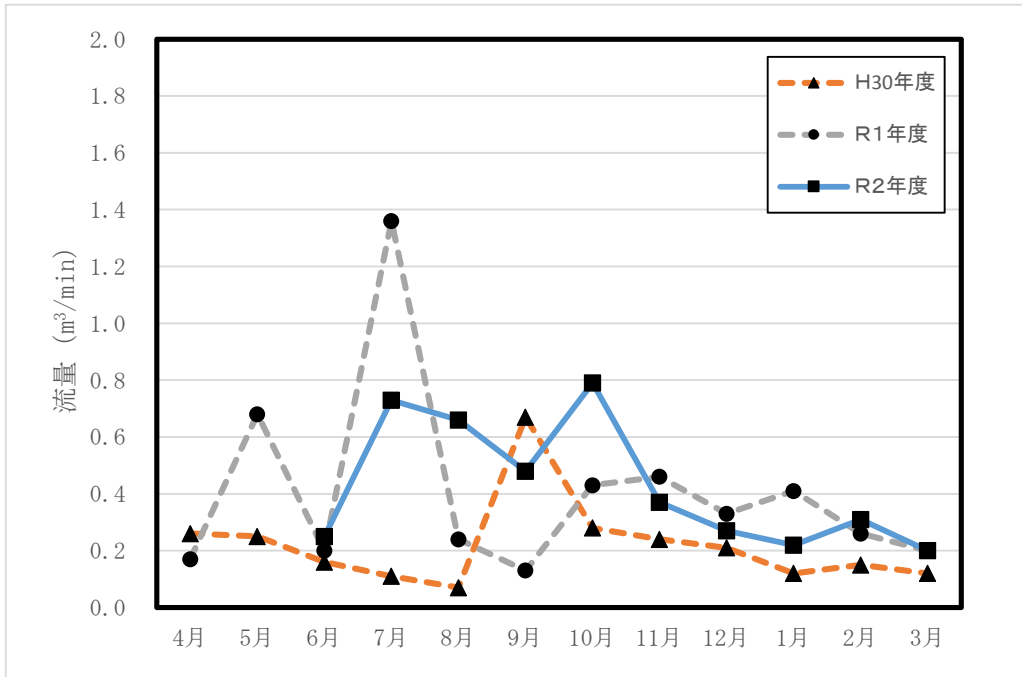
注1：平成30年度8月、令和2年度1月は水源が枯渇していたことから欠測とした。

注2：令和元年度5月は降雨の影響により流量が増加した。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(13) 地表水の流量（地点番号29）

測定方法：流速計測法



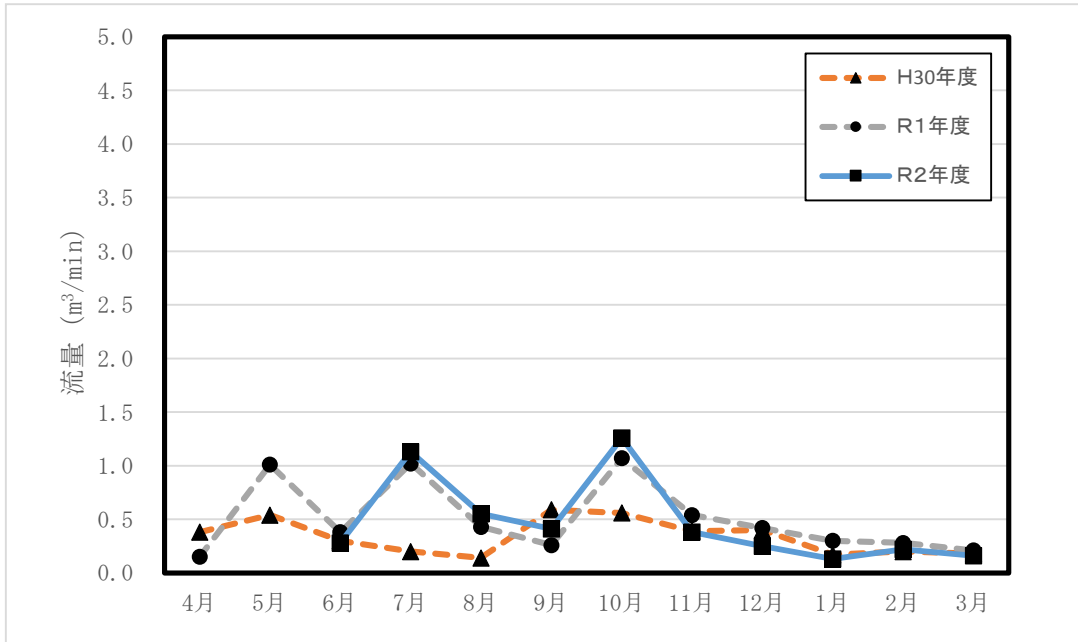
注1：平成30年度9月は、台風21号等に伴う大量降雨のため流量が増加した。

注2：令和元年度7月は降雨の影響により流量が増加した。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(14) 地表水の流量（地点番号30）

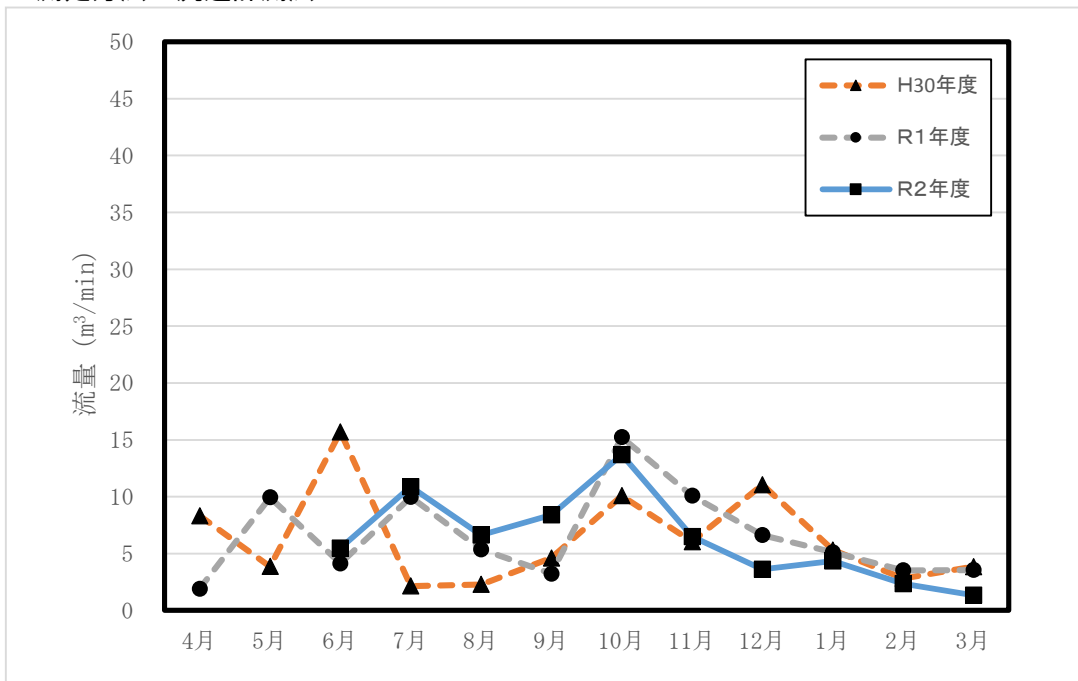
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(15) 地表水の流量（地点番号 31）

測定方法：流速計測法

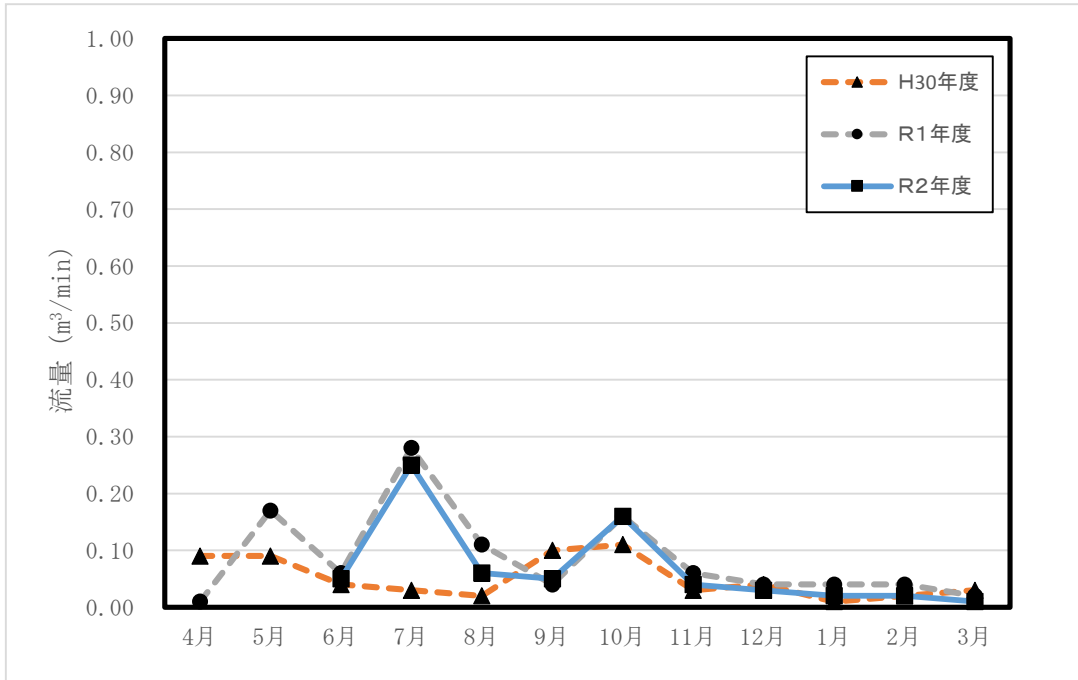


注1：平成30年度6月は降雨の影響により流量が増加した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(16) 地表水の流量（地点番号 32）

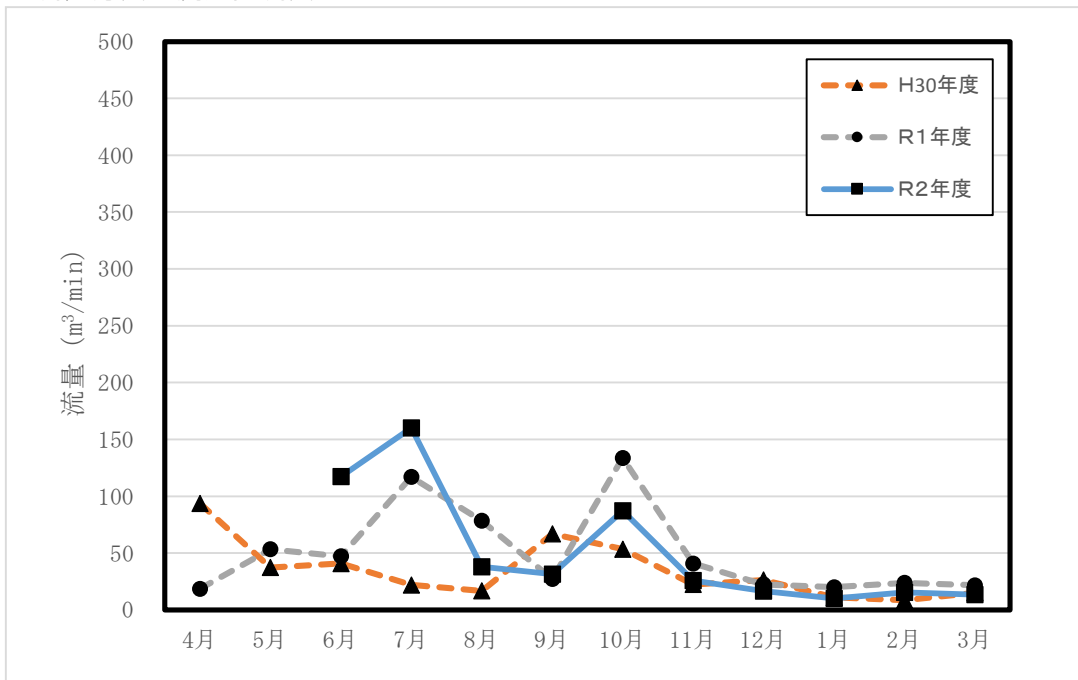
測定方法：容器法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(17) 地表水の流量 (地点番号 33)

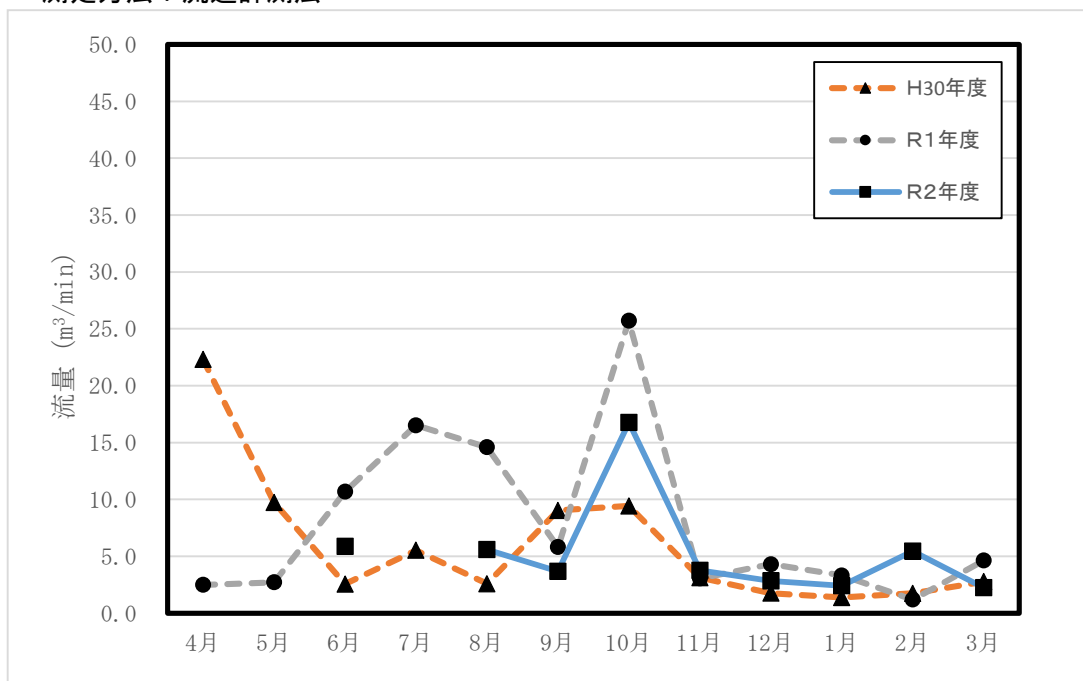
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(18) 地表水の流量 (地点番号 34)

測定方法：流速計測法



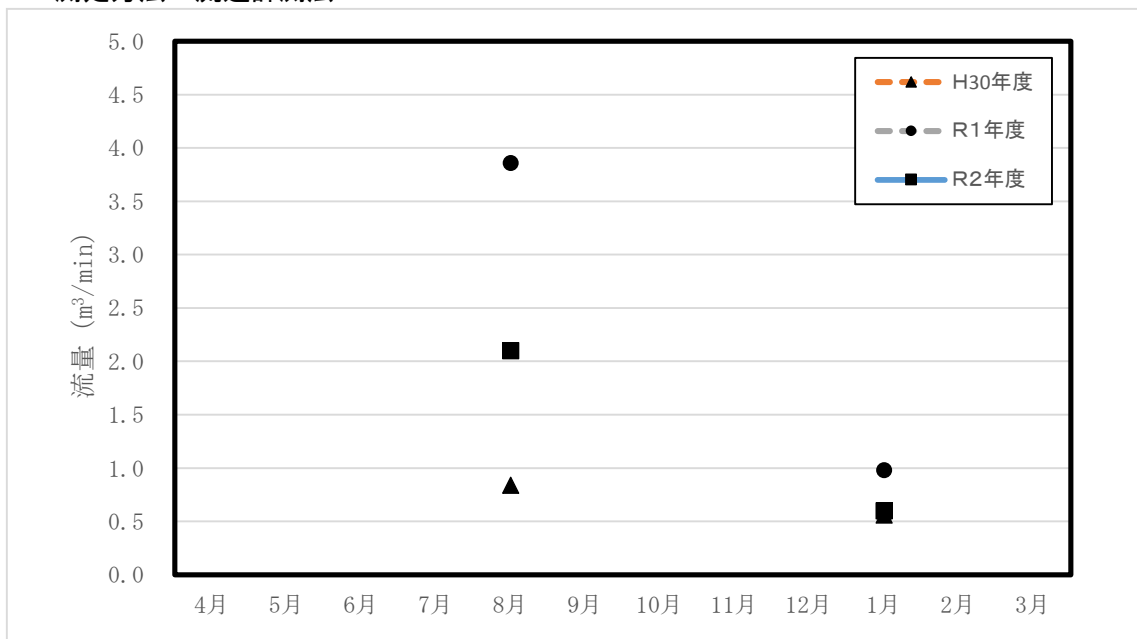
注1：令和元年度10月は台風19号に伴う大量降雨のため流量が増加した。

注2：令和2年度7月は増水により安全に調査地点まで行くことができないため欠測とした。

注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(19) 地表水の流量（地点番号35）

測定方法：流速計測法

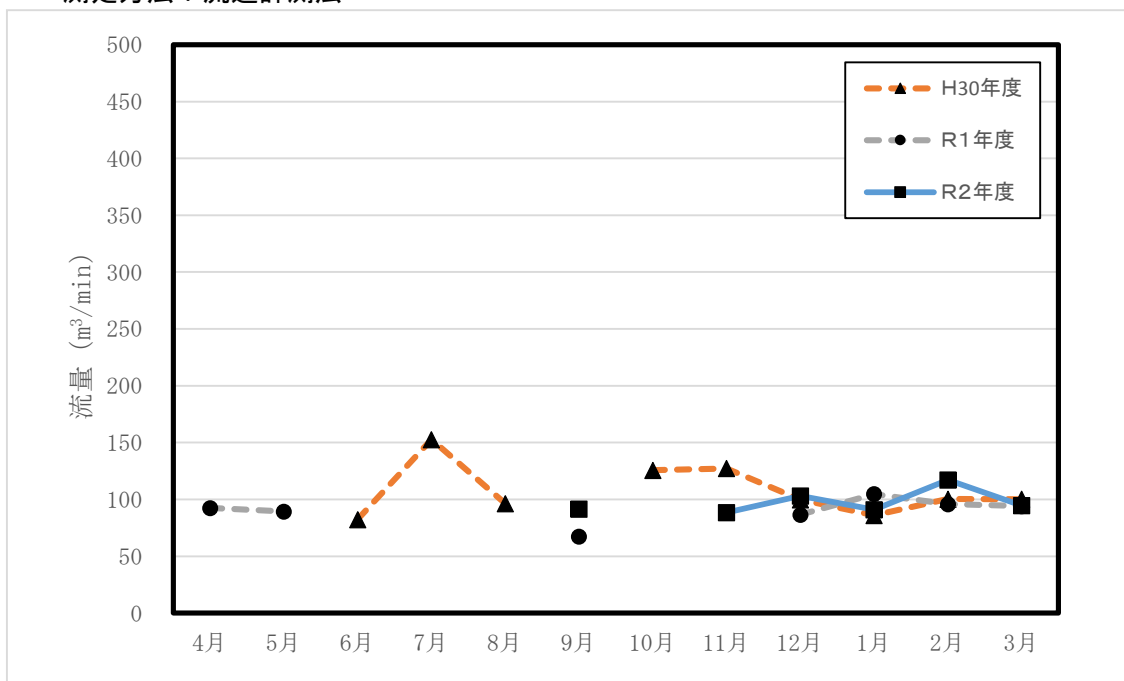


注1：調査は年2回（8月、1月）調査を実施した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(20) 地表水の流量（地点番号36）

測定方法：流速計測法

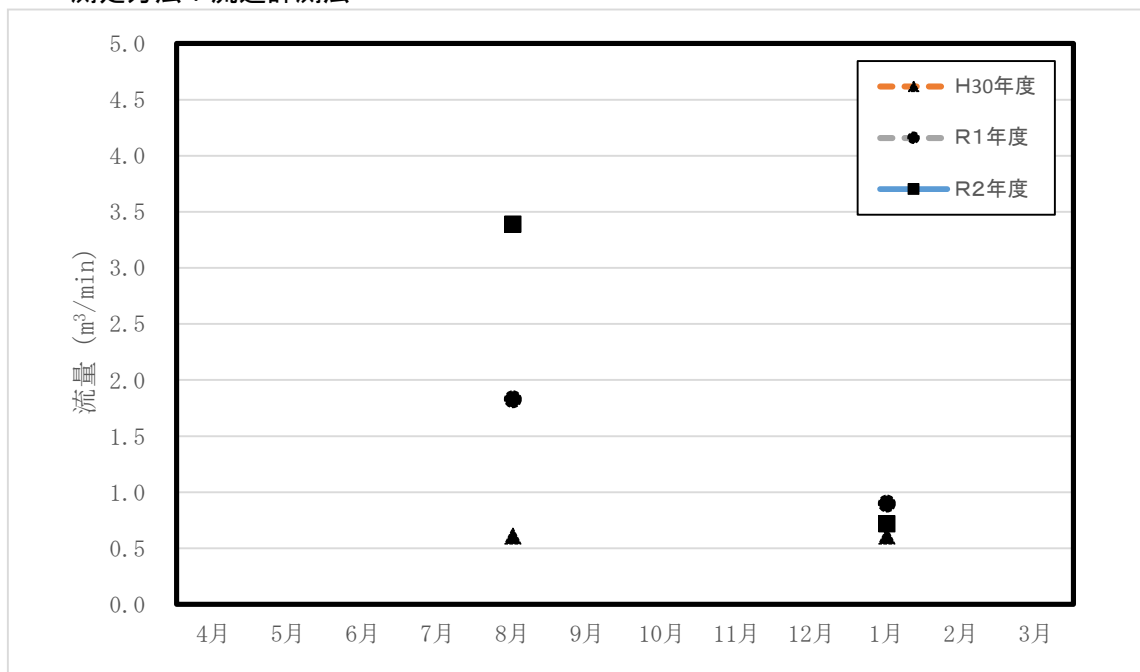


注1：平成30年度4月、5月、9月、令和元年度6月～8月、10月、11月、令和2年度6～8月、10月はダムからの放流量が多く増水したため欠測とした。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(21) 地表水の流量（地点番号 37）

測定方法：流速計測法

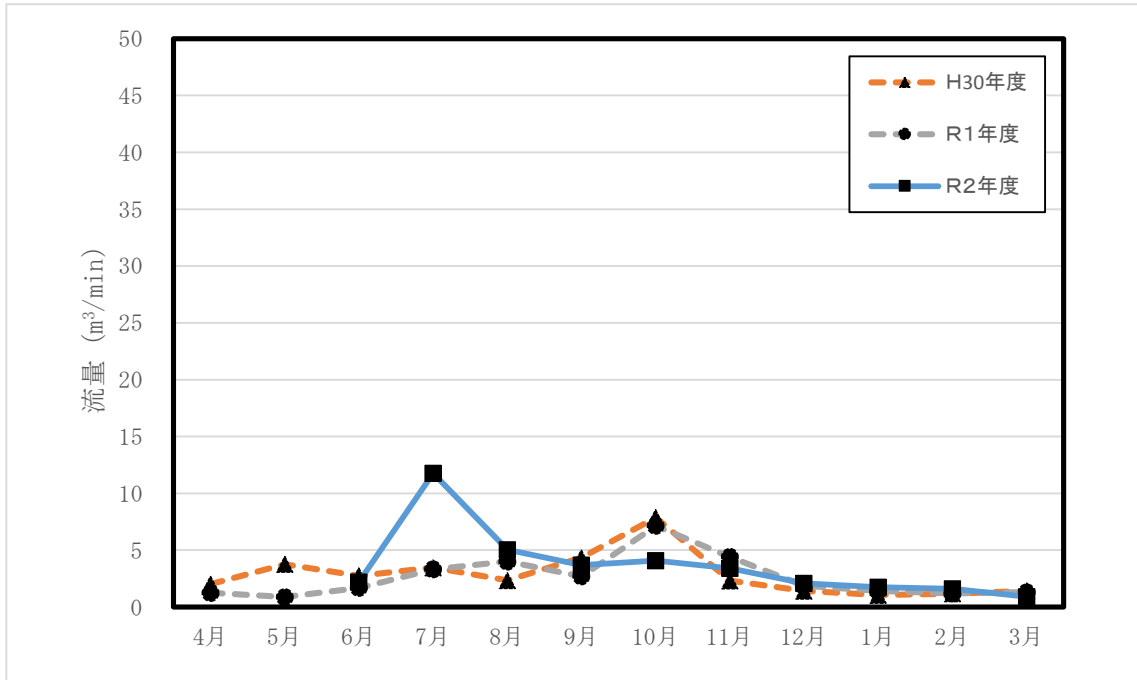


注1：調査は年2回（8月、1月）調査を実施した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(22) 地表水の流量（地点番号 38）

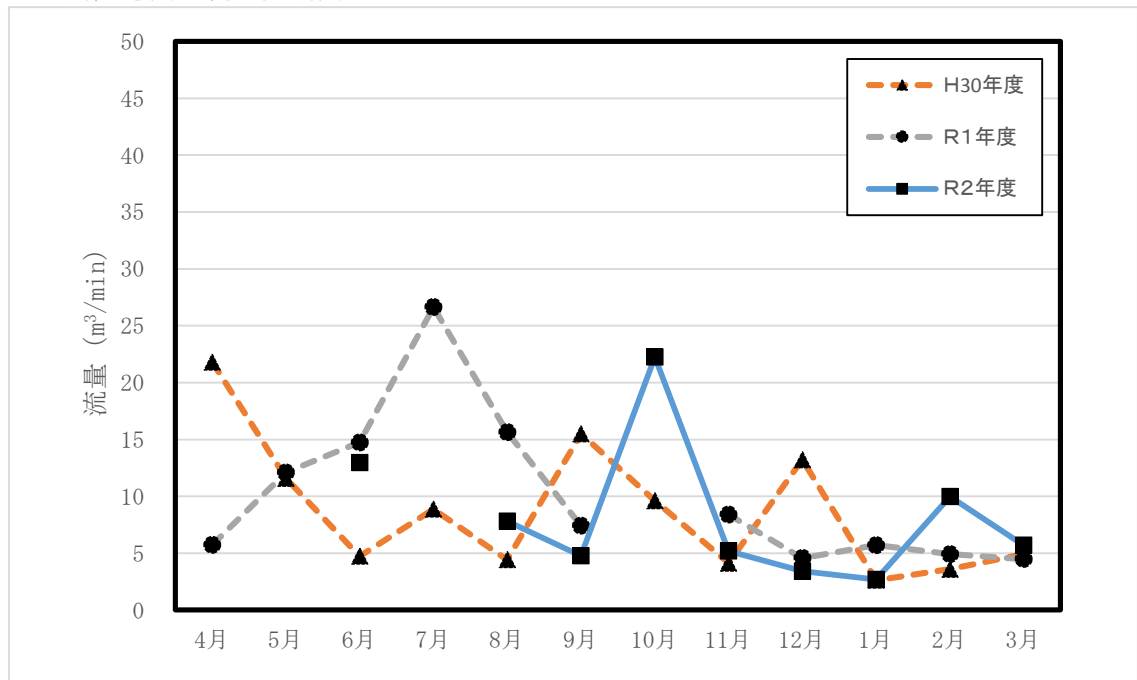
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(23) 地表水の流量（地点番号39）

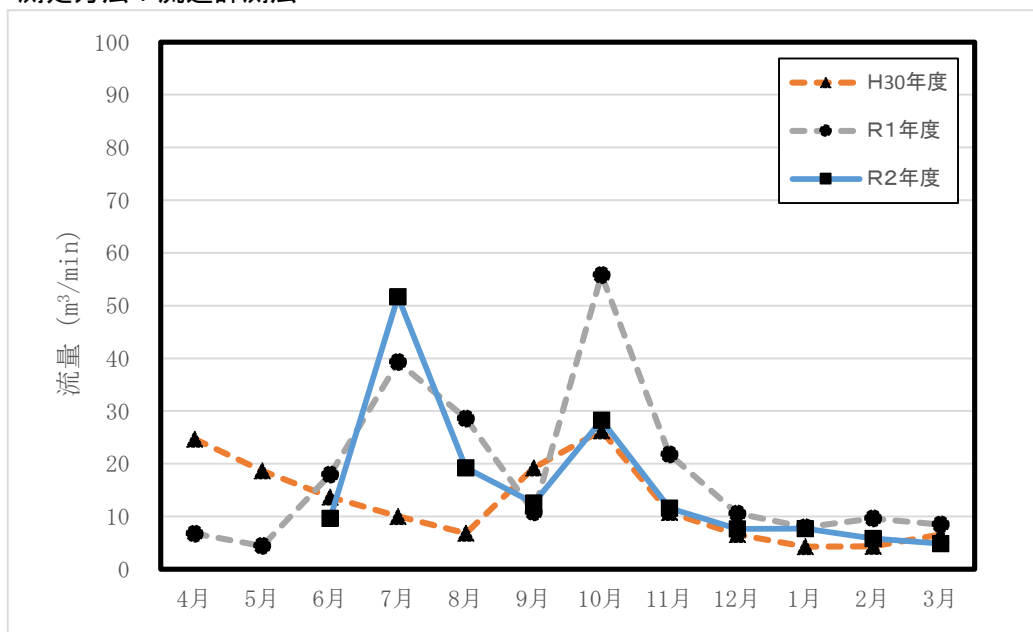
測定方法：流速計測法



注1：平成30年度4月、9月、12月と令和元年度7月、令和2年度10月は降雨の影響により流量が増加した。
注2：令和元年度10月、令和2年度7月は増水により安全に調査地点まで行くことができなかったため欠測とした。
注3：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図3-2-2-5-2(24) 地表水の流量（地点番号40）

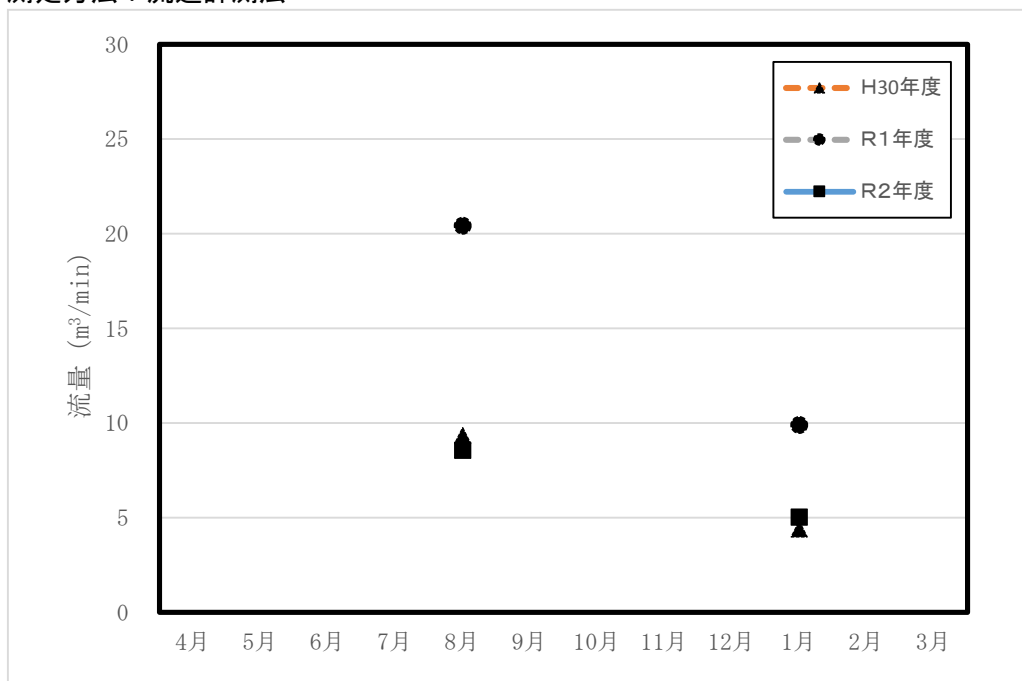
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(25) 地表水の流量（地点番号 41）

測定方法：流速計測法

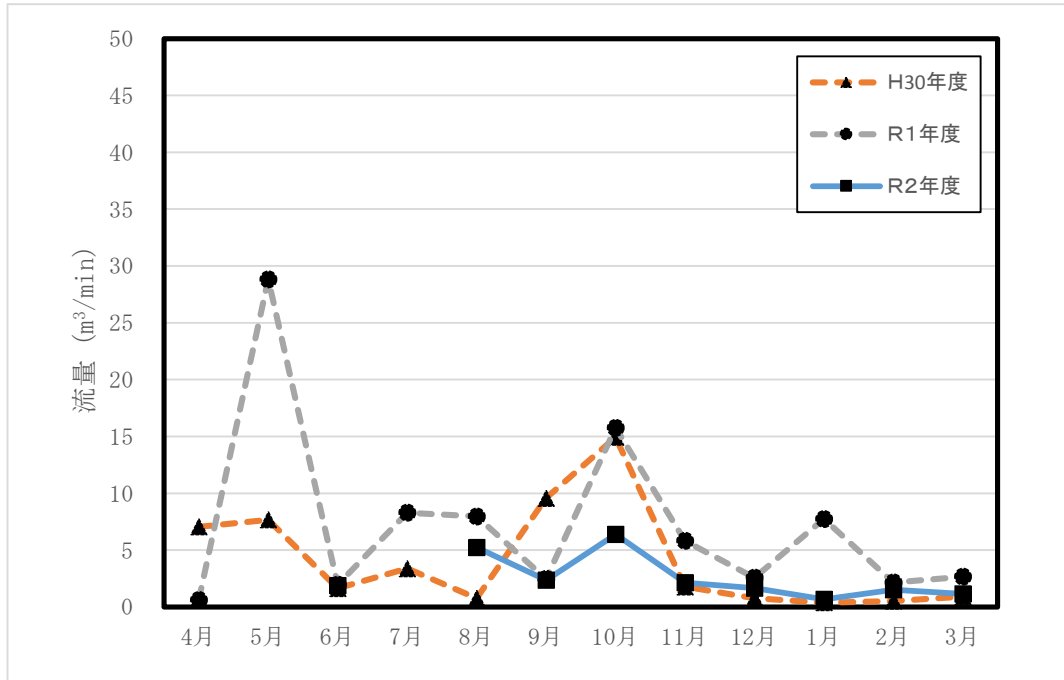


注1：調査は年2回（8月、1月）調査を実施した。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(26) 地表水の流量（地点番号 42）

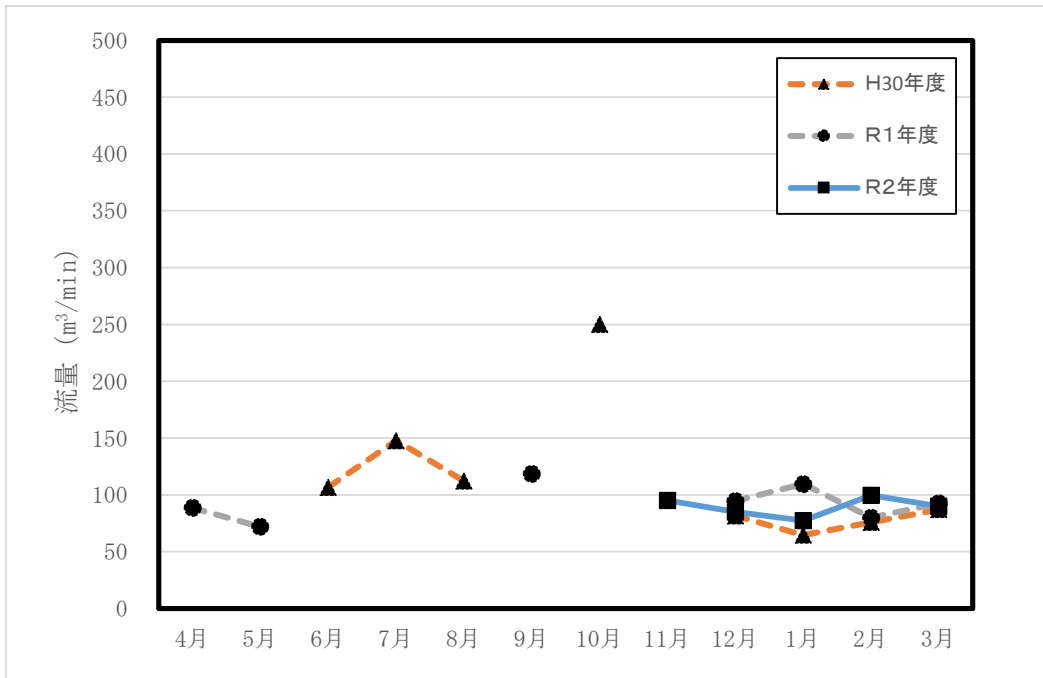
測定方法：流速計測法



注1：令和2年度7月については増水により安全に調査地点まで行くことができなかったため欠測とした
 注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(27) 地表水の流量 (地点番号 43)

測定方法：流速計測法



注1：平成30年度4月、5月、9月、11月、令和元年度6月～8月、10月、11月、令和2年度6月～10月についてはダムからの放流量が多く増水したため欠測とした。
 注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

図 3-2-2-5-2(28) 地表水の流量 (地点番号 44)

(2) 井戸、湧水、地表水の水質

調査結果は表 3-2-2-5-3、表 3-2-2-5-4 に示すとおりである。

表 3-2-2-5-3(1) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
01	上野原市	個人水源（湧水）	水温（℃）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	13.0	14.7	15.9	16.8	17.1	15.9	14.1	13.2	10.5	9.1	9.7	11.4		
				R2	-	-	17.1	15.4	19.1	16.7	14.7	13.0	11.0	7.5	8.0	10.3		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	7.6	7.9	7.9	7.9	7.6	7.7	7.9	7.6	7.7	7.9	7.7	7.9		
				R2	-	-	7.6	7.9	7.5	7.5	7.8	7.6	7.9	7.9	8.0	7.9		
			透視度（cm）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率（mS/m）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	13.0	12.4	12.1	12.5	12.3	12.7	11.9	12.6	13.1	12.8	13.0	12.7		
				R2	-	-	13.7	11.8	13.0	13.1	11.4	12.6	12.8	13.0	13.5	13.4		
02	上野原市	個人水源（湧水）	水温（℃）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	5.7	12.0	12.0		
				R2	-	-	14.3	13.6	15.7	14.0	12.6	11.4	11.7	11.9	10.7	11.8		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	8.1	8.1	8.2	
				R2	-	-	8.2	8.0	7.6	8.3	8.1	7.9	8.3	8.1	8.1	8.0		
			透視度（cm）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率（mS/m）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9.7	9.5	9.6
				R2	-	-	9.8	9.8	10.0	10.0	10.2	10.2	9.8	10.1	9.7	9.6		

注1：地点番号 01 は令和元年度 4 月から、地点番号 02 は令和元年度 1 月から調査を開始した。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(2) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
03	上野原市	個人水源（井戸）	水温（℃）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	13.2	14.4	14.4	15.2	15.6	14.7	13.9	12.1	11.4	8.0	10.3	10.9		
				R2	-	-	17.2	14.5	17.5	16.0	13.1	12.2	11.9	9.9	10.5	12.8		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	7.5	7.4	7.3	7.8	7.8	7.4	7.4	7.6	7.7	7.7	7.7	7.7		
				R2	-	-	7.5	7.5	7.8	7.7	7.4	7.7	7.6	7.6	7.7	7.6		
			透視度（cm）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率（mS/m）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	11.3	10.8	10.8	10.5	10.5	11.1	10.6	10.9	10.6	9.3	10.3	10.9		
				R2	-	-	10.6	10.3	10.4	10.5	10.5	10.6	10.6	10.8	11.0	10.8		
04	富士川町	穂積簡易水道水源（上手）（湧水）	水温（℃）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	12.2	13.4	14.1	14.8	14.3	13.5	12.6	12.3	11.5	11.0	10.4	11.5		
				R2	-	-	13.3	14.0	12.9	14.5	13.0	11.1	11.8	10.8	10.9	10.6		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	8.3	8.1	8.1	8.1	8.6	8.2	7.9	8.2	8.5	8.2	7.1	8.1		
				R2	-	-	7.8	7.9	8.2	8.0	8.1	8.3	8.5	8.4	7.5	8.1		
			透視度（cm）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率（mS/m）	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	12.2	13.8	12.2	12.3	12.3	12.6	12.9	13.2	13.3	12.9	12.7	12.5		
				R2	-	-	12.5	12.6	14.1	13.2	12.8	12.9	12.9	12.5	13.0	12.5		

注1：地点番号 03、04 は令和元年度 4月から調査を開始した。

注2：令和2年度 4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(3) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
05	富士川町	非常用水源(湧水)	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
				R1	/	/	/	/	/	/	14.3	13.3	13.4	12.7	11.8	11.6				
				R2	-	-	14.8	14.6	14.0	14.4	13.6	13.0	12.1	10.4	12.4	12.9				
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	7.8	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.2		
				R2	-	-	7.8	7.2	7.9	7.7	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1			
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	28.1	28.7	28.4	26.9	28.3	28.4		
				R2	-	-	27.6	22.5	28.6	28.4	27.7	28.5	28.7	29.4	28.7	28.2				
06	富士川町	個人水源(井戸)	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
				R1	/	/	/	/	/	/	/	14.2	14.1	13.2	13.0	11.7	11.6			
				R2	-	-	15.1	15.7	14.8	15.4	14.3	13.1	13.4	12.6	12.5	12.8				
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	7.0	7.1	7.3	7.3	7.5	7.3		
				R2	-	-	7.1	7.1	7.1	7.0	7.1	7.2	7.1	7.2	7.1	7.2	7.4	7.8		
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	17.3	14.5	14.7	14.0	15.0	15.3		
				R2	-	-	18.2	16.4	15.7	17.6	17.2	19.1	17.1	16.0	14.2	14.2				

注1：地点番号 05、06 は令和元年度 10 月から調査を開始した。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す

表 3-2-2-5-3(4) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
07	富士川町	穂積簡易水道水源 (仙洞田)(井戸)	水温 (°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
				R1	14.6	15.4	15.5	14.6	16.7	15.5	15.0	15.1	14.2	13.5	14.5	14.5				
				R2	-	-	17.0	16.0	15.0	17.8	15.0	14.5	14.2	13.8	13.2	13.0				
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	8.0	8.0	8.0	7.9	7.9	8.0	8.1	8.3	8.0	8.1	7.8	7.8				
				R2	-	-	8.0	7.8	8.0	8.3	8.4	8.1	8.4	8.0	7.3	7.9				
			透視度 (cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	29.5	28.2	28.5	28.5	28.4	29.9	29.7	30.3	29.5	30.8	31.6	29.8				
				R2	-	-	30.0	32.7	30.3	29.6	30.5	29.7	30.2	30.0	30.2	28.5				
08	富士川町	上高下簡易水道水 源(湧水)	水温 (°C)	H30	11.9	11.9	12.0	12.5	12.7	11.0	11.5	10.6	10.5	7.5	9.4	10.1				
				R1	10.6	11.2	11.8	10.6	11.6	11.4	10.6	10.3	9.4	10.1	9.5	10.4				
				R2	-	-	11.5	12.5	12.0	13.2	11.4	10.0	10.3	9.1	9.2	9.4				
			pH	H30	7.7	7.7	7.9	7.9	7.8	7.8	7.9	7.9	8.0	8.0	8.1	7.9				
				R1	8.1	8.0	7.7	7.6	8.1	7.9	8.0	8.2	8.4	8.3	7.7	8.3				
				R2	-	-	7.9	7.8	8.1	7.8	8.1	8.3	8.8	8.4	8.1	8.1				
			透視度 (cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50			
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50				
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	8.5	8.5	9.7	9.0	8.4	8.3	8.1	8.0	8.5	8.7	8.7	14.3				
				R1	9.2	8.8	8.9	8.9	8.4	9.4	10.1	8.1	8.2	8.6	8.5	8.7				
				R2	-	-	8.6	9.0	9.0	8.1	8.5	8.3	8.8	8.9	9.4	8.8				

注1：地点番号 07 は令和元年度 4 月から調査を開始した。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(5) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
09	富士川町	鳥屋・柳川第2水源 (井戸)	水温 (℃)	H30	11.0	12.7	17.5	26.5	25.3	19.8	18.4	16.7	13.5	11.2	11.1	9.8		
				R1	10.1	14.4	16.5	17.2	19.7	22.2	17.6	16.5	11.6	11.6	10.0	9.6		
				R2	-	-	17.0	17.0	21.3	20.6	18.2	15.9	13.4	9.0	7.9	9.5		
			pH	H30	7.6	7.5	7.6	7.5	7.6	7.6	7.6	7.6	7.6	7.9	7.6	7.8	7.8	7.8
				R1	7.8	7.5	7.3	7.6	7.7	8.2	7.8	7.9	8.2	7.3	7.9	8.1		
				R2	-	-	7.9	7.9	8.1	7.6	7.9	7.9	8.4	8.6	8.1	8.0		
			透視度 (cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	19.3	19.5	21.1	22.0	23.7	21.8	19.4	19.4	20.3	21.1	21.6	22.5		
				R1	21.6	20.9	20.5	21.9	20.4	21.4	18.0	18.0	19.1	18.5	18.4	19.2		
				R2	-	-	20.9	20.9	20.4	19.8	20.7	18.4	18.7	19.6	19.8	20.1		
10	富士川町	宮農飲雑用水水源 (湧水)	水温 (℃)	H30	12.3	13.6	13.4	14.0	14.0	12.4	12.3	12.0	12.6	10.5	11.5	11.4		
				R1	13.1	12.6	13.5	12.8	13.6	13.5	11.9	12.3	11.0	12.4	11.4	11.8		
				R2	-	-	12.8	12.8	11.8	13.5	12.8	12.0	11.3	11.3	11.0	12.0		
			pH	H30	8.0	8.4	8.4	8.3	8.1	8.0	8.1	8.2	8.7	8.1	8.1	8.1		
				R1	8.2	8.0	8.1	8.0	8.1	8.3	8.1	8.3	8.5	8.2	8.3	8.3		
				R2	-	-	8.4	7.3	8.5	8.4	8.4	8.4	8.4	8.5	7.5	8.1		
			透視度 (cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	12.7	12.4	12.4	12.4	13.4	12.8	13.0	12.6	13.0	12.9	12.6	13.8		
				R1	13.0	12.7	12.5	12.6	12.8	13.3	13.3	12.8	12.9	12.9	13.1	12.7		
				R2	-	-	12.9	13.0	12.8	13.1	12.5	12.8	12.9	12.9	13.1	12.6		

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(6) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
11	富士川町	個人水源（湧水）	水温（℃）	H30	14.0	18.9	-	22.2	28.1	21.8	17.9	13.8	9.4	-	-	-	
				R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	21.7	-	27.2	21.9	-	-	-	-	-	17.5
			pH	H30	7.6	7.2	-	7.1	7.6	8.2	8.0	8.2	8.1	-	-	-	-
				R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	6.9	-	7.5	7.4	-	-	-	-	-	7.3
			透視度（cm）	H30	>50	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	-
				R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	>50	-	>50	>50	-	-	-	-	-	>50
			電気伝導率（mS/m）	H30	28.6	28.9	-	28.7	27.8	25.2	26.6	27.6	27.3	-	-	-	
				R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				R2	-	-	-	12.6	-	10.0	10.3	-	-	-	-	13.4	
12	富士川町	十谷（井戸）	水温（℃）	H30	27.1	28.2	27.6	28.2	26.8	27.0	26.7	27.0	27.5	27.3	27.5	26.5	
				R1	27.6	25.5	26.5	27.0	27.5	24.3	/	/	/	/	/	/	
				R2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			pH	H30	9.6	9.6	9.4	9.6	9.6	9.7	9.5	9.6	9.5	9.6	9.4	9.6	
				R1	9.5	9.4	9.1	8.9	9.3	10.0	/	/	/	/	/	/	
				R2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			透視度（cm）	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	/	/	/	/	/	/	
				R2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			電気伝導率（mS/m）	H30	864.0	846.0	867.0	842.0	834.0	894.0	847.0	849.0	904.0	902.0	879.0	881.0	
				R1	901.0	883.0	830.0	823.0	825.0	103.6	/	/	/	/	/	/	
				R2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

注1：地点番号 11 の平成 30 年度 6 月と平成 30 年度 1 月～令和元年度 3 月、令和 2 年度 6 月、8 月、11 月～2 月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注2：地点番号 11 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：地点番号 12 は令和元年度 10 月以降、井戸の持ち主が利用を中止したことを受け、調査地点から除外した。

注4：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(7) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
13	富士川町	十谷（湧水）	水温（℃）	H30	10.8	21.6	18.3	28.5	27.5	22.8	-	16.0	6.5	-	-	-	
				R1	14.2	16.2	18.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			pH	H30	7.8	7.7	8.0	7.7	7.7	7.9	-	8.0	7.2	-	-	-	-
				R1	8.0	7.8	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			透視度（cm）	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	>50	>50	-	-	-	-
				R1	>50	>50	>50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			電気伝導率（mS/m）	H30	46.2	45.8	48.7	48.3	50.2	48.2	-	50.8	50.9	-	-	-	-
				R1	51.3	52.7	48.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	早川町	湯島湧水	水温（℃）	H30	11.9	12.5	11.9	13.2	13.5	12.0	12.7	12.1	10.7	0.9	7.6	9.5	
				R1	9.6	11.5	11.7	11.5	12.2	12.6	12.0	11.5	10.6	9.9	10.5	10.0	
				R2	-	-	11.4	12.3	12.4	13.0	11.9	11.1	10.5	8.1	8.9	9.4	
			pH	H30	7.7	7.8	8.0	8.0	8.1	7.8	7.8	8.2	8.0	8.2	7.8	7.9	
				R1	8.3	7.9	7.7	8.2	8.1	7.7	7.2	8.4	8.5	8.5	8.6	8.2	
				R2	-	-	7.9	7.8	7.9	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0	8.1	7.9	
			透視度（cm）	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率（mS/m）	H30	13.7	14.1	14.7	15.0	15.5	15.6	15.9	16.1	14.8	15.2	14.1	13.9	
				R1	14.7	14.9	13.9	13.7	15.8	17.3	16.4	15.8	15.4	14.3	15.9	15.4	
				R2	-	-	13.6	13.8	15.4	15.5	16.4	15.6	15.5	15.4	14.3	14.9	

注1：地点番号13の平成30年度10月と1月～3月、令和元年度7月～令和2年度3月については、水源が枯渇したことから欠測とした。

注2：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-3(8) 井戸及び湧水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
15	早川町	中洲簡易水道水源 (湧水)	水温 (℃)	H30	13.8	14.9	14.5	15.2	14.9	13.9	13.2	13.7	12.7	13.2	12.8	12.6	
				R1	13.4	14.1	14.0	14.3	14.2	14.2	13.9	13.5	13.0	12.5	12.8	13.1	
				R2	-	-	14.0	13.9	14.6	13.9	14.0	12.4	12.8	12.6	12.7	12.4	
			pH	H30	8.1	8.2	8.5	8.1	8.1	8.1	8.0	7.6	7.8	8.1	7.8	8.1	
				R1	8.3	8.7	7.9	7.9	8.2	8.2	7.9	8.4	8.5	8.1	8.4	8.5	
				R2	-	-	7.7	7.9	8.2	8.0	8.0	8.3	8.2	8.3	8.2	8.2	
			透視度 (cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	10.2	10.6	10.2	10.3	10.1	10.9	10.7	10.1	10.2	10.0	10.4	10.9	
				R1	10.5	11.4	12.1	11.2	10.7	10.7	10.6	10.4	11.3	10.2	10.5	10.1	
				R2	-	-	10.2	11.2	10.1	10.1	10.3	10.1	10.1	10.0	11.3	10.7	
16	早川町	新倉簡易水道水源 (湧水)	水温 (℃)	H30	12.3	15.5	15.1	14.5	16.9	15.0	13.4	12.5	10.9	10.2	9.5	10.7	
				R1	12.5	14.1	14.4	15.2	16.7	15.9	14.2	11.7	10.4	10.0	8.0	10.1	
				R2	12.9	-	16.2	15.9	17.9	17.2	15.4	11.0	10.8	9.3	9.4	11.4	
			pH	H30	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.8	7.9	7.9	8.0	7.9	7.9	7.9	
				R1	8.1	8.1	8.0	7.8	7.7	7.9	7.7	7.7	7.7	7.9	7.6	7.8	
				R2	7.7	-	8.0	8.9	7.9	8.0	8.8	8.0	7.9	7.8	7.9	7.9	
			透視度 (cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	26.3	23.4	21.5	23.3	22.2	21.6	20.2	21.5	22.8	23.0	23.6	23.1	
				R1	23.4	23.6	23.4	23.7	22.8	23.5	22.2	26.4	22.2	22.6	22.7	23.5	
				R2	22.3	-	23.2	20.1	25.3	20.8	20.8	21.5	21.3	22.4	23.0	22.7	

注1：地点番号 15 の令和 2 年度 4 月、5 月と地点番号 16 の令和 2 年度 5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号 16 の令和 4 月は緊急事態宣言前に調査を実施した。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(1) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
17	上野原市	滝沢	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7.9	6.5	8.1		
				R2	-	-	15.4	14.2	16.9	16.0	14.6	11.8	9.4	7.1	7.4	8.8		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	8.0	7.9	8.0		
				R2	-	-	7.8	7.8	7.8	7.9	7.9	7.9	7.8	7.8	7.9	7.8		
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	8.8	8.4	8.9
				R2	-	-	9.4	7.9	9.5	9.0	7.7	9.3	9.5	9.6	9.7	9.6		
18	上野原市	押出河原川支川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9.0	11.2	10.5		
				R2	-	-	14.1	13.1	14.5	14.4	13.7	12.2	10.8	7.8	8.6	10.5		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7.9	8.1	8.2	
				R2	-	-	7.5	7.6	7.8	7.8	7.5	7.9	7.8	8.0	7.7	7.8		
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9.0	10.6	10.7
				R2	-	-	8.5	9.8	10.9	10.6	10.2	10.6	10.8	11.2	11.2	11.3		

注1：地点番号 17、18 は令和元年度 1 月から調査を開始した。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(2) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
19	上野原市	押出河原川	水温 (°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0.0	2.8	7.8		
				R2	-	-	24.3	17.2	26.9	22.0	15.5	11.9	-	-	-	7.4		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7.7	7.8	7.8	
				R2	-	-	7.6	8.6	7.8	7.5	8.0	7.6	-	-	-	7.9		
			透視度 (cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	-	>50	
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	3.6	10.3	10.4	
				R2	-	-	10.4	7.3	12.4	10.6	8.5	11.1	-	-	-	11.6		
20	富士川町	南川支川	水温 (°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	/	15.0	11.7	9.7	7.2	5.1	8.5		
				R2	-	-	16.0	16.7	17.0	16.7	12.9	9.6	9.4	6.9	7.0	10.0		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	7.9	8.1	8.1	8.0	8.1	8.2	
				R2	-	-	8.1	7.6	8.1	8.1	8.2	8.1	8.0	8.2	8.1	8.2		
			透視度 (cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	26.0	28.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気 伝導率 (mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	16.7	24.2	22.8	15.2	22.9	23.9	
				R2	-	-	8.5	8.7	25.3	24.5	22.1	25.4	25.7	26.0	20.2	25.4		

注1：地点番号 19 は令和元年度 1 月から、地点番号 20 は令和元年度 10 月から調査を開始した。

注2：地点番号 19 の令和 2 年度 12 月～2 月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注3：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注4：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(3) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
21	富士川町	小田沢	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	/	/	/	/	/	15.3	10.2	10.7	8.1	4.4	8.0			
				R2	-	-	17.3	19.4	22.3	19.4	15.8	10.3	9.1	5.6	5.8	8.9		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	8.1	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2		
				R2	-	-	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1	8.2	8.0	8.1	8.2	8.2		
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	/	>50	>50	>50	41	>50	>50
				R2	-	-	42.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	/	/	/	/	/	/	/	19.8	19.8	20.4	18.9	18.6	18.6	
				R2	-	-	21.1	21.9	20.6	19.7	22.7	17.7	17.5	20.6	18.6	18.2		
22	富士川町	知沢川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	15.7	13.2	18.6	18.5	23.8	22.0	15.6	13.0	11.5	9.2	6.3	12.1		
				R2	-	-	16.0	20.3	21.7	19.8	15.6	10.2	10.2	7.8	6.4	10.5		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	8.4	7.7	8.1	8.2	8.5	8.7	8.3	8.4	8.4	8.0	8.3	8.7		
				R2	-	-	7.9	8.2	8.3	8.5	8.2	8.4	8.3	8.3	8.3	8.5		
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	>50	30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				R1	23.9	13.3	21.2	23.3	24.9	25.7	23.6	25.5	24.4	22.7	24.6	23.6		
				R2	-	-	23.7	25.4	25.6	25.1	23.4	27.2	25.9	28.5	25.4	24.9		

注1：地点番号 21 は令和元年度 10 月から、地点番号 22 は令和元年度 4 月から調査を開始した。
 注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。
 注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す

表 3-2-2-5-4(4) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
23	富士川町	倉沢川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
				R1	10.7	14.1	17.1	17.5	20.1	18.9	15.5	12.3	10.4	8.6	6.2	8.4		
				R2	-	-	15.8	17.3	19.9	18.3	15.1	10.9	9.8	6.8	6.5	8.9		
			pH	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3	8.1	8.2	8.3	
				R2	-	-	7.8	8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3	8.2	
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	>50	34	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				R1	19.0	15.7	19.8	18.6	18.7	20.2	19.8	19.5	19.0	19.0	19.1	19.3		
				R2	-	-	17.3	18.3	18.6	20.1	19.1	18.9	18.9	18.8	19.1	19.3		
24	富士川町	共同水源	水温(°C)	H30	11.2	13.1	13.4	14.9	15.0	14.4	13.3	13.0	9.9	8.2	9.7	10.2		
				R1	8.9	13.2	14.1	16.4	16.5	17.5	14.7	13.2	13.1	11.7	6.0	12.0		
				R2	-	-	14.3	14.2	19.6	15.2	13.7	10.2	10.9	3.7	7.1	11.7		
			pH	H30	7.9	8.1	8.0	8.3	8.1	7.8	7.8	7.8	8.0	7.6	8.1	7.9		
				R1	7.7	8.0	8.0	8.0	8.0	7.7	8.0	8.0	8.1	8.1	7.9	8.1		
				R2	-	-	7.7	8.1	7.9	8.0	8.0	8.2	7.9	7.8	8.0	8.1		
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	>50	19	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率(mS/m)	H30	15.2	16.1	17.2	17.1	17.1	15.2	11.4	14.2	12.8	11.6	15.0	15.4		
				R1	13.4	15.9	12.8	13.5	16.0	14.6	14.2	15.7	17.1	17.9	14.1	16.5		
				R2	-	-	16.7	17.0	13.9	16.3	12.9	14.9	15.7	13.6	14.4	16.2		

注1：地点番号 23 は令和元年度 4 月から調査を開始した。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(5) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	富士川町	共同水源	水温(°C)	H30	9.8	13.8	14.3	20.7	18.3	17.7	13.2	11.7	6.7	4.0	5.5	6.5
				R1	10.9	14.0	15.2	17.1	20.1	18.7	14.5	10.8	8.0	6.4	3.6	8.3
				R2	-	-	16.2	16.0	20.3	18.3	14.4	9.2	8.1	3.8	4.4	6.8
			pH	H30	7.9	7.8	8.1	8.1	7.8	8.0	8.2	7.6	7.9	8.1	8.0	8.1
				R1	7.9	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2
				R2	-	-	8.0	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	13.5	14.1	14.4	15.2	15.2	14.7	13.6	14.1	14.5	14.0	13.7	13.8
				R1	14.0	14.1	14.1	13.8	14.1	14.7	12.8	13.4	13.5	12.6	13.7	13.9
				R2	-	-	14.6	13.1	14.4	14.7	14.2	13.9	13.9	13.8	13.9	14.1
26	富士川町	共同水源	水温(°C)	H30	9.8	10.9	12.4	17.8	16.3	15.2	11.6	10.4	5.6	4.0	4.6	5.3
				R1	7.4	11.3	12.3	14.9	15.2	16.2	12.0	10.1	7.5	6.0	3.5	7.2
				R2	-	-	13.9	13.9	17.2	15.7	12.5	7.6	7.0	3.7	3.8	6.5
			pH	H30	7.9	7.9	7.8	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1	8.0	8.0
				R1	7.9	7.9	8.0	8.0	7.9	8.0	8.0	8.0	7.9	7.7	8.0	8.1
				R2	-	-	8.0	7.9	8.0	8.0	7.9	8.0	8.0	7.9	7.9	8.0
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	9.4	9.3	10.2	11.0	12.0	9.7	9.0	9.5	10.7	10.4	10.3	10.7
				R1	10.6	8.1	9.5	9.5	9.2	10.2	8.9	9.0	9.7	9.2	10.5	11.0
				R2	-	-	11.7	8.9	9.6	10.7	8.8	9.6	10.6	11.1	11.1	11.5

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(6) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
27	富士川町	下高下簡易水道水源	水温(°C)	H30	9.7	11.8	12.8	18.3	17.2	15.8	11.9	10.6	6.2	2.8	3.3	5.0			
				R1	8.3	12.0	12.9	15.3	16.7	17.0	12.7	9.3	6.5	5.2	2.4	6.4			
				R2	-	-	14.8	14.7	18.6	16.4	12.9	7.6	6.5	2.2	2.7	5.1			
			pH	H30	8.0	7.9	7.8	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	7.8	8.4	7.9
				R1	7.9	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	7.8	8.1	8.1
				R2	-	-	7.9	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	7.9	7.9	8.0	8.0	8.0
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	35	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	12.2	12.5	13.6	14.2	14.6	14.3	13.5	14.4	14.3	14.6	14.2	14.5			
				R1	13.7	10.1	12.0	12.6	13.3	14.3	11.9	13.9	14.1	13.5	13.3	13.6			
				R2	-	-	14.0	12.0	13.5	13.6	12.2	13.2	13.5	13.9	14.1	13.9			
28	富士川町	清水小規模水道水源	水温(°C)	H30	9.7	10.2	10.8	13.8	13.5	13.2	10.5	9.9	-	-	-	-			
				R1	9.3	9.8	10.5	12.4	14.0	13.8	11.7	9.3	-	-	-	-			
				R2	-	-	11.9	12.0	14.0	12.9	11.4	7.7	-	-	-	-			
			pH	H30	7.6	7.7	7.7	7.5	7.8	7.8	7.6	7.6	-	-	-	-			
				R1	7.6	7.8	7.7	7.7	7.6	7.7	7.6	7.5	-	-	-	-			
				R2	-	-	7.6	7.6	7.7	7.7	7.7	7.8	-	-	-	-			
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	-	-		
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	-	-		
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	-	-		
			電気伝導率(mS/m)	H30	7.3	9.9	10.6	10.4	12.5	9.1	9.6	10.0	-	-	-	-			
				R1	12.1	5.7	6.5	7.1	9.1	11.9	7.1	10.1	-	-	-	-			
				R2	-	-	11.2	8.3	10.4	10.3	8.6	10.9	-	-	-	-			

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号28の12月～3月は移動経路の積雪及び凍結により安全が確保できないため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(7) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
29	富士川町	個人水源	水温(°C)	H30	9.2	12.2	14.1	19.9	-	17.1	14.0	11.6	6.0	2.9	4.3	6.0	
				R1	9.5	11.4	13.2	15.7	18.8	19.9	14.9	10.8	8.5	5.3	3.8	7.7	
				R2	-	-	15.0	16.1	19.7	18.2	14.8	8.6	7.2	-	3.7	5.7	
			pH	H30	7.4	7.3	7.3	7.5	-	7.3	7.6	7.2	7.4	6.5	8.1	7.9	
				R1	7.5	7.4	7.5	7.4	7.8	7.4	7.3	7.2	7.5	7.7	7.6	7.6	
				R2	-	-	7.9	7.5	7.3	7.3	7.5	7.8	7.5	-	7.9	7.9	
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50	2	>50	>50
				R1	>50	31	>50	28	>50	32	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	32	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	7.8	9.4	12.4	12.1	-	10.9	12.1	13.4	13.5	13.4	12.0	10.1	
				R1	9.8	6.0	7.5	8.6	11.9	13.5	9.0	10.9	11.2	9.6	9.3	10.5	
				R2	-	-	8.5	9.9	14.5	13.4	10.8	12.9	13.7	-	12.0	12.4	
30	富士川町	個人水源	水温(°C)	H30	11.0	14.4	16.1	20.6	20.0	17.5	15.4	13.3	8.7	5.0	5.0	7.0	
				R1	9.2	12.1	15.3	17.5	20.7	19.7	16.1	12.8	8.8	6.7	5.7	8.2	
				R2	-	-	17.5	17.9	21.2	19.4	17.0	10.5	9.3	4.3	6.3	7.5	
			pH	H30	7.9	7.8	7.7	7.7	7.7	7.8	7.6	7.4	7.7	7.8	7.5	7.8	
				R1	7.6	7.9	7.5	7.7	7.7	7.5	7.7	7.8	7.9	8.0	7.9	8.0	
				R2	-	-	7.8	7.9	7.8	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.8	
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	21.3	23.1	24.5	25.5	25.6	20.0	23.6	24.8	22.4	24.8	24.1	24.1	
				R1	24.2	21.5	20.5	17.2	23.6	25.6	17.4	23.2	23.8	21.9	22.5	23.8	
				R2	-	-	24.1	21.3	24.8	23.6	19.7	23.8	24.2	24.4	23.5	24.3	

注1：地点番号 29 の平成 30 年度 8 月、令和 2 年度 1 月は水源が枯渇していたため欠測とした。

注2：令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(8) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
31	富士川町	共同水源	水温(°C)	H30	10.7	13.2	14.6	17.1	17.9	17.5	15.5	13.7	11.1	8.6	8.3	8.5		
				R1	10.0	12.4	14.5	15.7	18.5	18.2	15.7	13.1	10.7	9.4	7.9	9.2		
				R2	-	-	15.1	16.2	18.6	18.4	16.1	12.3	11.3	8.2	8.6	9.0		
			pH	H30	7.9	7.8	7.8	7.9	7.9	7.9	7.9	8.0	7.8	8.0	7.9	7.8	8.0	
				R1	7.6	7.9	7.8	7.7	7.8	7.8	7.9	7.9	7.9	8.0	7.9	7.9	8.0	
				R2	-	-	7.8	7.9	7.7	7.7	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	8.0	7.9	
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	19.5	19.8	21.9	22.9	24.1	21.6	20.4	21.7	21.3	20.9	20.8	20.8		
				R1	21.3	19.2	20.3	21.5	22.0	23.7	17.7	18.6	20.1	20.1	19.0	19.9		
				R2	-	-	22.3	20.0	21.9	21.8	19.4	20.7	21.2	20.7	20.8	20.8		
32	富士川町	鳥屋・柳川簡易水道水源	水温(°C)	H30	10.8	13.4	16.2	22.1	20.4	18.1	14.0	12.2	7.3	3.5	4.5	6.2		
				R1	10.0	13.8	15.5	18.5	20.0	18.6	13.9	12.0	8.5	6.4	4.9	7.0		
				R2	-	-	17.4	17.4	21.1	18.7	16.2	8.0	7.9	2.1	4.0	7.5		
			pH	H30	8.0	8.2	8.3	8.2	8.2	8.2	8.3	8.2	8.2	8.2	8.3	8.2	8.4	
				R1	8.5	8.0	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.4	8.2	8.3	8.3	
				R2	-	-	8.1	7.9	8.1	8.1	8.1	8.3	8.6	8.9	8.3	8.2		
			透視度(cm)	H30	>50	>50	20	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	12.3	14.7	14.5	15.6	15.8	15.0	15.2	14.8	13.3	14.8	14.9	15.6		
				R1	15.3	11.7	13.9	13.1	14.7	15.3	14.8	15.8	15.0	14.4	14.3	14.7		
				R2	-	-	15.3	14.9	15.3	15.3	14.9	15.4	15.4	15.5	15.2	15.1		

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(9) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
33	富士川町	白板小規模水道水源	水温(°C)	H30	8.2	11.3	13.8	19.6	18.1	14.8	11.7	9.6	6.2	1.1	2.5	4.8		
				R1	6.7	11.3	13.5	14.0	17.2	15.5	12.1	9.9	7.2	4.3	1.5	2.6		
				R2	-	-	15.5	14.0	18.7	16.7	13.4	7.5	7.0	2.7	2.1	4.8		
			pH	H30	7.7	7.7	7.6	7.6	7.6	7.9	7.9	7.8	7.8	7.8	7.8	8.1	8.4	7.7
				R1	7.9	7.7	7.7	7.7	7.8	7.9	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8	7.6	7.7	8.0
				R2	-	-	7.8	7.8	7.9	7.8	7.9	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8	8.0	8.0
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	10.6	10.8	11.9	12.3	12.7	10.9	10.5	11.4	11.0	12.0	12.0	12.0	10.6	
				R1	11.8	8.6	10.1	8.9	10.5	11.8	10.0	11.1	11.5	11.3	11.0	12.3		
				R2	-	-	11.6	9.4	11.2	11.4	10.1	11.3	11.8	11.8	12.0	12.9		
34	富士川町	大柳川	水温(°C)	H30	8.5	15.4	15.1	21.3	20.2	14.5	11.1	7.8	4.4	2.4	5.0	5.2		
				R1	8.4	12.6	15.3	15.3	17.0	16.6	12.8	7.7	4.2	4.1	3.4	4.5		
				R2	-	-	14.2	14.8	21.1	19.1	12.4	8.3	6.2	2.6	1.2	4.2		
			pH	H30	7.9	7.9	8.1	8.2	8.3	8.1	8.0	8.1	8.0	8.0	8.0	8.4	7.9	7.8
				R1	7.9	8.0	8.0	7.6	8.0	8.1	8.0	8.0	7.9	8.0	8.0	8.1	8.0	
				R2	-	-	7.7	7.8	8.1	8.0	7.7	7.9	8.0	7.9	8.0	8.0	8.0	
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	22	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	30	>50	23	>50	>50	22	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	4.0	10.5	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	16.0	17.6	18.3	20.3	21.7	17.7	17.3	20.1	20.9	23.7	24.2	23.0		
				R1	21.8	16.8	17.5	16.1	16.2	19.3	15.8	16.9	17.7	19.1	18.3	18.2		
				R2	-	-	15.4	14.3	16.9	17.8	15.9	17.2	18.2	19.4	19.8	20.3		

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(10) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
35	早川町	早川支川	水温(°C)	H30	10.1	13.3	16.5	24.0	20.3	14.0	10.8	9.9	3.2	0.5	2.1	4.7		
				R1	7.8	11.9	13.2	16.5	18.6	17.8	11.1	6.2	3.6	3.5	1.5	3.5		
				R2	-	-	14.9	-	20.3	17.4	14.1	6.0	5.4	0.4	3.7	7.0		
			pH	H30	8.0	8.1	8.4	8.5	8.5	7.9	8.3	8.4	7.8	8.0	8.1	8.0		
				R1	8.0	8.1	7.9	8.1	8.1	8.1	8.1	8.3	8.5	8.3	8.2	8.2		
				R2	-	-	8.3	-	8.4	8.4	8.2	8.3	8.3	8.1	7.8	8.2		
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	19.6	19.8	34.0	27.1	29.8	27.8	30.8	36.0	39.3	40.2	37.4	36.2		
				R1	33.8	30.7	22.4	26.0	25.6	30.3	21.3	31.8	33.4	33.4	35.5	33.2		
				R2	-	-	25.5	-	31.3	34.7	21.2	30.9	34.6	38.5	33.2	38.5		
36	早川町	早川支川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	19.0	/	/	/	/	5.9	/	/		
				R1	/	/	/	/	19.0	/	/	/	/	6.7	/	/		
				R2	/	/	/	/	18.8	/	/	/	/	7.6	/	/		
			pH	H30	/	/	/	/	8.2	/	/	/	/	/	8.1	/	/	
				R1	/	/	/	/	8.0	/	/	/	/	/	8.1	/	/	
				R2	/	/	/	/	8.1	/	/	/	/	/	8.2	/	/	
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
				R1	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
				R2	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	32.4	/	/	/	/	/	32.6	/	/	
				R1	/	/	/	/	27.2	/	/	/	/	/	28.4	/	/	
				R2	/	/	/	/	26.6	/	/	/	/	/	28.2	/	/	

注1：地点番号 35 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号 35 の令和 2 年度 7 月は増水により安全に調査地点まで行くことができないため欠測とした。

注3：地点番号 36 は年 2 回（8 月、1 月）調査を実施した。

注4：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(11) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
37	早川町	早川	水温(°C)	H30	-	-	14.4	21.8	19.2	-	12.0	11.1	6.7	5.1	5.6	7.4	
				R1	12.0	14.8	14.5	14.4	17.2	20.0	13.0	9.5	8.5	8.5	6.5	8.0	
				R2	-	-	15.7	-	22.6	18.1	16.5	10.3	7.6	2.4	4.2	6.1	
			pH	H30	-	-	7.9	8.0	8.1	-	8.0	-	8.1	8.2	8.1	7.9	
				R1	8.1	8.1	7.8	7.9	7.8	8.1	8.1	7.6	7.7	7.7	7.7	7.9	
				R2	-	-	8.2	-	8.2	8.2	8.6	8.2	7.0	7.9	7.9	8.0	
			透視度(cm)	H30	-	-	>50	45	>50	-	6	11	11	>50	28	32	
				R1	>50	>50	12	5	8	>50	2	6	>50	>50	>50	>50	
				R2	-	-	13	-	>50	>50	30	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	-	-	18.2	16.8	19.1	-	20.2	-	23.0	24.4	23.0	23.1	
				R1	22.7	22.5	14.4	10.8	12.3	21.6	12.8	14.3	21.8	21.8	23.4	21.6	
				R2	-	-	11.8	-	11.5	18.1	14.4	18.9	21.0	22.2	21.2	22.4	
38	早川町	内河内川支川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	18.1	/	/	/	/	3.3	/	/	
				R1	/	/	/	/	19.3	/	/	/	/	7.0	/	/	
				R2	/	/	/	/	19.1	/	/	/	/	2.3	/	/	
			pH	H30	/	/	/	/	7.9	/	/	/	/	/	8.0	/	/
				R1	/	/	/	/	7.9	/	/	/	/	/	8.1	/	/
				R2	/	/	/	/	7.7	/	/	/	/	/	8.0	/	/
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/
				R1	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/
				R2	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	21.7	/	/	/	/	/	22.9	/	/
				R1	/	/	/	/	18.8	/	/	/	/	/	20.9	/	/
				R2	/	/	/	/	17.9	/	/	/	/	/	22.1	/	/

注1：地点番号 37 の平成 30 年度 4 月、5 月、9 月、令和 2 年度 7 月はダムからの放流水が多く、増水したため欠測とした。

注2：地点番号 37 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注3：地点番号 37 の平成 30 年度 11 月「pH」と「電気伝導率」は測定機器の不良により欠測とした。

注4：地点番号 38 は年 2 回（8 月、1 月）に調査を実施した。

注5：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(12) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
39	早川町	内河内川支川	水温(°C)	H30	10.4	14.0	12.0	19.2	16.3	13.5	11.3	10.8	7.5	7.1	8.0	7.2		
				R1	12.9	12.5	12.5	13.9	15.6	13.4	12.6	11.8	8.7	8.3	5.5	8.0		
				R2	-	-	17.5	11.5	17.2	14.4	13.7	11.2	10.2	8.1	9.3	10.5		
			pH	H30	8.1	7.9	8.0	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.3	8.3	8.3	8.3	8.1
				R1	8.3	8.4	8.4	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	7.8	7.9	7.9	8.0	7.9	
				R2	-	-	8.2	8.1	8.2	8.3	8.4	8.4	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
			電気伝導率(mS/m)	H30	29.3	29.9	29.6	29.5	29.9	28.3	26.5	28.2	29.3	29.9	29.7	29.5		
				R1	30.4	31.2	31.2	29.7	28.9	29.3	26.4	26.7	28.4	28.8	29.4	29.5		
				R2	-	-	28.1	17.8	24.5	27.0	26.7	27.1	27.5	28.3	27.5	28.3		
40	早川町	内河内川支川	水温(°C)	H30	9.7	11.0	13.2	18.6	16.9	13.9	10.4	8.5	4.9	0.5	3.2	3.7		
				R1	5.1	11.0	12.1	14.1	16.9	15.8	-	8.5	5.0	3.1	0.6	3.8		
				R2	-	-	14.2	-	18.8	16.2	13.5	6.6	5.6	0.5	2.7	5.2		
			pH	H30	7.7	7.6	7.8	7.7	7.7	7.7	7.6	7.6	7.8	8.0	8.1	7.4		
				R1	8.0	7.8	7.9	7.8	7.9	7.9	-	7.8	8.0	8.0	8.0	8.0		
				R2	-	-	7.6	-	7.7	7.6	7.5	7.6	7.8	8.1	7.8	7.5		
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50		
				R2	-	-	>50	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率(mS/m)	H30	12.5	14.3	16.8	14.8	17.4	14.4	15.1	17.5	15.4	20.0	19.0	18.3		
				R1	17.7	14.6	13.9	12.5	13.2	15.9	-	14.8	16.4	16.4	18.1	17.0		
				R2	-	-	13.7	-	14.6	16.4	11.4	15.3	17.6	19.4	14.5	17.3		

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号40の令和元年度10月、令和2年度7月は増水により安全に調査地点まで行くことができないため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(13) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
41	早川町	茂倉川	水温(°C)	H30	8.9	11.0	13.6	18.8	18.3	15.3	11.7	11.2	5.0	2.0	3.8	6.2		
				R1	5.6	12.2	13.2	15.8	17.4	16.4	12.0	11.2	7.4	5.8	2.7	6.2		
				R2	-	-	14.6	15.2	18.3	16.9	14.8	8.1	7.8	2.3	3.4	6.7		
			pH	H30	8.0	8.2	8.0	8.1	7.7	8.0	7.7	8.0	7.7	8.0	8.0	7.7	8.2	7.9
				R1	8.0	7.4	8.0	7.7	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9	7.9	8.0	7.9
				R2	-	-	7.8	7.6	8.0	7.9	7.9	7.9	7.8	8.0	7.9	7.9	7.9	7.8
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	24.0	27.9	29.9	34.5	40.0	28.1	29.3	37.0	42.8	48.2	43.8	38.1		
				R1	36.3	40.9	23.6	21.1	23.4	35.0	19.0	29.7	35.9	36.1	33.2	34.6		
				R2	-	-	33.7	19.5	31.5	33.9	20.3	32.3	38.3	45.4	38.5	45.2		
42	早川町	滑河内川	水温(°C)	H30	/	/	/	/	18.4	/	/	/	/	0.9	/	/		
				R1	/	/	/	/	18.4	/	/	/	/	3.5	/	/		
				R2	/	/	/	/	18.6	/	/	/	/	0.5	/	/		
			pH	H30	/	/	/	/	7.9	/	/	/	/	/	8.1	/	/	
				R1	/	/	/	/	7.9	/	/	/	/	/	7.7	/	/	
				R2	/	/	/	/	7.9	/	/	/	/	/	7.8	/	/	
			透視度(cm)	H30	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
				R1	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
				R2	/	/	/	/	>50	/	/	/	/	/	>50	/	/	
			電気伝導率(mS/m)	H30	/	/	/	/	17.2	/	/	/	/	/	18.6	/	/	
				R1	/	/	/	/	17.2	/	/	/	/	/	15.9	/	/	
				R2	/	/	/	/	14.9	/	/	/	/	/	18.8	/	/	

注1：地点番号 41 の令和 2 年度 4 月、5 月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号 42 は年 2 回（8 月、1 月）に調査を実施した。

注3：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-2-5-4(14) 地表水の水質

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
43	早川町	早川支川	水温(°C)	H30	8.8	12.0	17.1	20.0	19.1	15.5	11.1	10.0	3.1	1.6	2.9	5.6		
				R1	7.5	12.1	16.2	17.4	18.1	16.3	11.5	8.0	5.9	5.5	3.1	6.7		
				R2	-	-	18.0	13.9	20.5	16.5	13.6	8.1	5.9	2.0	2.1	3.8		
			pH	H30	7.8	8.0	8.3	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	7.8
				R1	8.2	8.1	8.0	8.2	8.1	8.0	8.1	7.7	7.6	7.8	7.6	7.8		
				R2	-	-	8.9	8.6	8.2	8.6	8.6	7.3	8.0	8.1	8.0	8.1		
			透視度(cm)	H30	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				R1	>50	13	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	32	>50	>50
				R2	-	-	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
			電気伝導率(mS/m)	H30	15.5	16.3	16.9	16.6	17.2	16.2	16.0	16.9	17.4	17.7	17.1	16.7		
				R1	16.9	10.6	16.2	16.0	16.1	16.6	15.6	16.3	16.2	14.2	16.9	16.6		
				R2	-	-	16.5	13.6	14.9	16.7	15.8	16.1	12.1	17.3	16.9	16.9		
44	早川町	早川第3発電所 取水堰上流	水温(°C)	H30	-	-	13.5	18.0	18.0	-	11.0	-	6.1	4.2	4.2	6.5		
				R1	11.6	13.2	14.2	14.2	17.4	18.8	12.5	8.2	7.8	5.9	5.4	8.0		
				R2	-	-	14.1	12.6	21.3	17.7	15.0	10.2	7.0	2.8	4.4	5.6		
			pH	H30	-	-	7.8	7.8	8.0	-	8.1	-	8.1	8.2	8.0	7.8		
				R1	8.2	8.0	7.8	8.0	7.8	8.0	7.8	7.9	7.7	8.1	7.7	7.7		
				R2	-	-	8.3	8.9	8.5	8.3	8.7	8.4	7.9	7.8	7.8	7.9		
			透視度(cm)	H30	-	-	>50	>50	>50	-	24	-	9	>50	45	42		
				R1	>50	>50	25	7	8	>50	2	13	>50	36	>50	>50		
				R2	-	-	15	4	>50	>50	20	>50	>50	>50	>50	>50		
			電気伝導率(mS/m)	H30	-	-	16.5	16.8	17.9	-	17.4	-	21.0	22.9	21.0	21.9		
				R1	20.2	21.1	13.0	9.8	12.7	18.2	13.0	12.0	19.2	19.1	20.0	20.5		
				R2	-	-	9.6	9.3	15.4	18.4	16.6	17.7	18.9	20.8	18.1	20.5		

注1：令和2年度4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響により調査を中止したため欠測とした。

注2：地点番号44の平成30年度4月、5月、9月、11月はダムからの放流水が多く増水したため欠測とした。

注3：「>50」は、透視度が最大値50cmを超過したことを示す。

(3) 自然由来の重金属等

調査結果は表 3-2-2-5-5 に示すとおりである。

表 3-2-2-5-5 (1) 現地調査結果

地点番号		45		環境基準等 ^{注1}
市町名		上野原市		
地点		個人水源 (井戸)		
調査日		令和2年 1月28日	令和3年 1月11日	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.08	0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	1mg/L 以下

注1：自然由来の重金属等は「地下水の水質汚濁に係る環境基準（平成9年3月13日環境庁公示第10号）」を記載した。

注2：「<」は未満を示す。

表 3-2-2-5-5 (2) 現地調査結果

地点番号		46		環境基準等 ^{注1}
市町名		富士川町		
地点		穂積簡易水道水源 (仙洞田) (井戸)		
調査日		令和2年 2月7日	令和3年 1月14日	
自然由来の 重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	1mg/L 以下

注1：自然由来の重金属等は「地下水の水質汚濁に係る環境基準（平成9年3月13日環境庁公示第10号）」を記載した。

注2：「<」は未満を示す。

表 3-2-2-5-5 (3) 現地調査結果

地点番号		47			環境基準等 ^{注1}
市町名		早川町			
地点		新倉簡易水道水源 (明川トンネル)			
調査日		平成 31 年 1 月 9 日	令和 2 年 1 月 11 日	令和 3 年 1 月 14 日	
自然由来の重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	0.1	0.09	0.09	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1mg/L 以下

注1：自然由来の重金属等は「地下水の水質汚濁に係る環境基準（平成9年3月13日環境庁公示第10号）」を記載した。

注2：「<」は未満を示す。

3-3 土壌汚染

工事実施箇所における発生土の土壌汚染について、工事中のモニタリングを実施した。

3-3-1 調査項目

調査項目は、土壌汚染の状況（自然由来の重金属等（カドミウム、六価クロム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、ふっ素、ほう素）及び酸性化可能性）とした。

3-3-2 調査方法

調査方法は表 3-3-2-1 に示すとおりである。

表 3-3-2-1 調査方法

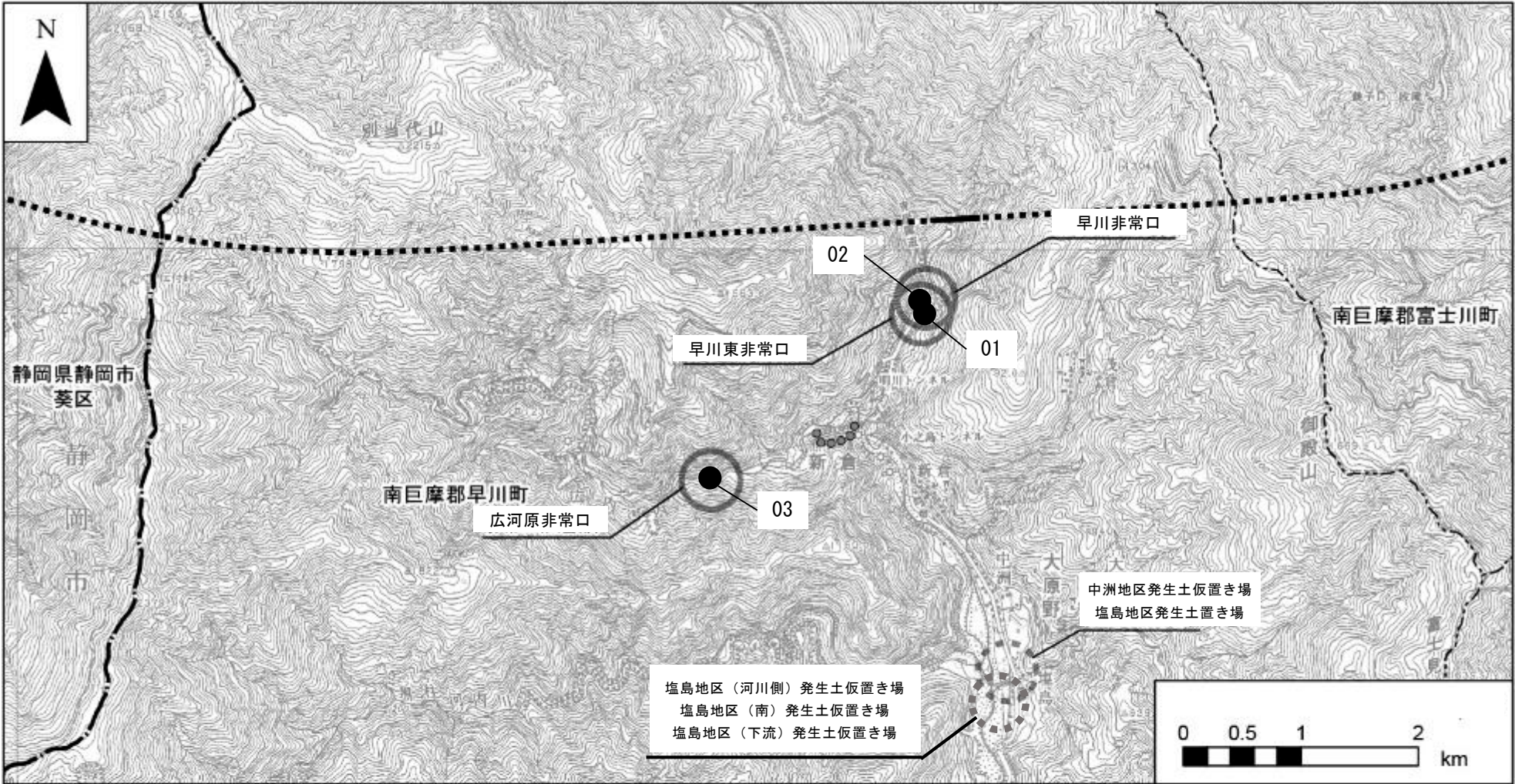
調査項目	調査方法
土壌溶出量試験	土壌溶出量調査に係る測定方法を定める件 (平成 15 年環境省告示第 18 号)
酸性化可能性試験 pH(H ₂ O ₂)	JGS 0271-2016 過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法

3-3-3 調査地点

調査地点は表 3-3-3-1、図 3-3-3-1 に示すとおりである。

表 3-3-3-1 調査地点

地点番号	市町村名	工区	実施箇所
01	早川町	第四南巨摩トンネル (西工区)	早川東非常口
02		南アルプストンネル (山梨工区)	早川非常口
03			広河原非常口



凡例

- 計画路線(新設区間(地上部))
- 計画路線(既設区間(地上部))
- 計画路線(新設区間(トンネル部))
- 計画路線(既設区間(トンネル部))
- 工事用道路
- 県境
- 市町村境
- 調査地点

図 3-3-3-1 調査地点図

3-3-4 調査期間

調査期間は表 3-3-4-1 に示すとおりである。なお、地点番号 01 は、第四南巨摩トンネル（西工区）の掘削を開始した平成 30 年 5 月から調査を開始した。

表 3-3-4-1 調査期間

地点番号	調査期間
01	平成 30 年 5 月 11 日～令和 3 年 3 月 31 日
02	平成 30 年 4 月 3 日～令和 3 年 3 月 31 日
03	平成 30 年 4 月 2 日～令和 3 年 3 月 31 日

3-3-5 調査結果

調査結果は、表 3-3-5-1、表 3-3-5-2 に示すとおりである。

地点番号 01 においては、土壤汚染対策法に定めるヒ素、ふっ素の基準値を超える土および「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成 22 年 3 月建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）において長期的な酸性化可能性のある値として定められた pH3.5 以下の土が確認された。

地点番号 02 においては、土壤汚染対策法に定める六価クロム、ヒ素、ふっ素、ほう素の基準値を超える土および長期的な酸性化可能性のある値として定められた pH3.5 以下の土が確認された。

地点番号 03 においては、土壤汚染対策法に定めるヒ素の基準値を超える土および長期的な酸性化可能性のある値として定められた pH3.5 以下の土が確認された。

トンネル掘削による発生土は土壤汚染対策法の対象外であるが、土壤汚染対策法で定める土壤溶出量基準値を超える自然由来の重金属等を含む発生土または酸性化可能性試験により長期的な酸性化の可能性がある発生土（以下、区分土という。）については、土壤汚染対策法や「建設工事で発生する自然由来重金属等含有土対応ハンドブック」（平成 27 年 3 月 土木研究所編）等を参考に、発生土仮置き場（遮水型）に運搬し、適切に保管している。

なお、調査頻度は切羽ごとに施工中に 1 日 1 回実施することを基本としているが、表では当該月の最大値をもとに月毎に整理した。

表 3-3-5-1(1) 自然由来の重金属等の溶出量試験結果(月別最大値) (地点 01)

調査時期	カドミ	六価	水銀	セレン	鉛	ヒ素	ふっ素	ほう素
	ウム	クロム						
	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
基準値	0.01	0.05	0.0005	0.01	0.01	0.01	0.8	1.0
平成 30 年 5 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	<0.08	<0.1
平成 30 年 6 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	0.1
平成 30 年 7 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	0.1
平成 30 年 8 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	<0.1
平成 30 年 9 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.1	0.1
平成 30 年 10 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	<0.1
平成 30 年 11 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	<0.1
平成 30 年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	0.14	<0.1
平成 31 年 1 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	<0.1
平成 31 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.003	<0.08	0.1
平成 31 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	0.1
平成 31 年 4 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	<0.08	<0.1
令和元年 5 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.008	<0.001	0.012	1.0	<0.1
令和元年 6 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.003	0.19	<0.1
令和元年 7 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.11	<0.1
令和元年 8 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	0.001	0.006	<0.08	0.1
令和元年 9 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	0.1
令和元年 10 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.12	0.1
令和元年 11 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.12	0.1
令和元年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	<0.08	0.1
令和 2 年 1 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	0.08	0.1
令和 2 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	<0.08	<0.1
令和 2 年 3 月	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 2 年 4 月	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 2 年 5 月	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 2 年 6 月	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 2 年 7 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.26	0.1
令和 2 年 8 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	<0.08	0.1
令和 2 年 9 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.007	<0.08	<0.1
令和 2 年 10 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.005	<0.08	<0.1
令和 2 年 11 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.082	0.25	<0.1
令和 2 年 12 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.002	0.001	0.067	0.29	<0.1
令和 3 年 1 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	<0.001	0.17	0.1
令和 3 年 2 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.001	0.09	0.1
令和 3 年 3 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.13	0.17	0.1

注 1: 「<」は、未満を表す。

注 2: 平成 30 年 4 月、令和 2 年 3 月～6 月はトンネル掘削を行っていないため調査をしていない。

注 3: 着色箇所は、環境基準値等の超過を示す。

表 3-3-5-1(2) 自然由来の重金属等の溶出量試験結果(月別最大値)(地点 02)

調査時期	カドミ	六価	水銀	セレン	鉛	ヒ素	ふっ素	ほう素
	ウム	クロム						
	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
基準値	0.01	0.05	0.0005	0.01	0.01	0.01	0.8	1.0
平成 30 年 4 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.004	<0.001	0.006	0.17	<0.1
平成 30 年 5 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.007	0.12	<0.1
平成 30 年 6 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.022	0.21	<0.1
平成 30 年 7 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.008	0.13	<0.1
平成 30 年 8 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.012	0.14	<0.1
平成 30 年 9 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.008	0.16	0.7
平成 30 年 10 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.026	0.29	0.7
平成 30 年 11 月	<0.001	0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.01	0.29	0.7
平成 30 年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.005	0.47	0.7
平成 31 年 1 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.005	0.49	0.5
平成 31 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.065	0.47	0.5
平成 31 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.004	0.61	0.5
平成 31 年 4 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.002	0.61	0.5
令和元年 5 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.006	0.77	0.7
令和元年 6 月	<0.001	0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.008	0.14	0.4
令和元年 7 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	0.14	0.2
令和元年 8 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.007	0.08	<0.1
令和元年 9 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.017	0.13	<0.1
令和元年 10 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.008	0.11	0.2
令和元年 11 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.004	0.08	<0.1
令和元年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.004	<0.08	<0.1
令和 2 年 1 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.002	0.1	<0.1
令和 2 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.002	0.09	<0.1
令和 2 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.004	<0.08	<0.1
令和 2 年 4 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.016	0.21	<0.1
令和 2 年 5 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.005	0.55	0.2
令和 2 年 6 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.002	0.001	0.005	1.0	2.5
令和 2 年 7 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.002	0.001	0.008	0.6	2.0
令和 2 年 8 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.024	1.0	1.7
令和 2 年 9 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.032	0.58	1.0
令和 2 年 10 月	<0.001	0.04	<0.0005	0.002	<0.001	0.01	1.1	0.8
令和 2 年 11 月	<0.001	0.06	<0.0005	0.002	<0.001	0.01	1.1	0.8
令和 2 年 12 月	<0.001	0.03	<0.0005	0.001	<0.001	0.006	1.5	0.6
令和 3 年 1 月	<0.001	0.03	<0.0005	0.003	<0.001	0.008	1.5	0.5
令和 3 年 2 月	<0.001	0.03	<0.0005	0.001	<0.001	0.007	1.1	0.2
令和 3 年 3 月	<0.001	0.04	<0.0005	0.002	0.002	0.014	0.78	0.1

注 1: 「<」は、未満を表す。

注 2: 着色箇所は、環境基準値等の超過を示す。

表 3-3-5-1(3) 自然由来の重金属等の溶出量試験結果(月別最大値)(地点 03)

調査時期	カドミ	六価	水銀	セレン	鉛	ヒ素	ふっ素	ほう素
	ウム	クロム						
	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
基準値	0.01	0.05	0.0005	0.01	0.01	0.01	0.8	1.0
平成 30 年 4 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.013	0.13	<0.1
平成 30 年 5 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.002	<0.001	0.003	0.09	<0.1
平成 30 年 6 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.012	0.09	<0.1
平成 30 年 7 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.002	<0.001	0.09	0.09	<0.1
平成 30 年 8 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.02	0.09	<0.1
平成 30 年 9 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.01	0.09	<0.1
平成 30 年 10 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.002	<0.08	<0.1
平成 30 年 11 月	<0.001	<0.001	<0.0005	0.001	<0.001	0.004	<0.08	<0.1
平成 30 年 12 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.004	0.13	<0.1
平成 31 年 1 月	<0.001	<0.001	<0.0005	<0.001	<0.001	0.002	0.16	0.1
平成 31 年 2 月	<0.001	0.02	<0.0005	<0.001	<0.001	0.004	0.12	0.1
平成 31 年 3 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.003	<0.001	0.004	0.13	<0.1
平成 31 年 4 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.004	<0.001	0.002	0.17	<0.1
令和元年 5 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.003	<0.001	0.012	0.14	<0.1
令和元年 6 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.004	<0.001	0.003	0.15	<0.1
令和元年 7 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.003	0.12	<0.1
令和元年 8 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	<0.08	<0.1
令和元年 9 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	<0.08	<0.1
令和元年 10 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.002	<0.001	0.005	0.16	<0.1
令和元年 11 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.01	0.51	<0.1
令和元年 12 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.004	0.58	<0.1
令和 2 年 1 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.004	0.1	<0.1
令和 2 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.19	0.49	<0.1
令和 2 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.004	0.13	0.2
令和 2 年 4 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.047	0.16	<0.1
令和 2 年 5 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.002	0.11	<0.1
令和 2 年 6 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.005	0.13	<0.1
令和 2 年 7 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	0.11	<0.1
令和 2 年 8 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	0.11	<0.1
令和 2 年 9 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.003	<0.001	0.008	0.1	<0.1
令和 2 年 10 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.002	0.1	<0.1
令和 2 年 11 月	<0.001	0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.005	0.12	<0.1
令和 2 年 12 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.004	0.11	<0.1
令和 3 年 1 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.003	0.12	<0.1
令和 3 年 2 月	<0.001	0.02	<0.0005	0.001	<0.001	0.004	0.14	<0.1
令和 3 年 3 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.006	0.1	<0.1

注 1:「<」は、未満を表す。

注 2:着色箇所は、環境基準値等の超過を示す。

表 3-3-5-2 酸性化可能性試験結果（月別 最小値）

調査時期	地点 01	地点 02	地点 03
	(pH)	(pH)	(pH)
	最小値	最小値	最小値
参考値 ^{注1}	3.5		
平成 30 年 4 月	-	2.8	2.8
平成 30 年 5 月	9.0	2.7	4.9
平成 30 年 6 月	9.0	2.8	3.1
平成 30 年 7 月	9.1	3.7	3.1
平成 30 年 8 月	9.9	3.0	3.5
平成 30 年 9 月	9.0	4.4	3.0
平成 30 年 10 月	6.8	5.7	7.5
平成 30 年 11 月	7.0	8.3	2.9
平成 30 年 12 月	7.7	2.8	4.4
平成 31 年 1 月	8.2	5.0	8.7
平成 31 年 2 月	6.3	8.1	8.4
平成 31 年 3 月	9.0	8.0	3.3
平成 31 年 4 月	6.3	9.1	4.7
令和元年 5 月	1.7	9.9	4.2
令和元年 6 月	7.0	3.8	2.9
令和元年 7 月	7.3	3.6	2.4
令和元年 8 月	4.0	3.6	3.0
令和元年 9 月	9.1	3.0	2.5
令和元年 10 月	9.0	2.6	2.5
令和元年 11 月	9.5	6.3	2.6
令和元年 12 月	9.0	4.8	3.0
令和 2 年 1 月	9.0	2.6	2.6
令和 2 年 2 月	11.0	2.7	2.4
令和 2 年 3 月	-	2.8	2.6
令和 2 年 4 月	-	2.4	3.6
令和 2 年 5 月	-	3.6	3.1
令和 2 年 6 月	-	2.4	3.4
令和 2 年 7 月	7.5	2.6	3.0
令和 2 年 8 月	7.1	2.4	2.6
令和 2 年 9 月	5.7	2.4	2.5
令和 2 年 10 月	4.5	2.5	3.0
令和 2 年 11 月	2.8	2.6	3.2
令和 2 年 12 月	2.2	2.6	6.3
令和 3 年 1 月	7.7	2.6	4.3
令和 3 年 2 月	7.6	2.5	4.0
令和 3 年 3 月	2.3	2.8	3.4

注1：「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル(暫定版)(平成 22 年 3 月)」に示されている参考値であり、pH(H₂O₂)が 3.5 以下のものを長期的な酸性化の可能性があるとして評価する。

注2：地点 01 の平成 30 年 4 月、令和 2 年 3 月～6 月はトンネル掘削を行っていないため調査をしていない。

注3：着色箇所は、環境基準値等の超過を示す。

3-4 その他（発生土置き場等）

この節では、これまでに公表した発生土置き場等における調査及び影響検討において、モニタリングの対象とした項目の調査結果等について、記載している。

3-4-1 水質

工事排水を放流する箇所の下流及び排水路等の流末において、水質のモニタリングを実施した。

3-4-1-1 調査項目

調査項目は、浮遊物質（SS）、水温、水素イオン濃度（pH）及び自然由来の重金属等（カドミウム、六価クロム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、ふっ素、ほう素）の状況とした。

3-4-1-2 調査方法

調査方法は表 3-4-1-2-1 に示すとおりである。

表 3-4-1-2-1 調査方法

調査項目		調査方法
浮遊物質（SS）		「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号）に定める測定方法
水温		「地下水調査及び観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法
水素イオン濃度（pH）		「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号）に定める測定方法
自然由来の重金属等	カドミウム	「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成 22 年 3 月建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）に定める測定方法
	六価クロム	
	水銀	
	セレン	
	鉛	
	ヒ素	
	ふっ素	
ほう素		
電気伝導率		「地下水調査及び観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法

3-4-1-3 調査地点

調査地点は表 3-4-1-3-1、表 3-4-1-3-2 及び図 3-4-1-3-1～図 3-4-1-3-4 に示すとおりである。

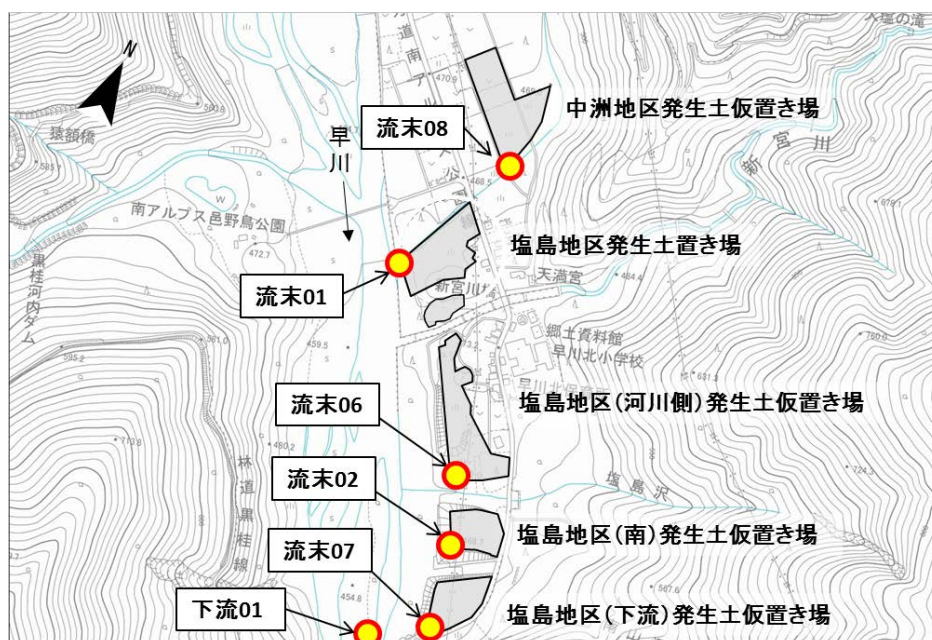
表 3-4-1-3-1 調査地点（放流箇所の下流）

調査地点	地区	対象河川	地点番号	調査項目			
				浮遊物質量 (SS)	水温 (°C)	水素イオン濃度 (pH)	自然由来の重金属等
放流箇所の下流	塩島・中洲	早川	下流 01	○	○	○	○
	西之宮	早川	下流 02	○	○	○	
	奈良田	早川	下流 03	○	○	○	
	高下	倉沢川	下流 04	○	○		

表 3-4-1-3-2 調査地点（排水路等の流末）

調査地点	発生土置き場 (仮置き場)	地点番号	調査項目			
			浮遊物質量 (SS)	水温 (°C)	水素イオン濃度 (pH)	自然由来の重金属等
排水路等の流末	塩島 ^{注1}	流末 01	○	○	○	
	塩島 (南)	流末 02	○	○	○	○
	西之宮 ^{注1}	流末 03	○	○	○	
		流末 04	○	○	○	
	奈良田 ^{注1}	流末 05	○	○	○	
	塩島(河川側) ^{注1}	流末 06	○	○	○	
	塩島 (下流)	流末 07	○	○	○	○
	中洲	流末 08	○	○	○	

注1：搬入した発生土について、搬入元における土壌汚染のモニタリングにより土壌汚染対策法に定める基準等に対して十分に適合していることを確認しているため、自然由来の重金属等については調査していない。



(本図は事業者の測量成果物を用いている)

図 3-4-1-3-1 調査地点（塩島・中洲地区）

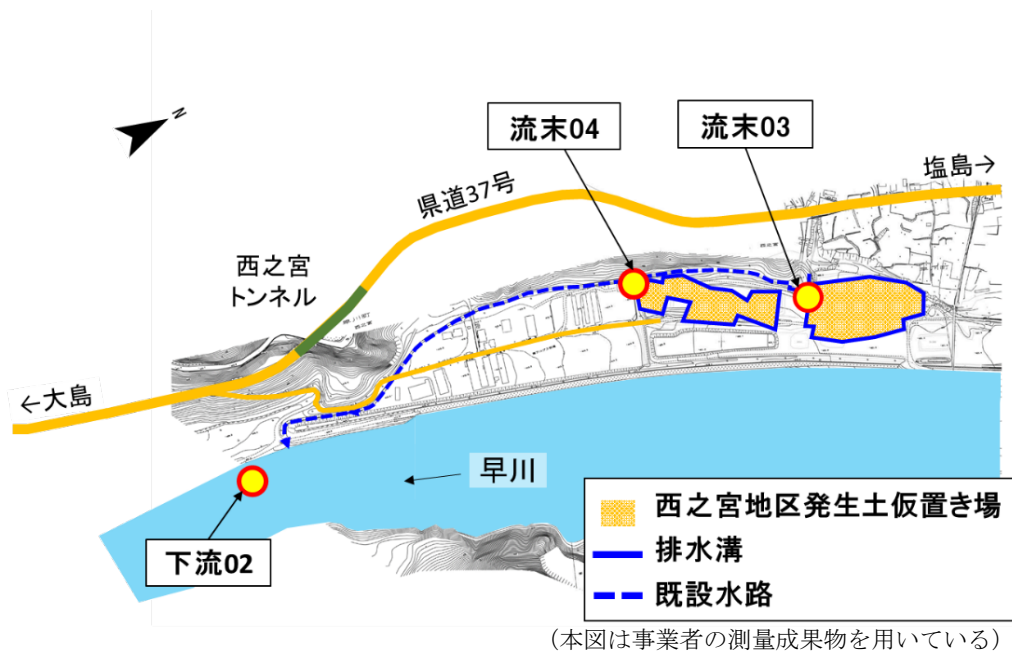


図 3-4-1-3-2 調査地点（西之宮地区）

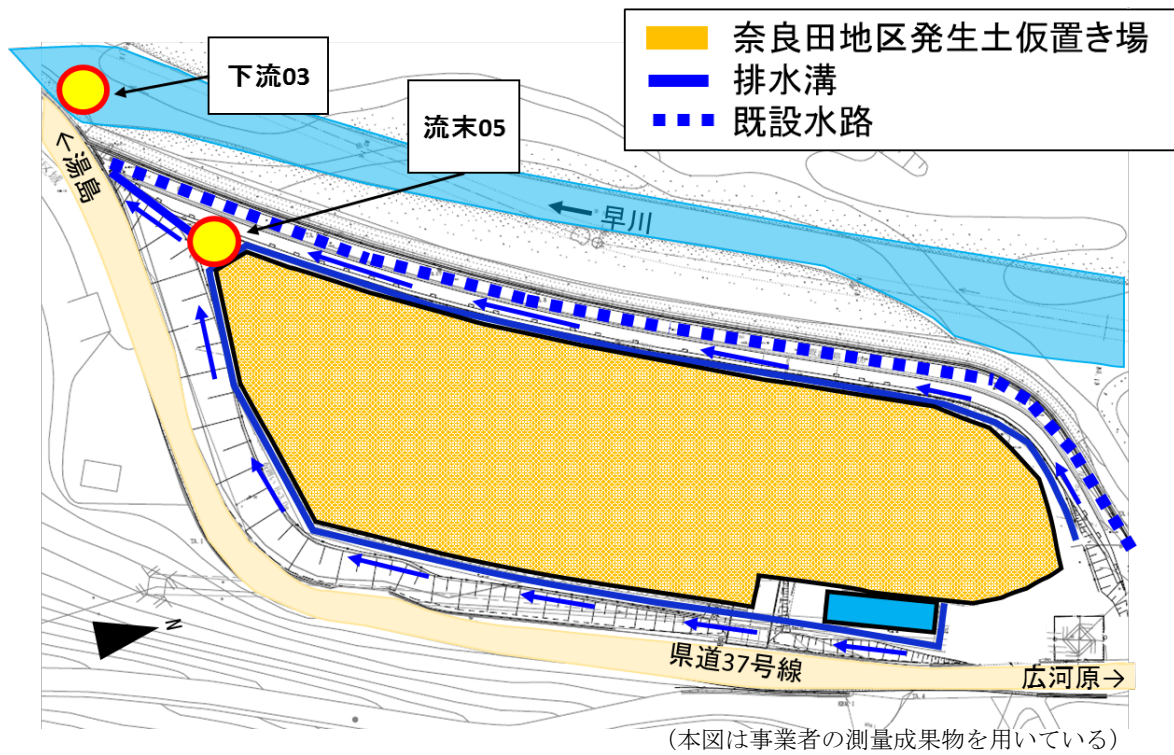


図 3-4-1-3-3 調査地点（奈良田地区）

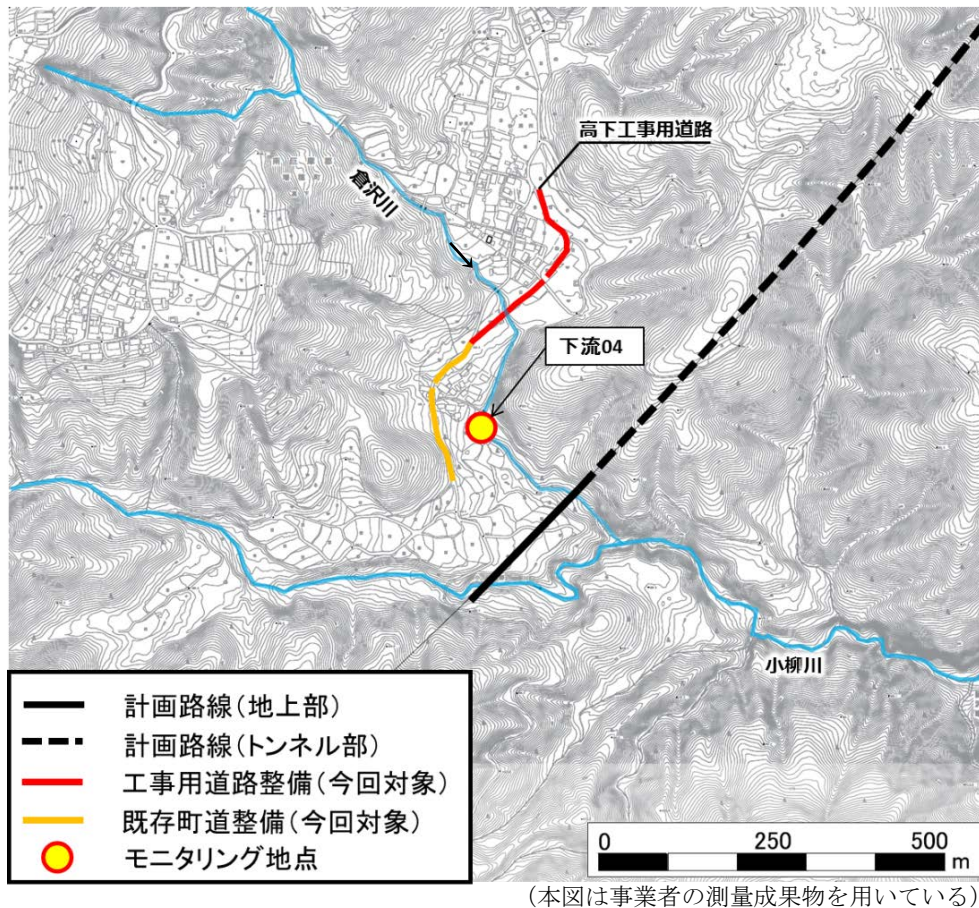


図 3-4-1-3-4 調査地点 (高下地区)

3-4-1-4 調査期間

調査期間は表 3-4-1-4-1 及び表 3-4-1-4-2 に示すとおりである。

表 3-4-1-4-1 調査期間 (放流箇所の下流)

地点番号	実施時期の種別	調査期間	調査頻度
下流 01	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 3 月 6 日 令和 3 年 3 月 3 日	年 1 回 (低水期)
下流 02	工事中	平成 31 年 1 月 16 日 令和 2 年 1 月 16 日 令和 3 年 1 月 29 日	
下流 03	工事中	平成 31 年 1 月 17 日 令和 2 年 1 月 15 日 令和 3 年 1 月 29 日	
下流 04	工事前	令和 2 年 1 月 17 日	
	工事中	令和 2 年 5 月 13 日	

表 3-4-1-4-2 調査期間（排水路等の流末）

地点番号	実施時期の種別	調査期間	調査頻度
流末 01	工事中	平成 30 年 11 月 13 日 令和元年 12 月 4 日 令和 3 年 2 月 23 日	年 1 回
流末 02	工事中	平成 31 年 2 月 25 日 令和元年 12 月 4 日 令和 3 年 2 月 23 日	
流末 03	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 3 月 11 日 令和 3 年 2 月 23 日	
流末 04	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 3 月 11 日 令和 3 年 2 月 23 日	
流末 05	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 3 月 11 日 令和 3 年 3 月 11 日	
流末 06	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 2 月 19 日 令和 3 年 3 月 5 日	
流末 07	工事中	平成 31 年 2 月 26 日 令和 2 年 2 月 18 日 令和 3 年 3 月 5 日	
流末 08	工事中	令和元年 10 月 1 日 令和 2 年 2 月 28 日 令和 3 年 2 月 26 日	

3-4-1-5 調査結果

放流箇所の下流における調査結果は、表 3-4-1-5-1 に示すとおりである。各項目とも環境基準に適合していた。

表 3-4-1-5-1(1) 調査結果（放流箇所の下流）

地点番号	下流 01			環境基準 ^{注1}
対象河川	早川 (塩島・中洲)			
類型指定 ^{注2}	(A)			
調査時期	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
浮遊物質 ^{注1} (SS) (mg/L)	<1.0 ^{注4}	6.0	1.0	25mg/L 以下
水温 (°C)	— ^{注3}	— ^{注3}	7.1	
水素イオン濃度 (pH) ^{注1}	8.2	7.8	7.9	6.5 以上 8.5 以下

注 1：早川が合流する富士川の「生活環境の保全に関する環境基準」を準用している。

注 2：類型指定について、類型指定の無い河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注 3：「—」は、欠測を表す。

注 4：「<」は、未満を表す。

表 3-4-1-5-1(2) 調査結果（放流箇所の下流）

地点番号	下流 02			環境基準 ^{注1}
対象河川	早川 (西之宮)			
類型指定 ^{注2}	(A)			
調査時期	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
浮遊物質 ^{注1} (SS) (mg/L)	12.0	3.6	15.0	25mg/L 以下
水温 (°C)	5.7	7.2	6.8	
水素イオン濃度 (pH) ^{注1}	8.0	8.0	8.0	6.5 以上 8.5 以下

注 1：早川が合流する富士川の「生活環境の保全に関する環境基準」を準用している。

注 2：類型指定について、類型指定の無い河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

表 3-4-1-5-1(3) 調査結果（放流箇所の下流）

地点番号	下流 03			環境基準 ^{注1}
対象河川	早川 (奈良田)			
類型指定 ^{注2}	(A)			
調査時期	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
浮遊物質 ^{注1} (SS) (mg/L)	<1.0	18.0	<1.0	25mg/L 以下
水温 (°C)	3.5	4.6	5.0	
水素イオン濃度 (pH) ^{注1}	7.8	7.8	7.8	6.5 以上 8.5 以下

注1：早川が合流する富士川の「生活環境の保全に関する環境基準」を準用している。

注2：類型指定について、類型指定の無い河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注3：「<」は、未満を表す。

表 3-4-1-5-1(4) 調査結果（放流箇所の下流）

地点番号	下流 04		環境基準 ^{注1}
対象河川	倉沢川 (高下)		
類型指定 ^{注2}	(A)		
調査時期	令和元年度	令和 2 年度	
浮遊物質 ^{注1} (SS) (mg/L)	<1.0	4.8	25mg/L 以下
水温 (°C)	7.4	17.9	
水素イオン濃度 (pH) ^{注1}			6.5 以上 8.5 以下

注1：早川が合流する富士川の「生活環境の保全に関する環境基準」を準用している。

注2：類型指定について、類型指定の無い河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注4：「<」は、未満を表す。

表 3-4-1-5-1 (5) 調査結果 (放流箇所の下流)

地点番号		下流 01			環境基準 ^{注1}
対象河川		早川 (塩島・中洲)			
類型指定 ^{注2}		(A)			
調査時期		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
注3 自然由来の重金属等	カドミウム (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下
	六価クロム (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.05mg/L 以下
	水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下
	セレン (mg/L)	0.002	<0.001	<0.001	0.01mg/L 以下
	鉛 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01mg/L 以下
	ヒ素 (mg/L)	<0.001	0.001	<0.001	0.01mg/L 以下
	ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	0.11	0.8mg/L 以下
	ほう素 (mg/L)	<0.1	<0.1	0.2	1mg/L 以下

注1：早川が合流する富士川の「生活環境の保全に関する環境基準」を準用している。

注2：類型指定について、類型指定の無い河川は、合流する河川の類型指定を準用し、カッコ書きとした。

注3：自然由来の重金属等は「人の健康の保護に関する環境基準」を記載した。

注4：「<」は、未満を表す。

今回調査の排水路等の全対象流末では、浮遊物質 (SS) 25mg/L 以下、水素イオン濃度 (pH) 7.3~8.4 であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。流末 02 及び流末 07 における自然由来の重金属等は、カドミウムは 0.0003mg/L 未満、六価クロムは 0.02mg/L 以下、水銀は 0.0005mg/L 未満、セレンは 0.006mg/L 以下、鉛は 0.001mg/L 未満、ヒ素は 0.002mg/L 以下、ふっ素は 0.11mg/L 以下、ほう素は 0.2mg/L 以下であり、いずれも法令に定める排水基準に適合していた。

3-4-2 水資源（地下水の水質）

水資源（地下水の水質）について、近傍の観測井戸で、モニタリングを実施した。

3-4-2-1 調査項目

調査項目は、井戸の水位、水温、水素イオン濃度（pH）、電気伝導率、自然由来の重金属等（カドミウム、六価クロム、水銀、セレン、鉛、ヒ素、ふっ素、ほう素）、の状況とした。

3-4-2-2 調査方法

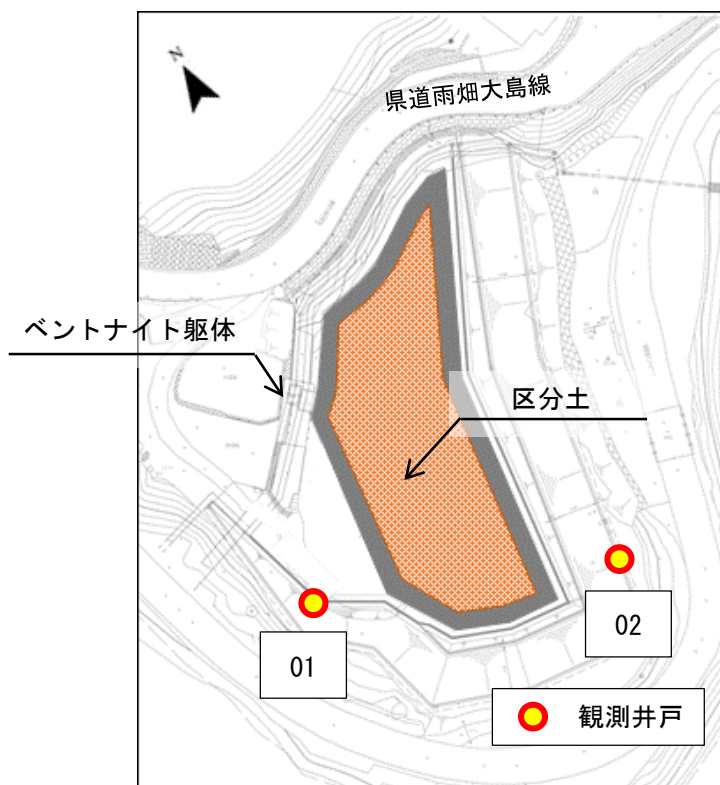
調査方法は表 3-4-2-2-1 に示すとおりである。

表 3-4-2-2-1 調査方法

調査項目		調査方法
井戸の水位		「地下水調査及び観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法に準拠する。
水温		「地下水調査及び観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法に準拠する。
電気伝導率		「地下水調査及び観測指針（案）」（平成 5 年建設省河川局）に定める測定方法に準拠する。
水素イオン濃度（pH）		「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号）に定める測定方法に準拠する。
自然由来の重金属等	カドミウム	「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）」（平成 22 年 3 月、建設工事における自然由来重金属等含有土砂への対応マニュアル検討委員会）に定める測定方法に準拠する。
	六価クロム	
	水銀	
	セレン	
	鉛	
	ヒ素	
	ふっ素	
ほう素		

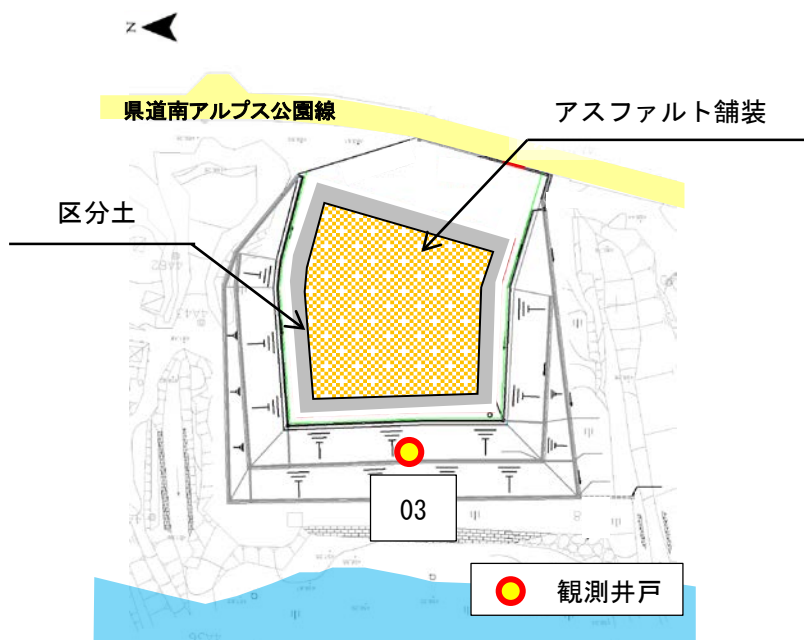
3-4-2-3 調査地点

調査地点は図 3-4-2-3-1～図 3-4-2-3-4 に示すとおりである。



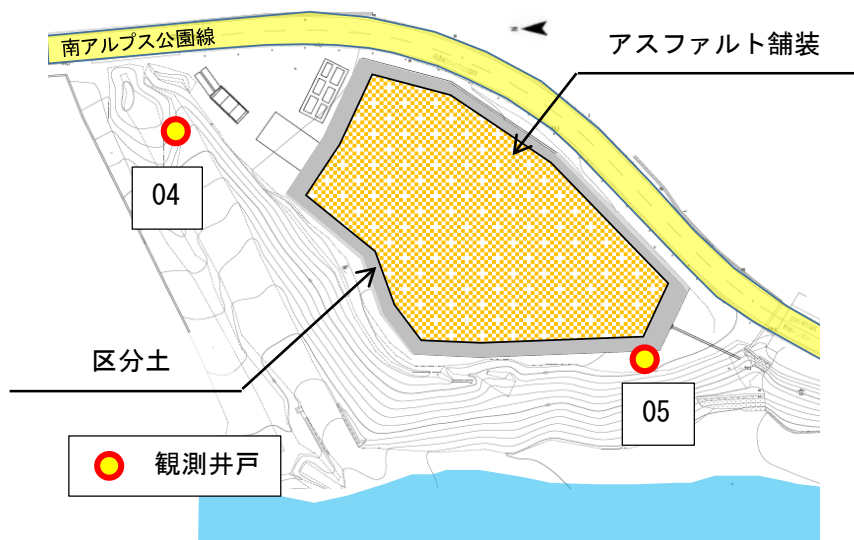
(本図は事業者の測量成果物を用いている)

図 3-4-2-3-1 調査地点図 (雨畑地区発生土仮置き場)



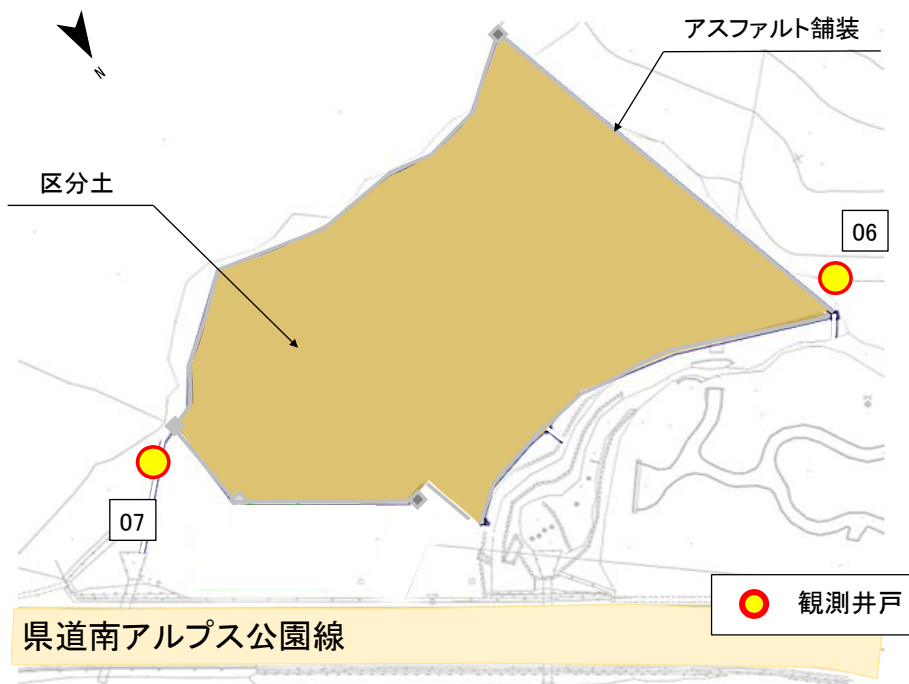
(本図は事業者の測量成果物を用いている)

図 3-4-2-3-2 調査地点図 (塩島地区 (南) 発生土仮置き場)



(本図は事業者の測量成果物を用いている)

図 3-4-2-3-3 調査地点図 (塩島地区 (下流) 発生土仮置き場)



(本図は事業者の測量成果物を用いている)

図 3-4-2-3-4 調査地点図 (湯島発生土仮置き場)

3-4-2-4 調査期間

調査期間は表 3-4-2-4-1 に示すとおりである。

表 3-4-2-4-1 (1) 調査期間

地点番号	調査時期の種別	調査期間	調査頻度
01、02	工事中	【平成 30 年度】 平成 30 年 4 月 4、12、18、24 日 平成 30 年 5 月 8、16、22、29 日 平成 30 年 6 月 5、12、20、26 日 平成 30 年 7 月 3、10、18、24 日 平成 30 年 8 月 1、8、22、28 日 平成 30 年 9 月 7、11、19、26 日 平成 30 年 10 月 4、10、16、24 日 平成 30 年 11 月 1、7、14、21、28 日 平成 30 年 12 月 4、12、19、26 日 平成 31 年 1 月 8、16、23、30 日 平成 31 年 2 月 7、13、20、27 日 平成 31 年 3 月 6、14、20、28 日	月 1 回 ^{注 1}
		【令和元年度】 平成 31 年 4 月 3、10、18、25 日 令和元年 5 月 9、15、22、29 日 令和元年 6 月 6、11、20、26 日 令和元年 7 月 3、10、18、25 日 令和元年 8 月 1、7、22、27 日 令和元年 9 月 5、12、19、26 日 令和元年 10 月 3、10、17、24、31 日 令和元年 11 月 7、14、20、28 日 令和元年 12 月 3、12、19、23 日 令和 2 年 1 月 9、16、23、30 日 令和 2 年 2 月 6、14、20、27 日 令和 2 年 3 月 6、12、19、26 日	
		【令和 2 年度】 令和 2 年 4 月 16 日 令和 2 年 5 月 14 日 令和 2 年 6 月 12 日 令和 2 年 7 月 16 日 令和 2 年 8 月 21 日 令和 2 年 9 月 9 日 令和 2 年 10 月 7 日 令和 2 年 11 月 25 日 令和 2 年 12 月 10 日 令和 3 年 1 月 14 日 令和 3 年 2 月 24 日 令和 3 年 3 月 31 日	

注 1：平成 29 年 1 月の調査で環境基準を超えるふっ素が検出されたことから、調査頻度を週 1 回としている。
 また、ふっ素の濃度変化に季節性の傾向が見られ、区分土（土壌溶出量基準値を上回るふっ素を含む区分土を除く。）の搬入完了前後におけるふっ素の濃度変化の傾向を比較したところ、濃度変化の傾向に差異は見られなかったことから山梨県及び早川町に報告のうえ、令和 2 年 4 月より調査頻度を月 1 回とした。

表 3-4-2-4-1 (2) 調査期間

地点番号	調査時期の種別	調査期間	調査頻度
03	工事中	【平成 30 年度】 平成 30 年 4 月 24 日 平成 30 年 5 月 24 日 平成 30 年 6 月 26 日 平成 30 年 7 月 25 日 平成 30 年 8 月 22 日 平成 30 年 9 月 19 日 平成 30 年 10 月 24 日 平成 30 年 11 月 21 日 平成 30 年 12 月 19 日 平成 31 年 1 月 17 日 平成 31 年 2 月 14 日 平成 31 年 3 月 13 日	月 1 回
		【令和元年度】 平成 31 年 4 月 18 日 令和元年 5 月 15 日 令和元年 6 月 11 日 令和元年 7 月 10 日 令和元年 8 月 22 日 令和元年 9 月 13 日 令和元年 10 月 10 日 令和元年 11 月 15 日 令和元年 12 月 12 日 令和 2 年 1 月 17 日 令和 2 年 2 月 21 日 令和 2 年 3 月 13 日	
		【令和 2 年度】 令和 2 年 4 月 23 日 令和 2 年 5 月 21 日 令和 2 年 6 月 25 日 令和 2 年 7 月 21 日 令和 2 年 8 月 27 日 令和 2 年 9 月 17 日 令和 2 年 10 月 13 日 令和 2 年 11 月 26 日 令和 2 年 12 月 9 日 令和 3 年 1 月 21 日 令和 3 年 2 月 22 日 令和 3 年 3 月 25 日	

表 3-4-2-4-1 (3) 調査期間

地点番号	調査時期の種別	調査期間	調査頻度
04、05	工事前	【平成30年度】 平成30年6月8日 ^{注1} 平成30年6月16日 ^{注2}	1回
	工事中	【平成30年度】 平成30年8月24日 平成30年9月19日 平成30年10月24日 平成30年11月21日 平成30年12月19日 平成31年1月17日 平成31年2月14日 平成31年3月13日	月1回
		【令和元年度】 平成31年4月18日 令和元年5月15日 令和元年6月11日 令和元年7月10日 令和元年8月22日 令和元年9月13日 令和元年10月10日 令和元年11月15日 令和元年12月12日 令和2年1月17日 令和2年2月21日 令和2年3月13日	
【令和2年度】 令和2年4月23日 令和2年5月21日 令和2年6月25日 令和2年7月21日 令和2年8月27日 令和2年9月17日 令和2年10月13日 令和2年11月26日 令和2年12月9日 令和3年1月21日 令和3年2月22日 令和3年3月25日			
06、07	工事前	【令和2年度】 令和2年7月20日 令和2年8月25日 令和2年9月8日 令和2年10月20日	月1回
	工事中	【令和2年度】 令和2年11月13日 令和2年12月18日 令和3年1月19日 令和3年2月19日 令和3年3月19日	月1回

注1：地点番号05の調査日を表している。

注2：地点番号06の調査日を表している。

3-4-2-5 調査結果

調査結果は表 3-4-2-5-1 (1) ～表 3-4-2-5-2 (6) に示すとおりである。地点番号 01、02 では地下水の水質汚濁に係る環境基準値 0.8mg/L を上回るふっ素が検出されているが事業や発生土仮置き場の過去の土地利用の影響の可能性は低く、自然等に由来する影響と考えられる^{注1}。

注 1 : 「中央新幹線（東京都・名古屋市間）環境影響評価書【山梨県】（平成 26 年 8 月）」に基づく中間報告書（その 2）（平成 30 年 7 月）の「資料編 4 早川町内雨畑地区発生土仮置き場における地下水の水質」参照

表 3-4-2-5-1(1) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			4/4	4/12	4/18	4/24	5/8	5/16	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.50	-19.57	-19.53	-19.50	-19.50	-19.18	
水温	-	(°C)	17.0	17.5	18.1	17.0	16.2	18.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.8	7.4	7.4	7.4	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.8
電気伝導率	-	(mS/m)	64.0	61.8	60.6	60.5	60.0	57.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			5/22	5/29	6/5	6/12	6/20	6/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.42	-19.53	-19.53	-19.55	-19.62	-19.57	
水温	-	(°C)	18.1	18.0	18.0	19.1	17.0	17.7	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.6	7.5	7.4	7.7	7.2	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	1.0
電気伝導率	-	(mS/m)	57.4	54.1	50.5	48.1	46.6	47.0	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			7/3	7/10	7/18	7/24	8/1	8/8	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.60	-19.16	-19.51	-19.51	-19.51	-19.62	
水温	-	(°C)	18.0	20.0	18.8	19.0	19.7	18.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.2	7.7	7.5	7.4	7.5	7.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.0	1.0	0.6	0.6	0.6	0.6
電気伝導率	-	(mS/m)	51.0	51.0	63.6	62.4	59.0	60.3	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-1(2) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			8/22	8/28	9/7	9/11	9/19	9/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.67	-18.77	-18.03	-18.66	-19.30	-19.43	
水温	-	(°C)	19.0	17.9	18.0	17.7	17.0	17.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	8.0	7.9	7.6	7.7	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.6	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5
電気伝導率	-	(mS/m)	60.6	57.5	61.4	66.1	68.2	66.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			10/4	10/10	10/16	10/24	11/1	11/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-17.53	-18.59	-19.12	-19.29	-19.42	-19.46	
水温	-	(°C)	17.0	18.2	16.8	17.3	16.3	15.6	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.4	7.3	7.6	7.3	7.7	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.9	0.5	0.7	0.9	1.0	1.2
電気伝導率	-	(mS/m)	66.9	67.2	71.8	68.0	66.1	64.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			11/14	11/21	11/28	12/4	12/12	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.49	-19.51	-19.52	-19.52	-19.51	-19.55	
水温	-	(°C)	15.2	14.1	14.5	15.6	14.1	13.9	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.4	7.5	8.0	7.4	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.0	1.3	1.3	1.4	1.5	1.7
電気伝導率	-	(mS/m)	61.9	59.8	59.4	57.7	56.7	56.5	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-1(3) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			12/26	1/8	1/16	1/23	1/30	2/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.56	-19.58	-19.57	-19.60	-19.62	-19.58	
水温	-	(℃)	14.5	13.7	15.0	14.9	14.6	15.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.3	7.3	8.1	7.4	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.7	0.9	0.9	0.8	0.9	0.9
電気伝導率	-	(mS/m)	55.2	51.1	50.5	50.1	48.9	48.3	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			2/13	2/20	2/27	3/6	3/14	3/20	3/28
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.55	-19.59	-19.63	-19.57	-19.46	-19.51	-19.52
水温	-	(℃)	15.0	16.2	15.9	16.2	16.2	17.0	16.3
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.6	7.5	7.6	7.4	7.3
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9
電気伝導率	-	(mS/m)	48.6	48.6	47.8	45.8	46.9	49.1	48.5
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			4/3	4/10	4/18	4/25	5/9	5/15	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.56	-19.57	-19.54	-19.5	-19.51	-19.53	
水温	-	(℃)	16.7	14.0	17.1	17.0	16.2	18.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.3	7.7	7.5	7.4	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	2.4	2.5	1.9	2.3	2.6	2.3
電気伝導率	-	(mS/m)	50.0	50.0	50.3	49.7	50.8	50.8	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-1(4) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			5/22	5/29	6/6	6/11	6/20	6/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.24	-19.32	-19.42	-19.42	-19.08	-19.31	
水温	-	(°C)	17.3	17.9	18.0	17.1	17.6	19.1	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.5	7.4	7.3	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	2.1	1.7	2.1	2.0	1.5	1.5
電気伝導率	-	(mS/m)	50.2	57.6	54.7	53.2	63.1	64.8	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			7/3	7/10	7/18	7/25	8/1	8/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.35	-19.08	-18.91	-19.07	-18.76	-19.13	
水温	-	(°C)	18.8	18.6	17.6	18.9	19.7	19.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.3	7.3	7.5	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.9	0.96	0.88	0.73	0.42	1.1
電気伝導率	-	(mS/m)	55.6	72.5	71.6	73.3	72.6	72.8	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			8/22	8/27	9/5	9/12	9/19	9/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-18.3	-18.72	-19.03	-19.12	-19.24	-19.16	
水温	-	(°C)	18.0	18.1	17.5	18.0	17.9	18.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.0	7.5	7.6	7.3	7.2	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.63	0.78	0.60	0.71	0.90	1.0
電気伝導率	-	(mS/m)	71.2	69.1	72.0	72.5	71.8	71.4	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。

注 4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-1(5) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			10/3	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.26	-19.31	-17.4	-17.51	-17.75	-18.35	
水温	-	(°C)	18.1	17.7	16.4	17.0	16.9	17.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.3	7.3	7.1	7.3	7.2	7.7	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.6	0.7	0.3	0.4	0.4	0.6
電気伝導率	-	(mS/m)	69.0	68.2	90.2	81.4	84.1	69.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			11/14	11/20	11/28	12/3	12/12	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-18.57	-18.75	-18.97	-18.84	-19.04	-19.14	
水温	-	(°C)	16.2	15.3	15.6	15.0	15.2	15.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.5	7.5	7.6	7.4	7.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.61	0.74	0.69	0.74	0.76	0.80
電気伝導率	-	(mS/m)	69.8	69.0	68.2	69.0	70.9	71.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			12/23	1/9	1/16	1/23	1/30	2/6	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.14	-19.18	-19.25	-19.27	-18.95	-19.1	
水温	-	(°C)	15.0	14.6	15.0	15.4	15.1	15.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.3	7.3	7.4	7.2	7.3	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.84	0.84	0.87	0.84	1.0	0.84
電気伝導率	-	(mS/m)	70.8	71.5	71.8	70.2	70.8	71.7	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。

注 4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-1(6) 調査結果 (地点番号 01)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			2/14	2/20	2/27	3/6	3/12	3/19	3/26
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.2	-18.89	-19.03	-19.14	-18.93	-19.04	-19.14
水温	-	(℃)	16.0	16.1	15.7	17.0	17.0	17.0	17.3
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.2	7.3	7.4	7.2	7.2	7.3	7.2
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.76	0.59	0.82	0.72	0.71	0.91
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.4	0.5
電気伝導率	-	(mS/m)	71.5	71.5	69.9	69.8	71.5	70.2	71.0
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			4/16	5/14	6/12	7/16	8/21	9/9	
水位 ^{注2}	-	(m)	-18.72	-18.95	-19.06	-17.86	-19.11	-18.5	
水温	-	(℃)	17.4	18.1	18.0	18.3	18.8	18.2	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.4	7.2	7.4	8.2	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.63	0.72	0.75	0.43	0.71	0.89
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
電気伝導率	-	(mS/m)	67.0	69.3	69.3	66.6	75.3	67.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			10/7	11/25	12/10	1/14	2/24	3/31	
水位 ^{注2}	-	(m)	-19.28	-19.39	-19.47	-19.53	-19.42	-19.04	
水温	-	(℃)	17.0	16.0	15.0	14.9	15.2	17.1	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.1	7.1	7.7	7.3	7.3	7.2	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	1.0	1.2	1.7	2.1	1.6	1.0
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	0.6
電気伝導率	-	(mS/m)	68.4	65.8	61.9	60.5	61.6	67.6	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(1) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			4/4	4/12	4/18	4/24	5/8	5/16	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.40	-10.46	-10.37	-10.42	-10.39	-10.11	
水温	-	(°C)	13.2	15.1	16.7	13.0	12.9	13.5	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.1	8.2	8.2	8.3	8.4	8.0	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.6	1.5	1.4	1.5	1.6	1.4
電気伝導率	-	(mS/m)	33.9	33.4	33.9	33.5	33.5	33.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			5/22	5/29	6/5	6/12	6/20	6/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.35	-10.41	-10.41	-10.43	-10.42	-10.43	
水温	-	(°C)	13.2	13.4	13.5	14.0	15.0	14.2	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.1	8.3	8.2	8.1	8.2	8.2	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.5	1.6	1.6	1.8	1.5	1.6
電気伝導率	-	(mS/m)	33.1	33.1	34.0	33.5	33.2	32.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			7/3	7/10	7/18	7/24	8/1	8/8	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.46	-10.15	-10.39	-10.40	-10.43	-10.49	
水温	-	(°C)	14.3	17.2	15.0	15.0	15.0	15.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.1	8.1	8.3	8.1	8.2	8.1	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.5	1.7	2.0	1.9	1.8	1.7
電気伝導率	-	(mS/m)	33.4	33.0	32.8	33.3	33.6	33.4	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(2) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			8/22	8/28	9/7	9/11	9/19	9/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.52	-9.98	-9.42	-9.83	-10.35	-10.40	
水温	-	(°C)	16.1	15.7	15.3	15.5	15.6	15.9	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.0	8.2	8.0	8.1	8.5	8.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.3	1.6	1.2	1.4	1.7	1.3
電気伝導率	-	(mS/m)	32.9	34.5	34.4	33.9	32.9	32.7	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			10/4	10/10	10/16	10/24	11/1	11/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.01	-9.82	-10.09	-10.18	-10.27	-10.30	
水温	-	(°C)	16.6	15.8	16.0	16.0	14.8	14.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.1	7.9	8.2	8.3	8.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.3	1.1	1.2	1.0	1.1	1.1
電気伝導率	-	(mS/m)	32.7	35.6	33.6	30.9	31.8	31.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			11/14	11/21	11/28	12/4	12/12	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.33	-10.33	-10.34	-10.36	-10.30	-10.35	
水温	-	(°C)	14.6	14.3	14.2	14.4	13.9	13.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.4	8.4	8.4	8.5	8.4	8.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.3	1.1	1.4	1.5	1.4	1.3
電気伝導率	-	(mS/m)	31.4	30.6	31.8	31.4	30.8	30.7	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(3) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			12/26	1/8	1/16	1/23	1/30	2/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.37	-10.37	-10.40	-10.39	-10.39	-10.37	
水温	-	(℃)	13.4	13.3	13.4	13.0	12.8	12.6	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.4	8.4	8.5	8.3	8.3	8.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.3	1.2	1.4	1.4	1.2	1.2
電気伝導率	-	(mS/m)	31.9	30.2	30.9	31.3	31.5	30.7	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			2/13	2/20	2/27	3/6	3/14	3/20	3/28
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.32	-10.38	-10.38	-10.35	-10.24	-10.30	-10.32
水温	-	(℃)	12.8	12.5	12.0	12.1	12.8	12.7	12.7
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.3	8.2	8.4	8.2	8.2	8.4
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.0	1.3	1.3	1.2	1.0	1.3
電気伝導率	-	(mS/m)	30.9	32.3	32.3	31.2	31.6	34.0	33.5
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			4/3	4/10	4/18	4/25	5/9	5/15	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.33	-10.32	-10.32	-10.32	-10.31	-10.31	
水温	-	(℃)	12.4	11.3	12.7	12.8	12.2	13.6	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.4	8.1	8.4	8.4	8.2	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.3	1.2	1.4	1.3	1.5	1.2
電気伝導率	-	(mS/m)	34.7	34.2	34.8	34.8	34.0	33.9	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。

注 4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(4) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			5/22	5/29	6/6	6/11	6/20	6/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.84	-10.18	-10.23	-10.21	-10.05	-10.18	
水温	-	(°C)	13.5	14.0	14.4	13.9	14.5	14.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.4	8.3	8.2	8.4	8.0	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.1	1.6	1.3	1.4	1.6	1.7
電気伝導率	-	(mS/m)	33.7	21.8	34.8	34.7	35.8	35.8	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			7/3	7/10	7/18	7/25	8/1	8/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.18	-10.04	-9.81	-10.03	-9.83	-10.1	
水温	-	(°C)	16.0	15.3	15.0	15.9	16.1	16.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.3	8.4	8.1	8.1	8.0	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.6	1.7	1.4	1.8	1.4	1.7
電気伝導率	-	(mS/m)	34.4	34.3	34.4	35.0	34.9	35.0	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			8/22	8/27	9/5	9/12	9/19	9/26	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.48	-9.77	-9.92	-9.99	-10.07	-9.98	
水温	-	(°C)	15.9	15.9	16.3	16.9	16.9	17.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.1	8.3	8.1	8.4	8.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	1以下	(mg/L)	1.1	1.9	1.7	1.7	1.8	1.7
電気伝導率	-	(mS/m)	34.5	34.1	33.6	33.6	35.5	34.9	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。

注 4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(5) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			10/3	10/10	10/17	10/24	10/31	11/7	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.08	-10.1	-8.71	-8.76	-9.01	-9.42	
水温	-	(°C)	16.8	17.2	16.5	16.8	16.7	16.7	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.2	8.1	8.1	8.0	8.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	2.0	1.7	1.0	0.65	0.69	1.3
ほう素	1以下	(mg/L)	0.8	0.8	0.4	0.2	0.3	0.6	
電気伝導率	-	(mS/m)	34.0	34.3	34.6	36.1	35.0	33.5	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			11/14	11/20	11/28	12/3	12/12	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.57	-9.75	-9.9	-9.71	-9.95	-10	
水温	-	(°C)	16.3	15.8	15.6	15.2	15.0	15.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.4	8.5	8.5	8.3	8.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	1.7	1.9	1.8	1.7	1.9	1.8
ほう素	1以下	(mg/L)	0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	0.8	
電気伝導率	-	(mS/m)	34.6	35.1	33.9	33.4	34.6	34.5	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			12/23	1/9	1/16	1/23	1/30	2/6	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.97	-10	-10.06	-10.1	-9.81	-9.97	
水温	-	(°C)	14.4	13.9	13.7	13.5	13.1	13.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.2	8.4	8.5	8.3	8.3	8.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	1.6	1.6	1.7	1.5	1.4	1.7
ほう素	1以下	(mg/L)	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	
電気伝導率	-	(mS/m)	33.4	33.6	33.7	33.6	33.6	33.6	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。

注 4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-2(6) 調査結果 (地点番号 02)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			2/14	2/20	2/27	3/6	3/12	3/19	3/26
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.03	-9.79	-9.9	-9.99	-9.76	-9.93	-9.99
水温	-	(℃)	13.0	12.9	12.7	12.8	12.8	12.8	12.7
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.3	8.3	8.3	8.3	8.4	8.2	8.3
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	0.8以下	(mg/L)	1.5	1.3	1.7	1.6	1.3	1.6
電気伝導率	-	(mS/m)	33.7	34.1	32.6	32.8	33.2	33.6	33.7
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			4/16	5/14	6/12	7/16	8/21	9/9	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.7	-9.85	-9.9	-9.14	-10.01	-9.43	
水温	-	(℃)	12.9	13.3	14.0	15.0	15.9	16.1	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.2	8.0	8.4	8.1	8.2	8.0	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	0.8以下	(mg/L)	1.4	1.7	1.7	1.1	1.9	1.5
電気伝導率	-	(mS/m)	31.3	32.6	32.5	32.7	34.5	36.0	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			10/7	11/25	12/10	1/14	2/24	3/31	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.09	-10.22	-10.29	-10.3	-10.2	-9.9	
水温	-	(℃)	15.9	15.9	15.2	14.7	13.6	13.1	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	8.2	8.2	8.4	8.4	8.2	8.1	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(g/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ほう素	0.8以下	(mg/L)	1.7	2.0	2.0	1.8	1.1	1.3
電気伝導率	-	(mS/m)	35.4	33.4	34.4	33.8	33.8	32.6	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

注4: 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。

表 3-4-2-5-3(1) 調査結果 (地点番号 03)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			4/24	5/24	6/26	7/25	8/22	9/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.79	-12.64	-12.99	-13.09	-13.33	-12.66	
水温	-	(°C)	12.6	12.9	13.3	13.9	15.0	14.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.5	7.5	7.5	7.6	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001	0.002
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	34.7	33.4	31.1	30.9	30.7	32.7	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			10/24	11/21	12/19	1/17	2/14	3/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.77	-13.28	-13.44	-13.55	-13.57	-13.22	
水温	-	(°C)	14.8	13.8	14.0	14.2	13.8	13.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.11	0.09	0.12	0.09	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	30.0	27.9	28.0	29.3	29.1	31.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			4/18	5/15	6/11	7/10	8/22	9/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-13.60	-13.63	-13.20	-12.61	-12.02	-12.94	
水温	-	(°C)	13.5	12.9	13.0	13.8	15.8	15.9	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.001	0.002	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.08	<0.08	<0.08	0.08	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	38.0	41.0	36.9	44.8	37.2	33.3	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-3(2) 調査結果 (地点番号 03)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			10/10	11/15	12/12	1/17	2/21	3/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-13.45	-12.43	-12.84	-13.06	-12.74	-12.78	
水温	-	(°C)	15.9	15.0	15.9	14.9	14.5	14.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.5	7.5	7.4	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	<0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.08	0.08	<0.08	0.09	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	31.8	34.6	34.6	35.5	39.0	37.6	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			4/23	5/21	6/25	7/21	8/27	9/17	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.12	-12.64	-12.64	-11.88	-12.90	-12.88	
水温	-	(°C)	13.9	13.0	13.5	15.2	16.4	15.4	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.10	<0.08	0.11	0.10	0.10
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	39.1	36.2	34.9	32.2	31.5	31.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			10/13	11/26	12/9	1/21	2/22	3/25	
水位 ^{注2}	-	(m)	-11.71	-13.11	-13.63	-13.95	-13.81	-13.00	
水温	-	(°C)	15.5	15.7	15.8	14.7	15.3	15.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.4	7.4	7.5	7.4	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.09	0.09	0.08	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	32.7	32.4	31.6	45.7	46.7	44.7	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-4(1) 調査結果 (地点番号 04)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			6/16	8/24	9/19	10/24	11/21	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.00	-12.54	-11.59	-11.84	-12.45	-12.63	
水温	-	(°C)	-	15.1	14.1	14.8	12.8	13.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.8	7.6	7.6	7.6	7.6	7.9	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.1	<0.08	<0.08	0.09	0.12	0.15
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	35.0	36.6	38.6	38.8	37.0	38.6	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			1/17	2/14	3/13				
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.78	-12.80	-12.46				
水温	-	(°C)	13.7	14.0	14.1				
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.6				
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003			
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01			
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005			
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.002			
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001			
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001			
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.10	<0.08	<0.08			
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	0.1	<0.1			
電気伝導率	-	(mS/m)	38.4	39.7	36.0				
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			4/18	5/15	6/11	7/10	8/22	9/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.78	-12.84	-12.44	-11.58	-10.73	-12.06	
水温	-	(°C)	15.0	15.0	14.9	14.1	14.8	14.6	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.09	0.1	0.11	0.08	0.10	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.1	0.3	0.1	<0.1	<0.1	0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	47.4	64.1	40.4	40.1	43.2	45.4	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-4(2) 調査結果 (地点番号 04)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			10/10	11/15	12/12	1/17	2/21	3/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-12.60	-11.38	-12.01	-12.30	-11.92	-11.96	
水温	-	(°C)	15.0	14.6	15.0	14.7	14.9	14.5	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.11	0.10	0.09	0.09	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	0.3	0.1	0.1	0.1	<0.1	0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	58.4	42.0	42.0	44.4	37.5	40.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			4/23	5/21	6/25	7/21	8/27	9/17	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.89	-11.72	-11.79	-10.48	-11.99	-12.04	
水温	-	(°C)	14.4	13.6	13.8	14.3	15.0	16.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.6	7.6	7.5	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.08	<0.08	<0.08	0.08	0.13	0.10
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	39.3	36.9	36.7	38.6	35.9	36.4	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			10/13	11/26	12/9	1/21	2/22	3/25	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.25	-12.30	-12.75	-13.08	-12.92	-12.23	
水温	-	(°C)	15.6	15.3	15.0	14.9	15.1	15.1	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.10	0.11	0.13	0.11	0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	0.2	0.3	0.2	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	39.0	47.6	51.7	55.8	48.6	42.0	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-5(1) 調査結果 (地点番号 05)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			6/8	8/24	9/19	10/24	11/21	12/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-11.00	-11.00	-10.33	-10.42	-10.89	-11.04	
水温	-	(°C)	-	14.0	14.0	14.4	13.0	12.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.8	7.5	7.6	7.6	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	0.10	0.09	0.15
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	36.9	37.0	35.8	31.7	33.9	34.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	平成30年度						
			1/17	2/14	3/13				
水位 ^{注2}	-	(m)	-11.16	-11.18	-10.92				
水温	-	(°C)	13.5	13.5	13.8				
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.6	7.5				
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003			
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01			
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005			
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001			
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001			
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001			
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.09	<0.08	<0.08			
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1			
電気伝導率	-	(mS/m)	35.6	36.0	36.9				
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			4/18	5/15	6/11	7/10	8/22	9/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-11.22	-11.25	-10.96	-10.38	-9.95	-10.61	
水温	-	(°C)	14.7	14.4	14.4	13.9	14.2	14.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.7	7.4	7.4	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	41.8	42.0	41.4	41.8	38.6	38.4	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-5(2) 調査結果 (地点番号 05)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和元年度						
			10/10	11/15	12/12	1/17	2/21	3/13	
水位 ^{注2}	-	(m)	-10.61	-10.18	-10.53	-10.75	-10.47	-10.50	
水温	-	(°C)	14.3	14.7	14.4	14.1	14.0	14.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.08	<0.08	0.09	<0.08	0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	38.4	34.0	36.7	38.1	38.9	39.0	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			4/23	5/21	6/25	7/21	8/27	9/17	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.97	-10.34	-10.37	-9.80	-10.51	-10.53	
水温	-	(°C)	13.2	12.9	13.3	14.2	15.0	15.0	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.5	7.5	7.6	7.6	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.10	<0.08	<0.08	0.11	0.11
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	37.8	37.4	38.5	33.8	34.9	36.9	
調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			10/13	11/26	12/9	1/21	2/22	3/25	
水位 ^{注2}	-	(m)	-9.77	-10.74	-11.13	-11.36	-11.28	-10.79	
水温	-	(°C)	15.0	14.8	14.4	14.2	14.7	14.8	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.4	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	<0.08	0.08	0.08	0.08	<0.08	<0.08
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	35.2	37.7	37.5	38.5	40.2	41.7	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-6 調査結果 (地点番号 06)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			7/20	8/25	9/8	10/20	11/13	12/18	
水位 ^{注2}	-	(m)	-1.55	-1.87	-1.90	-1.93	-2.06	-2.09	
水温	-	(°C)	14.0	14.7	15.6	14.2	13.8	12.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.2	7.3	7.1	7.0	7.1	7.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	0.003	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.40	0.48	0.55	0.53	0.53	0.55
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	38.5	38.1	39.5	39.7	40.8	43.2	

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度			
			1/19	2/19	3/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-2.10	-2.10	-2.10	
水温	-	(°C)	11.3	11.3	11.3	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.1	7.1	7.3	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.58	0.59	0.55
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	44.2	44.1	44.2	

注1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注2: 地盤面からの高さを示す。

注3: 「<」は未満を示す。

表 3-4-2-5-7 調査結果 (地点番号 07)

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度						
			7/20	8/25	9/8	10/20	11/13	12/18	
水位 ^{注2}	-	(m)	-1.66	-1.65	-1.63	-1.64	-1.66	-1.70	
水温	-	(°C)	13.8	17.7	17.6	14.9	14.2	12.5	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.6	7.8	7.4	7.5	7.5	7.7	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	0.004	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.40	0.45	0.45	0.44	0.45	0.47
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	43.2	38.6	38.5	38.0	36.8	36.0	

調査項目	環境基準値 ^{注1}	単位	令和2年度			
			1/19	2/19	3/19	
水位 ^{注2}	-	(m)	-1.70	-1.70	-1.70	
水温	-	(°C)	10.9	10.9	10.9	
水素イオン濃度 (pH)	-	(-)	7.5	7.5	7.6	
自然由来の 重金属等	カドミウム	0.003以下	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	六価クロム	0.05以下	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01
	水銀	0.0005以下	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	セレン	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001
	ヒ素	0.01以下	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001
	ふっ素	0.8以下	(mg/L)	0.46	0.44	0.42
	ほう素	1以下	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1
電気伝導率	-	(mS/m)	34.0	36.0	36.6	

注 1: 「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値を記載した。

注 2: 地盤面からの高さを示す。

注 3: 「<」は未満を示す。